臺灣日日新報
夕刊
十二月十五日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話一〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長二〇〇）臺南支局
花蓮港[illegible]町 花蓮港支局
大阪市西區靱南通二丁目（コスモビルディング内）大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（[illegible]）東京支局

決議案と報告書の草案起草を終る

十五日再開して最後の仕上げ

十四日の五國委員會

【ゼネバ十四日發聯合】五國起草委員會は十四日午後三時四十八分祕密會議て第二次會議を開いた、審議三時間五十二分に及び午後七時四十分に至り日支紛爭處理の決議案及び報告書起草案の起草を完了し漸く散會した、右決議案及び報告書起草案は直ちに日支兩當事國代表部に内示される事となり、その上にて起草分科委員會は更に十五日正午より第三次會議を開き、決議案及び報告書の草案最終結の訂正をなし同日午後十九國委員會を開き之を附議する事に決定、本日特に十九國委員會代理委員長ヴィアルト氏も出た

十五日夕正式採擇に決す

十九國委員會を開いて

【ゼネバ十五日發聯合】日支問題處理の決議案草案は十五日正午開會の第三次起草委員會で愈々完全な形となるので同日午後五時十九國委員會を開催し正式採擇するに決した

米代表部員には内示

決議案には漠然たる表現を用ゐる

日本への内示は十五日正午頃か

【ゼネバ十四日發聯合】本日の起草分科委員會は決議案並に報告書起草案の起草を完了し十五日正午開會の第三次起草委員會で之に最後の仕上げをかけ愈々十九國委員會に提出する事となつたが、日本側では右決議草案の内示を受けるのは十五日正午の第三次委員會後だらうと云つてゐる、起草を終つた決議案内容に關しては各關係國とも嚴祕に附してゐるが、大體日本と衝突する惧れある箇所は極めて漠然たる表現を用ゐ極めて愼重を期してゐると云はれてゐる、聯盟側では十五日の委員會に續き十九國委員會が開くと云つてゐるがまだ判然としてゐない 本日の委員會が終るや米代表部の日支問題係たるヒュー・ウイルソン氏はドラモンド事務總長を訪ひ決議案並に報告書草案内容を聽取する所あつた、米代表部でも本國政府と密に打合せをなしてゐる

米露招請も報告採擇も決議案から除外さる

大國側の計畫效を奏して

【ゼネバ十四日發電通】十四日の起草委員會は最初に如何なる問題を草案中に入れるかを討議し、大國、小國側は又も並に

對立し

議爭をなしたが

一、米露招請は暫く十九國委員會の進行を見て決することとし決議案から除外する

二、リツトン報告の採擇も委員會内で意見一致を見ないから決議案より除外し、追つて十九國委員會の審議に俟つ

の二點を決定し斯くて大國側の愛和なる計畫が效を奏した、續いて和協委員會の構成に就き研究に入つたが諸案中最も

有力視

されてゐた日、支、英、米、佛、伊、露の七國委員會案は米露招請延期のため不可能となつたので

一、十九國委員會をそのまゝ和協委員會とすべし

二、起草委員會の五國と議長を加へた六國委員會とすべし

三、右六國に選擧にて三國を加へ九國委員會とする案

等があつたが意見一致を見ず十五日再開することとし午後七時四十分散會した

米國の參加には日本の同意が欲しい

米の對和協委員會方針

【ゼネバ十四日發電通特電】聯盟筋への情報に依れば和協委員會に對するアメリカの方針は左の如く決定したと

一、聯盟規約第十五條第三項に關する範圍内に於て日支の和解の斡旋をせんとするならば參加し得べし、但第十五條第四項に進展することを前提としては同意し難し

一、何れにせよアメリカが參加するためには豫め日本の同意あるを要す

英外相歸國

【ゼネバ十四日發電通】サイモン英外相は十四日午後九時四十五分發歸國した、十九國委員會の經過如何に拘らず今年内にはゼネバに來ることなき豫定であると確聞する

メキシコ代表突如聯盟脫退を申出づ

ゼネバの空氣動搖

【ゼネバ十四日發電通】メキシコ代表スアレズ氏は十四日午後三時ドラモンド事務總長と會見し突如聯盟を脫退したき旨申出た、その表面上の理由は聯盟の經費分擔に堪へぬと言ふにあるが西國政府の經費支拂に堪へずとも考へられず、實は聯盟が歐洲聯盟たる以上の價値なきことと確認されたる折柄同國政府の[illegible]が反聯盟派に[illegible]れたる結果斯く脫退申込となつたものでゼネバの空氣は[illegible]ず動搖してゐる

銘酒 白鹿

政友會自重派申合せ

【東京十五日發電通】政友會の強硬派は既に倒閣決議を爲したが、黨内には之に反對の所謂自重派少なからず、十四日午後六時築地工業俱樂部に宮脇、田子、西田、長島、桑、我孫子氏等二十餘名參集し齋藤内閣は政友會の政策を踏襲して時局匡救すると稱し閣僚を出した吾等は之を支持し非常時局匡救の徹底を期せねばならぬと申合せ之を擴大する事とし九時散會

三百二十萬圓の新規要求削らる

督府では復活要求

拓務省を經由し、大藏省に廻付されてゐた總督府の明年度豫算案に對しては大藏省主計局に於て査定中であつたが、今度その査定を終りたる結果に依れば新規要求増加額一千五十二萬圓のうち三百二十萬圓を削除され七百三十二萬圓に減額されることとなつた、依つて總督府では別項の如く十五日臨時局長會議を開き右の査定に對して復活を要求することとなつたが、大藏省議を經て閣議決定を見るのは來る二十日となる模樣である

けふ臨時局長會議

總督府では十五日午前十時半から長官公室に於て臨時局長會議を開、小濱長官代理、堀田交通局總長、友部警務、殖田殖産局長、赤堀文敎、渡部專賣、木多財務各局長代理、能澤文書課長等參集、大藏省主計局に於て査定された總督府の明年度豫算に對して各提出部局から復活要求の意見を求め、之を取纏めて總督府の意見として其の復活方を大藏省に要求することとなり零時散會した

五國協定案を認め感謝決議案を可決

本年最終の軍縮一般委員會

【ゼネバ十四日發電通】五月の休會後初めて開會の軍縮委員會は十四日午前十時四十分開會、ヘンダーソン議長より七月以來の軍縮問題の經過を說明した後問題の五國協定の

審議に

入り、ポーランド、ルーマニア、ユーゴスラヴィア各代表立ち五國協定細目が如何に運用さるるかを見るまでは五國協定に對する贊否を保留する旨を述べ、その他の小國は五國協定を歡迎するがこの種の問題は會議自身の手で解決すべきで今次の五大國の場合の如く祕密交渉にて決すべきでないと強調した、支那代表顏惠慶氏はこの際を

利用し

て五國協定案中に含まれてゐる「武力に訴ふるを避く」とする原則を指摘し余は斯る宣言が歐洲以外の諸國にも擴張さるるを希望すと述べ、之に對しフランスのマッシグリ公使、イギリスのサイモン外相は交々立つて小國の五國祕密會議に對する攻擊に答へ

そはドイツを會議に復歸せしめんとするため五大國が緊急會同を要した爲めである

ドイツ代表ワイゼッカー氏は來年一月ドイツが再び列國代表と共に積極的に活動を開始する際には去る十一月四大國代表に依り示されたと同樣の好意を示さるべきを確信する

と述べ、結局一般委員會は全會一致五大國の軍縮協定案を

明記す

ることとし、最後に「マクドナルドイギリス首相初め五大國協定調印國に對し彼等の軍縮會議に對する貢獻を謝する」旨の決議案を可決し、議長ヘンダーソン氏は次回は來年一月三十一日に開會し、フランス案を審議する旨を宣し午後一時閉會した 出席者は過般の五國協定成立に依り脫退後會議に

復歸し

たドイツ代表ワイゼッカー氏、日本松平駐英大使、イギリスサイモン外相、アメリカのウィルソン氏、フランスのマッシグリ公使、イタリーのロッソー氏、ソヴエット聯邦のリトヴィノフ外務人民委員長その他各小國代表等であつた

笠間駐葡公使信任狀を捧呈

【リスボン十四日發電通】ポルトガル駐劄公使に新任された笠間杲雄氏はポルトガル大統領カルモナ將軍に信任狀を捧呈した

英國と波斯間に國交斷絶の虞れ

雙方から聯盟に提訴

【ゼネバ十四日發電通】ペルシャ政府がアングロ・ペルシア石油會社に對する石油利權協定の取消を通告したことに端を發したイギリス、ペルシャ間の紛爭事件は遂に國交

斷絶の

恐れあるものとしてイギリス政府から日支紛爭事件と同じく聯盟規約第十五條に依り聯盟理事會に事件附託を通告した、聯盟理事會には午後七時（臺灣時間十五日午前二時）迄にはペルシャからは何の通告にも接しないがペルシャは既に該事件を理事會に附託する意向を洩らしたのでイギリスは先手を打つてこの手段に出でたものの如く、理事會は先づ國際仲裁裁判の意見を聽取することとならう

【テヘラン十四日發聯合】ペルシャ政府は十四日英波石油會社の利權取消問題に關し英政府が去る八日付對波通牒に於て、ペルシャ政府を

威嚇し

たとて聯盟に訴へた

【ロンドン十四日發聯合】ペルシア政府が聯盟に訴へたに對し英政府も聯盟に提訴するに決した

何柱國との協定内容を通告

長岡代表が聯盟に

國府の抗議の矛盾を指摘

【ゼネバ十四日發電通】長岡代表は聯盟理事會議長に同委員會に對し去る十日日本軍と山海關守備司令何柱國との間に調印された

一、支那側は日本軍の裝甲列車に對し發砲したる件に關し遺憾を表し且つ排日運動の鎭壓を行ふべき事

を約束せる協定内容を通告した、而して同通牒は南京政府は右の如き協定成立せるに拘らず去る十一日付を以て有吉駐支公使に對し山海關事件の抗議をよせ來つた、支那政府の抗議は成立せる協定の事實と矛盾せる所であると附言してゐる

植民地豫算案の情況報告

【東京十五日發電通】永井拓相は十五日午前九時十五分齋藤首相を官邸に訪ひ植民地豫算案の情況を報告し十時十五分辭去した

けふ戰債支拂日

フランス下院決議案を可決

支拂拒絕の意向を明かにす

【パリ十四日發電通】フランス下院は十四日エリオ内閣に對し不信任の票決を行つた後、一日休憩に入り、エリオ首相以下全閣僚が退席するや議事を再開して戰債問題に對する外務及び財政委員會の合同決議案を三百五十對五十七票にて可決し十二月十五日、對米戰債支拂の正式拒絕及びフランス下院は現在の戰債協定、賠償もこれを拒否する意向なる旨を明にした

白耳義正式に不支拂を通告

【ワシントン十四日發電通】アメリカ駐劄ベルギー大使ボール・メイ氏は國務省に對し十二月十五日支拂期限の對米戰債年賦金を支拂はざる旨正式に通告した

伊國は對米戰債支拂命令

【ローマ十四日發電通】イタリー政府はファシスト黨大會の決議に從ひ十二月十五日支拂期限に達する對米戰債年賦金支拂の命令を出した

人事

▲洪九江氏（發記茶行主人）支那視察中のところ十四日の大球丸で歸北

その日その日

○米國もどうやら國際的に孤立の形ち、殊に戰債不拂問題では歐洲に反米思想の高潮を見る

○フランスは露骨、英國はネチネチ、米國も樂ではない

○國家間の無遠慮な利己主義が之から更に醜い芝居を展開させるだらう、多事多難

○敷かれた側の國際聯盟、見かけだけで食べられない、現實暴露の悲哀を一番多く感ずるのは蓋し支那

○小國共も一通り踊つたら大抵然が吞み込めるだらう、況や日本の窮極的態度では微動一つ

○借金棒引を實行して國際的に孤立に陷つたロシアが今になつて頻に國交回復をあせる——

○昔の借金を世間で忘れて了はぬ限りインチキは矢張インチキ

○對岸支那の政情なんかもトテモ面白く展開する、高見の見物人には確かに支那は面白い國

○この苦心、この努力、この心痛早晩に酬しないのか知ら

○ボーナスの哲學的根據には感謝の心構が基礎づけられねばならぬのだがサテ……

○川柳の、ボーナスが成つてゐるので飲んじまひ——なんかでは全く成つてませんね

無絃琴

海を隔てて對岸の情報なるものはいろ／＼であるが、元來取りとめのない支那のこと故その情報なるものの中にも隨分インチキなのが多いさうだ、例へば先頃廈門でのピストル騷ぎの報道なども全然無根で廈門の邦人や官憲は共に驚いたり迷惑したりしてゐるといふ▲廈門で臺灣人の組織する商工會といふのが出來てゐるが之なども他に目的があつてのことで、領事館でも認めてはゐないもので擴大の報道は慎みたいとのことだ▲臺灣籍民の勢力がなか／＼強力になつて來てゐることで、時には臺灣出身の武將などが飛び出し一時泉州邊では帝義といふ人の如き師長にまで榮進したりした、且つ不逞でも邦民の背後には日本國旗があり[illegible]でも邦民には一目おくといふわけださうだ▲先頃廈門でサンパンの罷業が起つた當時我が三浦領事は「サンパンなら我臺灣にでもあるから呼ばう」といふと支那側が聞いて邦民がコレ以上增されては堪まらぬとて罷業は直ぐやんださうだ。

火の鳥

261)

加能作次郎作

石塚連畫

（石塚[illegible]）

林間の情死者（五）

「何處で？」と辰夫は意氣込んで尋ねた。

「何處か、すぐそこの山の中ださうでございます。」

女中は辰夫等の、例によつて遲い、遲い朝飯の食膳を取片付けながら、相變らず冷やかな無感動な調子で答へた。何かしら辰夫等に對して怒つてでも居るやうだつた。ひよつとしたら、彼等の時ならぬ食事などにかかづらつてゐて、他の女中等のやうに情死の現場を見に行けもしないので、氣を惡くして居るのかも知れなかつた。

「何處、何處、何處の山？」

辰夫は慌しく緣側に飛出して其處らを見廻した。正面間近に、頂きから麓まで眞紅に色づいた二子山が聳えて居た。それを指しながら。

「あの山？」

「いいえ。こちらです。」

女中は仕方なしのやうに、綾子と一緒に緣側へ寄つて來て、左手の方を指した。見るとそこから二丁程先の方に、下の往來の左側に接して、饅頭のやうに盛り上つた丘のやうな低く小山があつた。山といふよりも、一寸した見晴らし臺で、その頂上からは、靄の果、明星などの連山を越えて、遠く相模灘の風波を望むことが出來るので、避暑客の始終散步に行くところなのであつた。旅館の前から、爪先上りのだら／＼坂になつてゐる眞直な往來が、その小山の麓をめぐつて、急角度に左側へ曲り下つてゐるので、辰夫等の立つてゐる二階の緣側から見ると、恰も道がそこで行止りになつてゐるやうに、その小山の姿に消えてゐた。併し其處には人影もなく、何處にそんな異常事が起つてゐるかと疑はれる程、あたりがひつそりしてゐた。

女中は方角だけ敎へると、すぐ又元へ戾つて彼女の仕事にかかつた。そして辰夫が。

「ここのお客さん？」

と振返つて尋ねた時、彼女はお膳を携げて部屋の外へ出かけてゐたが、その聲聞えぬ振で、さうさと姿を消して了つた。

「なんだ。變な奴だな。」

「ええ、何だかぷり／＼してるのよ、何か私達に反感を持つてるらしいのね。」

「あんまり見せつけたもんだからね。あはははは。」

丁度その時、件の小山の麓から二三人の男が出て來た。彼の番頭も混つて居た。何か女中らしいのが二人。

「ああ、矢張あすこだ、一寸行つて見て來よう。」

辰夫はすぐ出かけようとした。

「およしなさい。つまらないぢやないの。氣味が惡るいわ。」

綾子は引止めるやうに待つた。勿論彼女も好奇心をそそられてゐたのだが、何となく子供らしく、人前にも體裁が惡るいやうな氣がしたし、さうかといつて、後に一人ぽんやり殘つてゐるのも情しく限だつたのだ。

「でも一寸……すぐ歸るから。」

そして辰夫は、宿のドテラのまま、慌しく廊下へ驅け下りて行つた。

「一寸、履き物を貸して呉れ給へ。」

「はあ、畏まりました。お出かけでいらつしやいますか。」

丁度今見に行つて來たらしい一人の番頭が、外から揉み手をしながら入つて來て言つた。

「ああ——何だか心中があつたさうぢやないか。」

「はあ……」

「君、見て來たの？」

「はあ一寸……」

「ここのお客さん？」

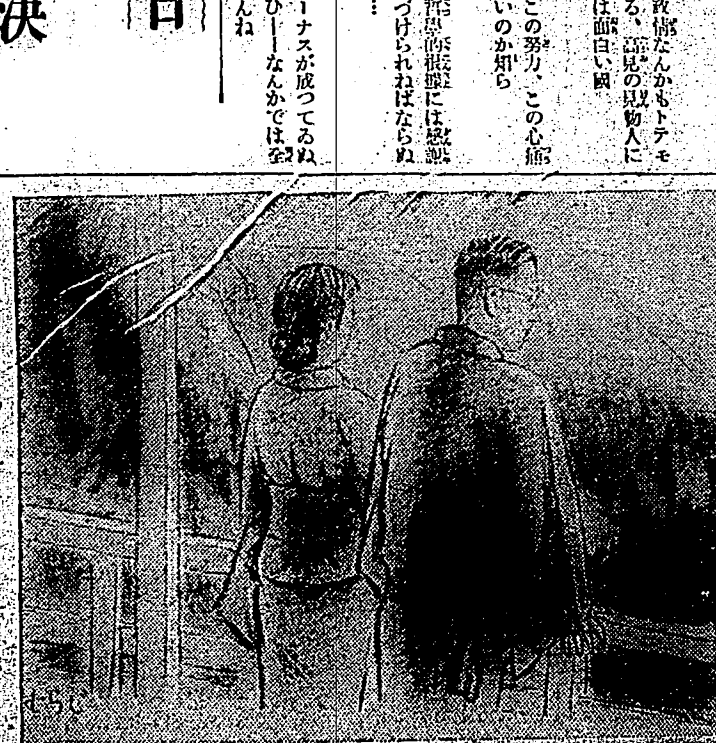
「いいえ、滅相な。」

番頭は信用に關するとでもいふやうに、强く打消した。そこには、辰夫等の泊つてゐるM館と、隣のK館と、二軒しか宿屋がないのだつた。

「ぢや、K館？」

「いいえ、さうでもございません。」

番頭はそれをもまた打消した。



ぜんそくにスペロイン

全國藥店に有り

苦痛は一服

苦しい喘息には 治喘藥の選擇が第一

喘息は患者以外の人々には想像も出來ない悲慘な病氣で原因は主に神經性のもので交感神經又は迷走神經の刺戟から起ると言はれてゐますが大抵は氣管の爲め氣管支粘膜が刺戟され呼吸困難を起すものが最も多く殊に秋から冬にかけての氣狂じみた氣候の變化には喘息持ちの誰もが必ず一度は息が切れて窒息する樣な發作に惱まされて苦悶する。

そこで此の地獄の苦しみの樣な苦痛を救はんと多年苦心研究の結果最近「スペロイン」と云ふ新藥を發賣しました。幸ひに到る處で大好評を博してゐます。而してこの「スペロイン」は各種高貴藥の配合劑でありますので一日三回服用するだけで今にも息が切れる樣な悲慘な苦痛を緩和出來ます、そして喘息藥にありがちな胃腸を害したり嘔吐を催す等の副作用なく且つ内服藥でありますから家庭に於て直に安全に治療し得らるる理想的良藥であります。「スペロイン」の藥效に就ては實驗者より大なる感謝の聲や禮狀等を頂いてゐます。併し餘り誇大に自家廣告はいたしませぬが御服用なされる方々は必ず滿足せられる事丈けは確かです。是非一度御試驗して下さい。そして四季を通じて最も危險な此冬期を「スペロイン」によつて安全に且つ愉快に御暮し下さらん事を御願ひ申上げます

但「スペロイン」は全國有名藥店に取次がれて居ますが品切の節は本舖へ直接御申込下さい。

適應症 喘息、氣管支カタル、感冒、セキ、百日咳、其他セキの諸症

藥價 六日分壹圓、十五日分貳圓、二十五日分參圓、四十五日分五圓、百日分拾圓

[illegible]

發賣元 大阪市天王寺區東平野町三丁目 合名會社 東亞藥園 振替大阪七五一四番 電話南四〇五一番

スペロイン SUPEROIN

高貴藥配合 注射以上

ニセ物あり[illegible]御注意

特約店 臺北市榮町 吉越廣生堂

又も大物を引ツ懸け
五十鈴、朝日勇躍して出動
飛行機二臺も空中捜査に向ふ

【基隆電話】特務艦能登呂への入電によれば、現場にある第二十六驅逐隊は二十四日夕刻高雄丸が網に引つかけ二十五驅逐隊が發見した附近にて掃海作業中、又も何か大物を引掛けたとのことで同地點に早蕨の沈没せることは益々確實性を帶ぶるに至つた、十四日夕刻出港の第二十五驅逐隊は十五日午前三時現場着直ちに捜査に着手し十五日朝天候は稍惡くなつたが豫定通り五十鈴は午前十時多數見送者に出港、續いて午前十時には特務艦朝日も一切の準備を整へ勇躍現場に急行した、能登呂からは午前九時第一、第七飛行機二機が佐原中尉指揮の下に第三回空中捜索に向つた、同日朝の現場の模様は風速十八米、視界八哩

浪の高さ三メートル 能登呂艦長桑原大佐は語る 本日の捜索は推定位置の東西線六十哩をチグザグに飛んで漂流物を探すにある、正午頃飛來する豫定である

折角の手掛りを失ふ
驅逐早蕨の遭難現場附近
けさの風速十六米

【馬公十五日發電】昨日來遭難現場には二十五、二十六兩驅逐隊、北上、トロール船等あつて引續き掃海作業に從事中であるが、昨夕又復何物かの手掛を得たるも外れたので再びこれに打當つべく努むるも不能となり、それ以來本朝に至るまで何等手掛なし、本朝現場は風速十六メートルを示し浪稍高しをるが十四日の如きは至つてその情報の少ない日で捜索困難が想像され幕僚も「之では商賣にならぬ」と云つてゐた

調査員一行が
細密に調査

【馬公十五日發電】遭難調査の調査員一行は十四日午前第十三驅逐隊を港外に出港させ南雲大佐以下各調査員乘込み遭難擱坐その他の試驗をなし午後三時すぎ歸港し引續き水交社で細密なる調査を續行した

田端局長の出張延期

各種の用務を帶びて上京中の田端專賣局長は二十二日頃歸臺の豫定であつたが用務の都合により來る二十一日頃まで滯京、ソレより酒、樟腦關係の視察をなし來る二十九日歸臺するやう出張延期された

想像に餘る
作業の困苦
龍田乘組員語る

【馬公十五日發電】軍艦龍田、某乘組員は語る 早蕨遭難現場に約一週間程監視その他の勤務に從事してゐたが、荒天續きで各艦とも非常な難作業であつた、本艦の如きでさへカブつて飯が食へぬ日があつたのだから驅逐隊は餘程ひどかつたらしいと同情される、現場に行つて實際その情況を見なければ實際の難作業の困苦は想像出來ぬ、又馬公要港部では連日連夜現場から來る情報によつて一喜一憂し、後報が待たれて

けふは嬉しい
ボーナス日
お役人さんホク／＼

臺北州の賞與 約廿三萬圓 市は七萬餘圓

お役人さん一年間久緻の官廳のボーナスは十五日一齊に各自に手交されたが、臺北州の年末賞與は

內務部系統判任官	三六、九三六圓
中等學校判任官以下	四二、三二六
警務部系統判任官以下	二一、一〇五
小公學校長以下	一〇一、九三五
待遇官吏雇員	二六、七七三

合計二十二萬九千七十五圓、人員二千二百七十一人で平均[illegible]といふところ、お隣の臺北市では

高等官同待遇	二、四五〇圓
判任官以下	三一、一一八
學校職員	三七、二〇〇

計七萬七百六十八圓、人員七百九十九人で吏員は十九割、學校職員は十五割といふ状況であつた

割のいい專賣局

三千餘人の大世帶の專賣局のボーナスは十五日渡されたが高等官一萬一千圓、判任官五萬圓、雇員六萬圓、傭員一萬八千圓で高等官は二十三割、判任官は二十五割で高等官より遙によく雇員二十四割で他の官廳に比し流行は警察官廳だけにボーナスの額も多く各課とも大ニコ／＼であつた

安全週間が終ると
氣が緩んで事故續出
十五日朝も自動車事故二つ

交通安全週間はさすがに一般が緊張してゐたため事故も少なかつたがそれが解除されるや否や次々と交通事故が頻發するので當局は大いに遺憾とし嚴重取締べの上過失運轉手をきびしく懲める方針である、十五日も朝バラから八時二十分の同時刻に二つの自動車事故があつた、一は揚鐵貨（三）の運轉せる市營バスが兒玉町二、三丁目十字路で錦町一〇五魚商張金良（六）の自轉車と衝突して商賣道具を引繰返した上輕傷を負はせ一は表町二の二番地先で丸源タクシー運轉手黃燦過（三）の自動車が火を避けんとして電柱にブッつけた

歲末警戒の
打合せ
ギャング對策の意見交換

臺北南北兩署の刑事事務打合せ會は臺北州刑事課及び南北兩署の刑事防犯係四十餘名出席で十四日午前九時より市內明石町の臺北警察會館に開會、東刑事課長より諸訓示あつて後年末に際しての警戒取締其他打合せをなし、午後一時からは市內各銀行、百貨店側代表を加へギャング對策、萬引警戒等について其他意見の交換をなし午後五時散會した、尚七星新莊文山海山淡水の各郡警察課の刑事事務打合せは十六日同會館にて行ふ事となつた

鐵、ラグビー軍南下

本島ラグビー界の王者鐵道ラグビーチームは十八日全高雄團の招聘により十七日午後十時三十分南下するが南部唯一のラグビーチーム全高雄團との一戰は定めしラグビーファンの血を湧かす事であらう

御成町聯合賣出會の寶探し

臺北市御成町聯合賣出會では十五日午後七時から九時までの間に御成町公設市場構內空地に於て寶探しと店主八名の變裝探しを行ひ景品も即時福引場で交付すると

基隆の公質流質物 本年最終の賣出

基隆公設質舖では本年最終の流質物賣出を來る十六、十七及び二十二の三日間に亙り官商方面のボーナス及び俸給日あてに市公會堂に於て行ふ筈である

歡呼に送られて
朔北の野へ向ふ
○○○○隊はけさ船出

【鹿兒島十五日發電通】朔北の野に重大使命を帶びて○○する○○○○○○○隊の將兵○○○○名は高田○○隊長統率の下に今朝未明○○丸に乘船を開始し午後零時怒濤の如き歡呼に送られて出發した○○○○○隊は明朝門司に向ひ同地より第○○隊と合して華々しく船出する筈である

第○○團も出發

【熊本十五日發電通】我生命線保護の重任を帶び衛戍地何日の第○○隊の將士ははち切れるやうな郷黨の感激に充たされてゐるがいよ／＼○○日來り今朝一時十五分折柄の寒雨を冒し向田中尉の指揮する先發隊先づ○○のトップを切り、次いで五時半次の部隊が進發したが戰時氣分で見送る群衆十萬に達した

臺北州協議會
十九日から
けふ下打合

臺北州の協議會は來る十九日二十日の二日間に亙つて開催さるるので中瀨知事は十五日午前九時から藤元內務、奧田警務兩部長、參與員を公室に集め協議會に關する打合會を開催し正午散會した

寒行の淨財を
貧民救濟に

臺北市上奎府町三丁目一八番地日蓮宗信者倉野天錠（三）氏は市內寒行により得たる淨財四十圓を北署管內の貧困者救濟資金に使つてくれと岩田北署長に寄附した

死んだと云はれて
奇蹟的に全快
奇病に罹つて

臺北萬華信用組合監査役である市內有明町醫師王和湖氏は先程二週間程にかかり一時容態惡化したため一部には死亡したものと傳へられたが其後臺北市赤十字病院へ入院加療中奇蹟的に全快したのでこの程退院し自宅で靜養中である、因みに同病氣は病原不明の急性熱病でチフスの病態よりも高度で急性的なものでありこのためにふれた者を[illegible]本島では全島を通じて一年に一、二名あるかないかの極めて稀に見るもので[illegible]

新公園內の便所から胎兒の死體

十五日午前八時[illegible]

天氣概況（十五日）

本島は北部と東部が曇り他は晴れて居ります

▲天氣豫報（十六日）
- 一區（北部）北東の疾風曇時々晴
- 二區（東部）北東の和風曇り
- 三區（西部）北の和風晴れ
- 四區（南部）北の和風晴時々曇り
- 臺北地方 東の和風晴後曇

（十六日）	滿 前	滿 後	干 前	干 後
基隆	四・三	一・五五	[illegible]	[illegible]
淡水	六・三	六・三五	[illegible]	[illegible]

商況（十五日）

米況

正米市況（前場）

蓬萊米含み丸糙下押

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
	七、八六	不申	八、〇八
	八五		
	八四		

其他不申

▲二期丸糙米

十二月十五日限	十二月二十日限	一月二十日限
受渡	八、六九	八、七八
	六八	七六
		七五

▲二期蓬萊は昨後場仕合の氣先今朝期米の軟弱を認めて弱含み當限は七圓八六錢同州に而り八四錢と下向いて此々十四串中限出來不申の先限に八圓〇八錢と三丁高に一本舛れ ▲二期丸糙は昨後場仕合の氣先後場米軟弱に下押し十二月十五日限受渡しの二十日限に八圓六九錢とし十安に而り六八錢と甘くがめ八串一月廿日限に八圓七八錢と一ト安に而りし五錢と下押して[illegible]前場を終る

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二四八〇	二五〇七	二五六五
二	二四八六	二五〇六	二五六四
三	二四七九	二五〇〇	二五五九
四	二四七七	二五〇一	二五六〇
五	二四七八	二四九九	二五五四
六	二四七三	二四九一	二五五〇
七	二四七〇	二四九〇	二五四八
八	二四六九	二四八九	二五四六
九	二四六八	二四八八	二五四六
十	二四六八	二四八七	二五四九

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	二四五六	二四九〇	二五四九
止	二四五四	二四八四	二五三七
高	二四六一	二四九八	二五四九
安	二四五四	二四八四	二五三六

神戶期米

▲前場

	當	中	先
寄	二四四〇	二五〇五	二五六五
上	二四二五	二五〇一	二五五三
高	二四四二	二五一二	二五七〇
安	二四二五	二四九七	二五四八

株・式

東京短期

▲前場

	寄	引
東新	二〇四、〇〇	二〇四、七〇
鐘紡	二四二、〇〇	二四二、九〇
同新	一一九、八〇	一二〇、九〇

大阪短期

▲前場

	寄	引
東新	二〇四、〇〇	二〇四、七〇
鐘紡	二四二、〇〇	二四二、九〇
同新	一一九、八〇	一二〇、九〇
日糖新	一〇五、五〇	一〇七、九〇
新	三六、三〇	三六、五〇
日產	六八、八〇	六九、五〇
日石	四九、二〇	五一、二〇

大阪長期

▲前場

	寄	引
鐘紡	二四二、九〇	二四三、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
レーヨン	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]

	寄	引
鐘紡	二三七、八〇	二三八、九〇
同新	一二〇、〇〇	一二二、六〇
日糖	八八、〇〇	八八、〇〇
同新	五〇、三〇	五〇、一〇
南新	〇六四、七〇	[illegible]
商船	四七、九〇	四七、八〇
郵船新	一五、一〇	一五、一〇
日糖	六五、四〇	二一、二〇
同新	一九、八〇	六七、三〇
日產	七〇、四〇	二〇、五〇
同新	三一、〇〇	七〇、四〇
レーヨン	六九、九〇	三一、一〇
東株	一	六九、七〇
同新	一〇六、七〇	一〇七、六〇

恩給 電話 ドコよりも一番安く即座にお立替致します 御不用電話何時でも買入れます 金融 榮町一ノ四 電話八八〇番 旭屋

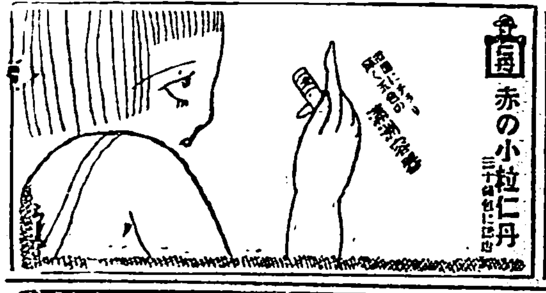
サツマ名産 かるかん 內地御引受け 臺北兒玉町二ノ一二 電話一九二四番 春日堂

內地みやげ 歲暮贈答品 蜜餞各種 豚テンプ 新高飴 木瓜糖 乾豚肉 落花糖 金柑餞 龍眼飴 鳳梨飴 たいわん餅 其他各種あり 臺北市京町三丁目 東陽製菓部 電話六四二番 支店 基隆驛前 電話三六〇番

滋養名菓 かるた家 北京町 電話二三七四〇一〇

日本一安い 臺灣向陶器卸 十錢均一陶器 均一業者照會あれ

小林 高木 兩博士藥效證明 月やく下し 絶對に害なく翌日よりキキメ現れ確實に流下する祕藥です 閉止困難の方は和田山分院を御利用あれ 臺北壽町（東本願寺前） 和田山藥院臺灣分院



赤の小粒仁丹

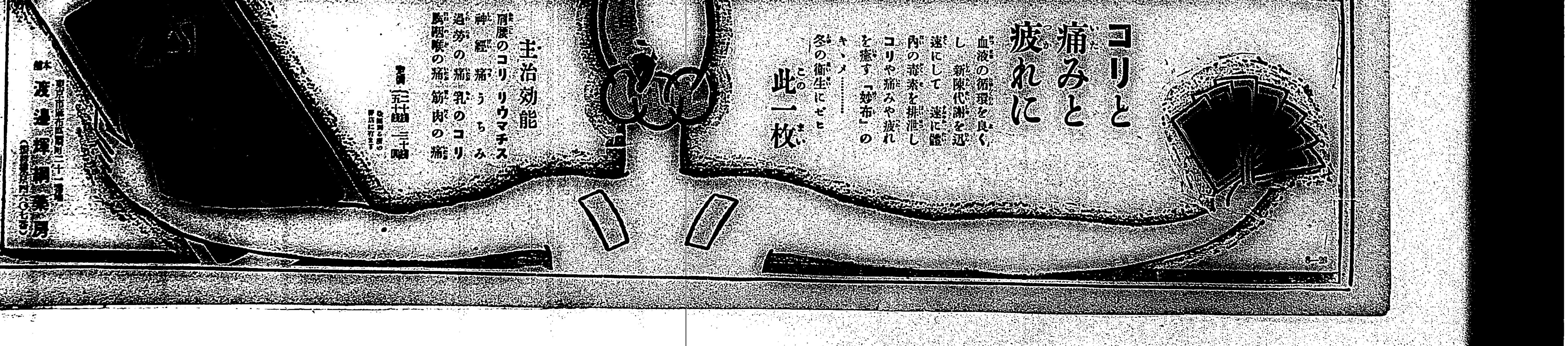
大附錄ツキ 成績ガ滿點ノ操行ハ善良トナル 面白クテ爲メニナル 八大學習雜誌スバラシイ新年號

小學生諸君！ 全國書店雜誌店ノ頭ヲ見ヨ！！ 大臣閣下ノ訓言ヤ學科ノ說明、面白イオ話、美シイ挿繪、大オマケノ附錄ハ七ツモ十モツク 買ツテ大變、スグ書店ヘ

子供園
幼稚園
一年生
二年生
三年生
四年生
五年生
六年生

六年生ノ學習雜誌ハ全國小學校デモ御家庭デモコレコソ眞ノ學習雜誌ト大評判デス 東京神田表神保町 振替東京四五一〇七 小學館

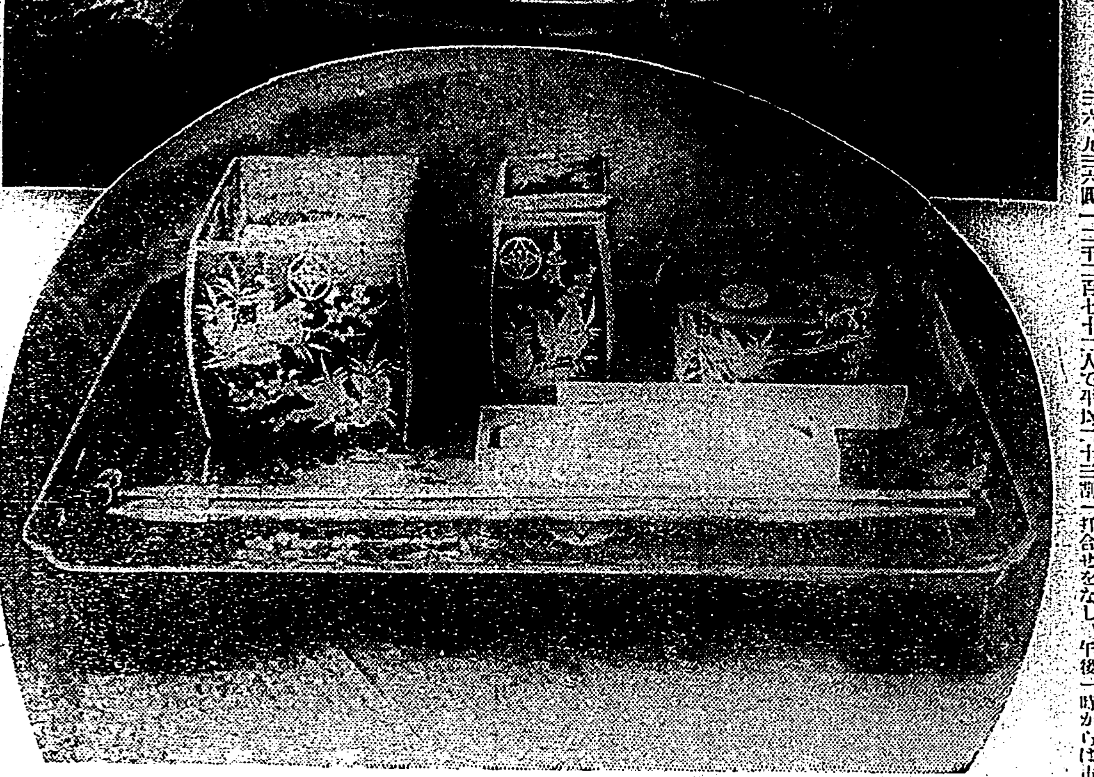
子供園・幼稚園・一年生カラ六年生マデ揃ツテ書店ニアリマス、小學館發行ノ八大學習雜誌ヲゴ覽下サイ



コリと痛みと疲れに 血液の循環を良くし新陳代謝を迅速にして速に體內の毒素を排泄しコリや痛みや疲れを癒す「妙布」のキ、メ…… 冬の衛生にぜひこの一枚

主治効能 肩腰のコリ リウマチス 神經痛 うちみ 過勞の痛 乳のコリ 扁桃腺の痛 筋肉の痛 定價 三十錢 五十錢

本舖 渡邊輝綱藥房



煙草趣味展の逸品

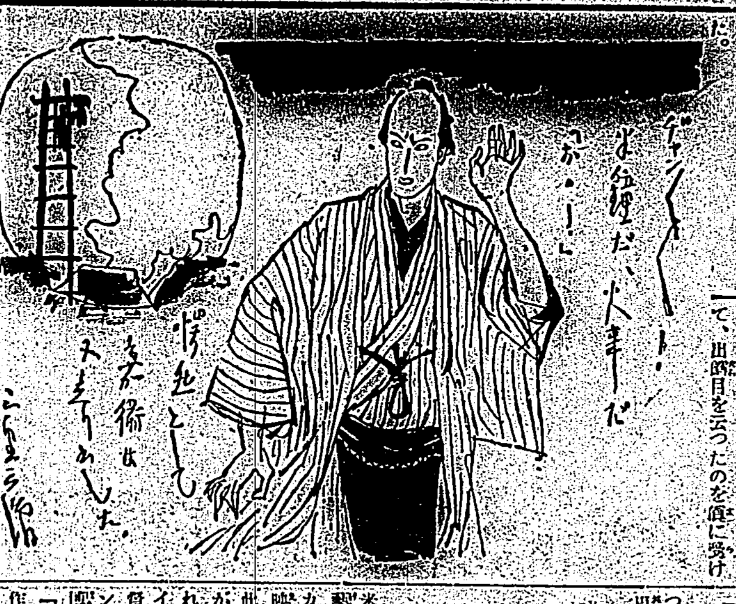
（寫眞下）高尾愛用の煙草セット 煙草趣味展に光つて居るもの金蒔絵紋章つき煙草セット、奥州仙臺伊達氏の愛妓高尾愛用の煙草セットで總督官邸に藏せらるるので、大澤藩士留守家から出て時の後藤民政長官が之を引取り官邸に遺しおいたものである（寫眞上）グロ・パイプ 本島人愛用のグロ・パイプ、水煙管、蕃人パイプ等

續殘月譜（69）

志乃田廸司作
清水三重三畫

會はぬ人（六）

走り出てしまつてから、嘉衛は
「これは拙劣かつた！」
と舌打した。
「うーむ、氣が付かなかつた」
しみじみ、後悔する調子になつた。
江戸と聞いて、あの相撲取りみたいな男が來たと聞いて、すぐ飛び出したのは、此の身が、實の父大塚權之助とやらの消息が知りたいばつかりに、矢も楯も堪まらず──と云ふ風に病氣の養父や養母に想はれはしなかつたか知ら？
「心得のないことをしたものだ」
嘉衛は、がつかりしたのだつたが、足だけは早かつた。
眼だけは、一生懸命、周圍を睨め廻した。
中仙道を西へ！西へ！本庄村の方へ駈けて行つたが、しかし、三千ヶ浦らしい姿は見付からなかつた。


ヂャン〳〵〳〵！
お鐘だ、大事だ
か…！

「一寸伺ひますが、相撲取りみたいな男か、誰かと一緒に參りませんでしたか？」
と、尋ねても。
「氣がつかなかつたなあ」
と云ふ返事だつた。
そのうち、一人が、ふと。
「見ましたぜ」
と答へた。
「見た？」
「わしに、旅のことを聞いて居た」
「そして、どつちへ行つた？」
「お武家さまに叱られ〳〵富澤登村の方へ」
「えつ？」
「もつとも、昨日の話ちやが──」
「な、なんだ、昨日のことか」
嘉衛は、またしても、がつかりした。
西から來たのに違ひなかつた。それなら、江戸へ戻る道だ。成程、狼狽した。八町堀の時に、既に西へ行くと判つて居たではないか。彼十の奴が叱られるのが恐ろしくて、出鱈目を云つたのを眞に受けて、ふつ、ふつ、何と云ふ、ざまだ。
嘉衛は、自分の慌て振りが、反つて、をかしくなつた。苦笑した。自分を嘲笑するやうな苦笑を！。
けれども、もう、東の道へ、追ふ氣は失せて居た。
立派な武家と其の供、と、昨日見た人の語る所で、嘉衛には、すつかり讀めて居た。
大塚權之助と三千ヶ浦。
實父と其の供。
首垂れて、嘉衛は、ぼつ〳〵歩くのみだつた。
吉次は、どうしたらう？
ふと、嘉衛には、幼い時に、あの加納城下で、自分の追剝を救つてくれた、頼脆い、本當の兄！まだ本當の兄とは知らで。
「兄貴にしとくよ」
なんて、亂暴なことを云つた其の相手の吉次！
知るまい！あの後、職人さまが死去されたのを。
知るまい！此の嘉衛が、何も知らなかつた當時の約束を重んじて最期まで介抱したことを。
「食ひたいなあ！」
ひとりでに、口を突いて出る愚痴だつた。
「何してる？」
──緣の側を、隙だらけの手で、僞つて居た浪人侍の子の姿が嘉衛に思ひ出された。
ちやんちやんちやん！
半鐘だ、火事だ。
「おゝ！」
愕然として、嘉衛は又走り出した。

名家敗退將棋（一八）

寺田氏一回勝二人目

左香落　七段　△溝呂木光治
六段　▲寺田梅吉

▲寺田氏（持駒）ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	一
	飛						角		二
		歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
歩						歩			四
	歩	歩							五
			歩						六
歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩	七
		飛							八
	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

△溝呂木氏（持駒）ナシ

（圖は七八飛迄の局面）

△七六歩▲三四歩△六六歩▲八四歩△七五歩▲八五歩△七七角▲九四歩△七八飛▲九五歩　四八玉▲六二銀　三八玉

▲溝呂木七段曰く　六六歩は是非角道を止めて辛抱すべきで五六歩若しくは七五歩と突いては八八角成同銀二二銀と辛抱せられて角を持合ふ爲めに明らかにいけない

▲寺田六段曰く　八四歩は三五歩と力指の戰法をと思うたが溝呂木氏の樣な力の強い敵に對しては損と思つた

▲溝呂木七段曰く　七八飛は九八に廻る手もあつて迷ひましたが九筋は薄くなつても飛の働きは強いと思つた

▲大崎八段講評　溝呂木君の七八飛は定法であらうが微にも研究が進んで居るから七八銀六二銀九五歩同歩同香と攻めては指過ぎの結果は非常に薄くなる何時でも上手に對しては防備を厚くすべきである

アカデミイ賞の候補
パ社十名に上る
米映畫界の年中行事

米國映畫界の年中行事として映畫藝術協會によつて行はれる所謂アカデミイ賞の授與式を前に各社の映畫製作技藝者中の受賞候補者が此の程發表されたが、その中十名がパラマウント社によつて占められてゐる（演技）「ジキル博士とハイド」のフレドリック・マーチ（監督）「上海特急」のジョセフ・フォン・スタンバーグ（撮影）「ジキル博士とハイド」のカール・ストラス「上海特急」のリー・ガーメス（原作）「歌時の非」スレーヴンズ・マッナット及グロヴァー・ジョーンズ（脚色）「ジキル博士とハイド」のパーシー・ヒース及びサムエル・ホフエンスタイン（作品）「君とひとときを」「陽氣な中尉さん」「上海特急」[illegible]の最優秀候補としてパ社は他の三社と共にその候補に入つてゐる

總督府圖書館普通圖書

（十二月十日新着）

臺灣小辭典	臺灣總督府
左手神聖	中河與一
呪術と宗教	米、フレーザー著　永橋卓介譯
亂覺心理の研究	青木庄左衛門
新らしき教育計畫のために	赤井米吉
學校球技指導法	佐々木等
續文藝評論	小林秀雄
新詩論	吉田一穗
俳句の作り方と味ひ方	吉田冬葉
漢詩講座	臨江詩閣
ふらんす人形	大佛次郎
御殿のお千代	神田伯治
何設民話考	巴尾[illegible]
日本文化の再建	深田[illegible]
火線に散る	伊地知進
幕末開港女百話	淺田[illegible]
新撰滿洲地誌	田中秀作
法律史話	倉川政次郎
日支時局と國際聯盟	山川[illegible]夫
統制經濟と基礎知識	井関孝雄
年少者就職の豫備的知識	鈴木舜一
支那風俗春秋	佐久間貞次郎
雖（發生）	岡田[illegible]一郎
僞造品の知識	高木隆二
ステッキ術	江連力一郎
東洋美學	金原省吾
鑄造作業標準	海軍艦政本部
日本郷土童謠名曲集	坊田壽眞
保健上より見たる正しき陸上競爭	常磐生命保險會社
養鷄管理の研究	川口輝武
全國優秀農家組合行脚	香月秀雄

新年號雜誌ある記

▼講談倶樂部の卷▲

◆まづ落語漫談演藝百殿に愉快なこと飛切りの漫畫をつけた「家庭娯樂大會」に始まつて、新長篇の「修羅八荒春秋」大衆ものにはお馴染の幕末時代を背景にした直參仲間のいざこざとはいへ、何がさて筆者が三上於菟吉であるから千變萬化素晴らしい讀物だ

新興キネ提供阪妻關東撮影所

「片腕仁義」（全拾卷）

原作 脚色……峯　照平
監督……神　彌文
同……兵藤　田平
撮影……戸島　盛輔
同……吉田　英男

─キャスト─
大和田の友造……兒島　三郎
黒駒の勝藏……堀川浪之助
友造の乾兒……阪東要二郎
同……森波浪三郎
同……淡　武郎
同……佐賀　清一
黒駒の乾兒……岩井用之助
同……京　吉次
宿屋の主人……金子　弘
立場の藤吉……岡田喜久也
捨おちか……市川　春衛
お米……京　清子
お節……淡路千夜子
美代吉……橘　勝子
お絹……松本　雅代
女將……高田　英子
浪人宗太郎……阪東妻三郎

【解說】上州街道の冬枯れの道を八日前に鬪を賣つた浪人の宗太郎がたつた一人の母親、しかも目の見えぬ母親を背に負んだ姿も惜しげにあついと噂にきいた黒駒の勝藏をたよつて行く途中寒さの爲め病癒のつのる母親に水をあたへんと一寸離れた川に水を汲みに行つた其の間に前方から手負ひ獸の如く走つて來た男に盲の母親が突ころがされ詫びの一つも言ふかと思つた相の中の男──頭からおどしつけた以外の言葉

× ×

「ヤイ俺を一體誰だと思ふ、三州切つての黒駒だぞ、盲奴氣をつけろ」と怒鳴り散らして居たそれが當の本人黒駒と知つた時宗太郎の淋しさ親子二人の旅爲見ると聞くとは大きた違ひと黒駒にすがる事をあきらめて手近の旅籠に飛び込んだが益々つのる母親の病氣それをなほさうと孝心一途の宗太郎が思はず借りた藥代又つのる旅籠代──

× ×

その借財に苦しめられて生れて何の職も持たない彼宗太郎思ひ切つてその夜片腕十兩に張込んだ友造の賭場、もろくも負けて今や片腕を切られんとする一間あつい友造の言葉で片腕落とすを助けられおまけに貰つた三両ぐるみの小粋の贈り物　男の情に感泣しつつやがて宗太郎は姿も心も洗ひかへ茲に彼の更生の第一歩が始まつたが、恩義を受けた友造の愛妾お米と云つて前身宿場女

× ×

この女が相反目する黒駒の身内の立場の藤吉に除ならぬ戀をしてゐるのをヒョンな機會で宗太郎が知り認ひおくをさとして眞人間にしようと哀願したがどうにもくり使されぬお米の魂、を血を吐く思ひで斬りすてせめて死に際まで藤吉の名をよんで死んだお米の魂だけを自由に添はしてやらうと藤吉の宅に押しかけて「姐御さんと一緒に死なせて呉れ」と願つたが根が女漁りの藤吉は「死んだ女の後追ひなんて當世はやらねえ」と吐き捨てられて宗太郎大いに怒り無理に藤吉を殺してしまふ

× ×

然し現在世話になつた友造の愛妾を殺した彼宗太郎はまともに生き長らへやうとは露だに思はず、罪詫を謝つて友造が殺すまいと一旦あ姐御に惚れてゐたが姐御がいばつかりに可愛さうだが殺した」とお米の死を縁側に飾つてやつて「サア俺を斬れ」と叫んだが友造は宗太郎の母親の事を案じ學にドスを突き刺した其の場の處ひにされてどうしても殺して呉れず惜しくない命が又ぞろ戻る

× ×

唯心の中で「親分さん今度姐御を持つ時はかた、堅氣の人を」と祈つて母を連れ去つて行く宗太郎の淋しさをたつた一人知つてゐる女性、夫れは友造の妹お節がある、い想ひを無殘に打消され哀別離苦の悲しさにすすりたくお節が宗太郎の因せまる高原の空氣の中に悲しく淋しく尾をひいて消えて行つた

（十六日より芳乃館上映）

臺日案内

料金
三回 五圓十錢
五回 七圓五十錢
七回 九圓八十錢
十回 十二圓
十五回以上 一回八十錢
一行 一回五錢

書籍
謝恩篇 五割引大割引 十二月十五日ヨリ三十一日 近大陽號書店 臺北本町 電三〇二五

藥種商
月やく 世界に於ける安全流下藥 一夜飲んで翌效く 臺北川端町 金松西山研究藥院 支店

内地土産
ボンカン・ジャボン 檢查濟 西門市場 電四三九 大阪屋

寫眞
寫眞材料（暗室無料開放）臺北榮町「ミクニ」（電六六一）
カメラ特賣 新古 臺北市榮町 フタバ寫眞機部
高級寫眞アルバム 大勉強 臺北榮町「ミクニ」電六六一
岡田寫眞器 修理 全島ナンバーワン 寫眞所 臺北本町三ノ五 電三〇〇五

ラヂオ器械
日の丸電氣 ラヂオ蓄音器製作改造修理 臺北明石町 電一六二〇
特賣 三球拾六圓 四球二十一圓 五球四十圓 六球五十五圓 高砂無線商會 臺北市京町本局前 電三四九番

履物
履物荷揃 全商品大勉強 武隆商會 出張所西門市場バラック二ノ一 西入口

旅館
頂北投温泉 櫻川館 自動車直通 北投電一二四

陶器
陶器 松尾陶器店 合資 京町二丁目 電話二九五六番

洋服
高級既製品 特價提供 セビロ オーバー トンビ マント レンコート 雨衣類 小倉商店 臺北市京町二丁目 電二四三番

食料品
食パンと牛乳に砂糖付一人前十二錢 配達致します 電話五二一 金星本店

雜件
洋服タンス 月賦販賣 組立式 臺北市新起町 日本樂器木工部
洋式帳簿と綸絹 京町二ノ二二 松久商行
毛皮なめし 本島唯一 臺北宮前町 臺灣製革株式會社
スヰート 砂糖も味の素も不用 各所の購買組合にあります
時計 修繕専門 大衆料金 分解掃除五十錢 特工會出身 郵便本局前角 電話二七九八 東京堂
名刺 ハガキは蝶印さいに御用命下さい 臺北本町 村山玩具店隣 電二五五七 長野
玄米精乳と牛乳 電一七九番

職業
男女自宅で出來る有利な内職 大阪市天王寺區 見本無料送呈

1 MINUTE JINTAN

絕對正確半分計
醫專棒狀
本品出でて外品の姿なし
仁丹の体溫計

闘病に
赤玉ポートワイン
びみ じよう ぶどう酒
375

榮光之上無
特許 商標 登錄 專賣
寒さの御用意に初冬が大切
婦人病、皮膚病、神經痛は六一〇ハップ
（新聞名記入見本御請求次第呈す）
動脈硬化 胃腸病 中風 脊髓症 あせも たゞれ
六一〇ハップ本舖 製藥株式會社

小皺
吹出物根治
色白美人となる

一瓶つけたら鏡を御覧ん
眞に色白くなる
ニキビソバカス
皮膚漂白料
ミトセ漂白素

獅子印
ライオン歯磨
LION
SANITARY DENTIFRICE
TRADE MARK
SUPERIOR QUALITY
MADE IN JAPAN

火の用心
齒の用心
ライオン齒磨
即時斷行
火事は火の元の不注意から！
むし齒は齒の掃除の怠慢から！
むし齒豫防のため、寢る前に必ずライオン齒磨をお使ひ下さい。
むし齒の豫防は、これ以外に方法がありません。
ライオン齒磨本舖 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

漢文臺灣日日新報

欲斡旋眞和解
先得日本同意乃參加
美國對和協委員會方針

十四日華府電。據聯盟方面情報。美國對和協委員會方針決定如左。

一、聯盟規約第十五條第三項所關範圍內。若欲斡旋眞和解。當得參加。但以進展於第十五條第四項爲前提之事。難以同意。

一、欲使美國參加。總要日本豫先同意。

長岡代表與何杜國
協定內容通告
指摘國府抗議矛盾

十四日壽府電。長岡代表。對聯盟理事會並同總會。去十日。日本軍與山海關警備司令何柱國之間簽印。

一、中國對日本軍裝甲列車發砲之事。表明謝意。

一、約鎭壓排日運動。通告此協定內容。而同通牒。南京政府雖有此協定成立。去十一日對駐華日本公使有告。徐來山海關事件抗議。中國政府之抗議。與成立協定之事實。有所矛盾。爲之附言云。

北平舊俄國大使館
復交備呈活況

十四日北平電。過去五年間。中俄國交斷絕。舊俄國大使館商務官邁爾曼氏。十四日正午歸平。受各國新聞記者訪問。早已開始私的交涉。備呈活況。邁爾曼氏。以中俄國交回復。爲兩國最大歡意。若未國有公電。即開始正式事務。外一切不發表。

軍縮委員會
祕密開會

十四日壽府電。軍縮一般委員會。延至午後一時。十九國起草委員會。比豫定更遲午後三時四十五分（臺灣時間午後十時四十五）在事務局二階事務總長室開會。英代表。蔡文外相。法代表馬司格利。瑞西代表休麥爾。西班牙代表馬陀利牙。捷克代表麥湼修五氏出席。極祕密會議。決議起草後。欲報告於十九國委員會。得其同意。乃內示於日華代表也。

未決而散
十五日續開

十四日壽府電。決議起草委員。午後五時五十八分。英代表蔡文外相。因歸國時間關係上。先爲退席。同國外務省國際聯盟部員加陀孔氏爲代理。續行議事。本日亦不決定。決定十五日正午續行。午後七時四十分（臺灣時間十五日午前三時四十分）散會

英國與波斯
紛議惡化
恐至國交斷絕

十四日壽府電。波斯政府對波斯石油會社。通告石油利權協定取消。致生英國紛爭事件。問題惡化。恐國交斷絕。英國政府。如日前紛爭事件。依聯盟規約第十五條。通告附託於聯盟理事會。又理事會至午後七時（臺灣時間十五日午前二時）不接波斯通告。然波斯羨漏該事件附託於理事會之意。故英國制其機先。出此手段想理事會必先聽國際仲裁裁判意見也。

極東關係七國會議

聞聯盟內部可信憑方面所稱。十九國委員會小委員會之大國一遂。以聯盟規約爲中心。不必與小國論議。且作日本脫退聯盟機會。實質上滿洲問題。欲由聯盟分離。取同様手段以打開局面。即對於極東有直接關係之國。制限聯盟內部。豫想日華英美法意俄七國會議。稱爲七人會。然大國一遂。欲使此會議負責任。聯盟惟受此結果之報告。日本固執日華直接交涉。和協委員會成立時。其權限僅傍觀日華直接交涉。時々受日華兩國報告。如限定此程度則日本必不反對。目下空氣未卜能至此否。前途尙多難也。

白國對美不給戰債

美國駐箚白耳義大使波斯麥氏。對國務省。十二月十五日支拂期限之對美戰債年賦金不支拂之事。正式通告。

駐葡公使呈信任狀

新任葡萄牙駐箚公使笠間杲雄氏。對葡萄大統領加爾毛那將軍。捧呈信任狀

英外相歸國
年內不來壽府

十四日壽府電。蔡文英外相。十四日午後九時四十五分發歸國。不論十九國委員會經過如何。今年內不來壽府云。

中外要電
小國讓步同意大國

小國急先鋒捷克代表麥湼修氏。於十三日小委員會強硬支持決議案。與英法代表計較。小委員會散會後。在事務局內折衝結果同意於大國實際論。相當讓步。至律敦報告八章之採擇。滿洲國依武力所生事實。宣言拒否承認之過激部分。由決議案中抹殺。於是小委員會離開。部分的打開。爲此小委員會起草之新決議草案。不剌戟日本之聯盟脫退。

厦門最近情報

抗日會紛爭
新舊兩派對立

據某氏情報。厦門本有反日會。因內部內訌。由莊細煙等。起而別組抗日會。兩派時起衝突。公安局力制無效。而抗日會。強行辦理。反日會。終被吞沒。此次工頭會長陳有福因與抗日會。辦理罰金及沒收日貨。其他稱立會逆數十萬圓。遂萌野心。於去十二月四日。再組織新抗日會。目下兩派對立。終難免有一番衝突。

抗日會
新舊衝突

去十一月二十九日。舊抗日會々長任期滿了。開選舉會之時。新抗日會。即工頭會。欲加入。竟在會場內。糾亂不休。終賴公安局武裝警察。出爲制止始散。

臺僑設賭場
計有五處

距今十數年前。督軍李厚基在任時代。因旅厦臺僑每年出大問題。例若臺吳臺祀。臺探等事件。蓋因無一定生活。致陷地方不安。爲亦李厚基。乃許臺人設賭。以資仔後稱是旅社林滾。同園南旅社張維元水仙宮義盛祥行柯潤喈。思明北路東南旅社謝阿發賴厝埕南隆洋行鄭有利等爲維持委員。至今尙有前記五處。

發售押貨
布市好況

舊抗日會。去十二月一日開討論會。決議將所押日貨布類。歸貨。售價百數十萬圓。開放發售。每一匹扣起六錢。五錢補助東北義勇軍。一錢爲會之基金是故目下該地布市。其形好況。

臺灣公會無力
臺僑民大憤慨

臺灣公會。爲臺僑謀福利起見而設。至今有二十七年間。毫無寸益於僑商民例若僑商。每受抗日會牽制。前報汐止街人吳有諒被其扣留。沒收商品。且受罰金四十圓。臺灣公會無絲毫能力。可與之抵抗是故臺僑民。殊形憤慨。

市內公校保護者會幹部
訪市當局出書陳情
臨海敎授學級增加

臺北市公學校（除永樂公學校）保護者會。謝汝銓。許智貴。方玉墩。呂阿昌。黃鐵及朱厝崙各代表。十五日午前九時半。速袂赴市役所。訪問西澤市尹。及千葉教育課長。正式提出連署陳情書。陳情要項。

一、公學校生徒臨海敎室新築所關件。

二、學級增加所關件。

三、大橋公學校通路改修件。

聞其內容。一、因近小學校臨海敎育地之基隆海水浴場。爲防疫其他關係。諸多不便。擬將移築于淡水方面。而公學校臨海敎育地之淡水。向來借用街營公共浴場。每期考慮日曜及祭日。且希望生徒。逐年加多。以現在臨海敎育室。終難收容。故望新築敎育室。又第二項之學級增加件。因近年來。本島人向學心。異常進步。就學率與年俱進。而每年增加學級數。終不能收容。乃將每學級增加收容。平均一學級六十餘名。間有至七十名以上。自不能發揮十分機能。而被敎育者亦不能滿足。如此不自由敎育。于將來生徒進身上。殊多遺憾。爰希自新年度。更增加以上學級。其他大橋公學校通路改修件。雖不附記于陳情書。而以口頭陳情。蓋此件經自數年來。由同校保護者會幹部。屢次以口頭或書面。對前任市尹及敎育課長陳情。歷任當局者。雖有十分諒解。而爲市財政關係。迄今不能實現。其間雖有敗川砂利鋪以彌縫一時。然其通路入口。爲牛畜牛車群集地一遇降雨。便成泥海。生徒通學上。往々滑倒。遍身泥濘。且通路狹隘。萬一附近有火警。自動車不能駛入。頗念及此。不覺寒心。近因市。爲匡救事業實施道路鋪裝。希望順便從速改修之也。蓋一行中某氏所談

能代燒失三百戶

能代湊町幸町湯居近藤竹藏之家。十四日午前零時十分出火。時風速十八米大吹雪中。延燒幸町。上川端町。萬町。羽立町。中町通。燒失戶數二百九十一戶。午前四時火熄。

市民反對車庫撤去
市協議會例會舉出委員
調查事情並與交通局交涉

臺北驛前之乘合車撤去問題。交通局對臺北市。既通告解約驛前貸下地。要求市乘合車々庫撤去。重行交涉。在市由來局借地人。若地主之交通局。嚴命撤去。則不得不從。然一面爲確保市民交通便益由全市民觀之。非僅爲局借地人與地主問題。屬市民交通便益如何之問題。去一日。臺北市協議會月例會。視此爲重大。舉安田鈴木、近藤勝、近藤滿、陳振能、陳其春諸氏。爲調查委員。以當調查問題。並向當局折衝云。

馮占海兵匪八千
我谷日部隊討伐之
敵之損害莫大

十五日新京電。馮占海一派三千匪賊。謀侵入熱河失敗。十二月上旬。在扶餘、長春嶺附近。糾合敗殘兵匪。兵力已達八千。去五日頃。入東鐵南部線。於各地逞其暴威。我谷口部隊。十一日夜。發哈爾濱前往討伐。十三日在松花堡。與其主力遭遇激戰後。使其潰走。我損害戰死兵二名。負傷二名。敵之損害莫大

蘇炳文非刑事犯人
俄國拒絕交還理由

十四日哈爾賓電。莫斯科天羽代理大使之蘇炳文交還交涉經過。由陀斯通信社發表。天羽代理大使。謂蘇炳文非政治犯人。乃刑事犯人。舉例說明。而外務委員次長加拉判氏。於事變直後。蘇俄聲明中立時。日本政府。不獨撥諒俄國之意。且日本派遣委員於馬斯柯。欲與蘇炳文作和平交涉。且其交涉。希望蘇俄領事斡旋。蘇俄聯邦自身。否認蘇炳文爲刑事犯人。又蘇炳文應蘇俄領事斡旋。釋放日本居留民。乃表示彼之紳士的人格。日本及滿洲。有數萬之反蘇俄々人而蘇俄未曾要求交還。故不能應蘇炳文一味之交還。

政友會自重派商約
支持內閣匡救時局

十五日東京電。政友會強硬派。罷者決議倒閣。而黨內反對此之自重派不少。十四日午後六時。在職前工業會館。當卯。四田。長島。秦。藏園氏等二十餘名參集。商約齊藤內閣。稱路與政友會政策。匡救時局。吾黨出閣僚。吾等支持之。須斯非常時局匡救之徹底。

中州協議會
反米統制
電請要路

臺中州協議會。去十三日閉會後。更議米價統制問題。可決決議文如左。

米價統制上對臺灣米。附不利益條件。於統治上。誠可憂慮。該差別統制案表絕對反對云々。即以協議會員全體名義。拍電于齋藤首相。後藤農相。永井拓相。及在京中平塚總務長官云。

臺北帝國大學
增築工事

臺北帝國大學理農學部各講座教室。均於昨年來完成。而文政學部教室。自當初即計畫工字型校舍。從來因經費關係。僅建丁字型。自十月間。再以工費十數萬圓。由督府營繕課設計。添建一座。淡成工字型。按明年完竣。又理農學部。亦正建築肥料貯藏庫。此兩工事若成。則該校之工事。告一段落也

樂生院舉行
賜金傳達式
總督告辭

皇太后陛下。爲助成癩病救療事業。御賜府立癩療養所樂生院。及馬偕醫院。各一千圓。去十四日午前十時。樂生院舉傳達式中川總督。偕其他要人列席。合唱國歌後。上川院長有式辭。次對患者代表。授與御賜金。及記念餅。總督有告辭。中瀨知事致祝。患者代表述謝辭。午前十一時半式畢云

新竹州
年末賞與
計廿一萬四千餘圓

新竹州職員年末賞與金。總額二十一萬四千二百十七圓。十五日。交付辭令。即由州廳文書課辦理者。一般職員四三七人。金五七、○○○圓。平均二箇月三分。中等學校四○人金八、四○○圓。平均二箇月二分。小公學校八六九人。五二、五○○圓。平均一箇月四分。由警務部辦理者。即巡查部長並巡査。計一千人。六六、七一○圓。平均一箇月五分七厘。警丁七二○人金一八、五八七圓。平均一箇月四分二厘。警部並警部補技手視學等七四人。一一、○二圓。平均二箇月三分云。

桃園八塊庄
鑿產業路一瞥

桃園郡八塊庄。爲對庄下開鑿產業道路。日前曾開道路實行委員會。以八塊爲中心地。開鑿十一條基本線之產業路。聞將欲與工著手者。即八塊茄苳溪間。八塊坔歌間。八塊三角埔間。八塊大溪間。八塊南興間。八塊中壢間。三角埔坔歌間。三角埔箐裡間。三角埔茄苳溪。間箐裡坔子腳間。八塊更寮腳間。但目下八塊三角埔間。經已著手開鑿。次則著手八塊更寮腳以下各線之道路。由年々繼續開鑿若各線完成後。則交通及產業。可得多大效果云。

美杉北洋杉
起六七成
內地材貴二成

昨年夏秋。內地杉因建築界不振。滯貨山積。且運賃低廉。臺灣檜材。福杉等。銷路皆被其蠶食。而美國杉亦多來競爭。材木界呈十數年來未曾有賤價自禁金輸出。滙水激落。美國材因滙水關係。論理須暨貴一倍半。然因內地材只貴二成。故台材除不得已外。銷路驟減。只賣六七成而已。樺太北洋材本年販賣統制已成。濫賣中止。最近時價。比前年低落時。已起五六成。日下物價騰貴。木材金屬品諸建築材料皆起。然建築界不振。市況仍極閑散也

新豐郡壯團
來十七日檢閱
順擧勤續表彰

新豐郡下壯丁團。本年度檢閱。定來十七日午前七時。於車路墘製糖所舉行先行懸掛國旗。次由昨年優勝之永康團納優勝旗。乃開始檢閱。成績報告。講評。授與優勝旗。然後對十五年以上勤績爲表彰式。大田郡守訓示。受賞者答辭後散會。是日參加壯丁團豫計二十二團云

竹郡新埔
開鑿產業路

新竹郡新埔庄產業路之開鑿。現漸至著手進行中。其計畫按最近。先以四座屋。大茅埔間路。（延長一里十二町）即元十二尺幅者。推廣爲十八尺。待完成後。再由北打鐵坑楊梅間路。延長里半。幅十五尺。新著手開鑿。按本年內完竣。其次則新埔茑林間。延長一里餘道路。亦要推廣。即元八尺者。擴張爲十八尺。按明年一月中竣工云。

竹山鹿谷庄
麻竹共販
盛置荷受人

既報竹山郡鹿谷庄。麻竹共同販賣組合自創立以來委託販賣者續出。成績甚佳。（昭和七年度取引額按有六萬圓）。日前囑渡邊勸業主任。邱進益組合長林宗慶副組合長。並賴風盛諸氏。往視察臺南。高雄兩州下海岸消費地。及調査荷受人之信用等。結局決定置荷受人于高雄州下紅毛港三名。岡山五名又臺南州下。亦擬于近日中。指定數名。又對荷受人。支給手數料五分。聞自契約成立後。生產者之利益比較在來多有一成五分云

高雄小賣市場
前月中賣上額

高雄市小賣市場。十一月中賣上額十一萬二千三百四十七圓。重要種類。爲魚類三萬五千二十七圓。鳥獸肉類。二萬三千二百十圓。蔬菜類一萬一千七百十圓等。又同月中入場人員二十三萬八千五百六十人。一日平均入場人員有七千九百五十二人。日一人平均買上額。四十七錢云。

彰化建築組
四日間選代表員
來廿五日開總會

彰化街初成立之彰化建築信用購買利用組合。定十五日起四日間。在節孝祠內。選舉代表員。分爲四區。即東門。南門。西門等爲一區。北門。北門外市子尾爲二區。南郭。大埔。西門口。西勢仔。蘇厝腳爲三區。大竹。番社口。渡船頭。阿夷。牛稠子。快官。田中央爲四區選後。訂來二十五日。開創立總會。來春正月四日開辦云。

惡擔當員
各運送店反對

蘇澳作業所鐵道員下埜某之進。對運送組合員積込貨。徵收差別。數日前被各運送店反對。議論囂張其內容。氏蘇澳石粉會社自開業以來。八箇月間。石粉積込貨。下埜某對取扱之運送店。荷役會社出張所。每頓徵收十八錢（照定價二十錢）至今差額。有四五十圓之巨。而以外同業者。雜貨每頓。即徵收二十錢。對運輸業組合報告徵收二十錢。而下拂與從事員。每頓十二錢。自得八錢。因對石粉積込貨每頓減收二錢。將希欲對從事員再減苦力貸。始被同業者發覺。去十二日各運送店集合。協定結果以下埜某有不正行爲。決爲龍川。又下埜某從來。對蘇澳驛自動車積卸每噸徵收一圓。而給從事員只一圓二十錢。鮮魚水。每頓爲自得爲四角。支給與從事員只二角。似此刻薄勞動之從事員。乃損各運送店業績。與論頗不直之也

根據高雄港
密輸銃器
州刑事課活動

高雄州刑事課遠藤司法主任。偕田中刑事部長。去十二日夜行車。赴基隆方面。一面諸刑事。翌日查市內鹽埕町中。西樂店。料理店新春樓。其他數處家宅。拘中西樂店主李球。年四十四。外五名。歸高雄署嚴究。內容極祕密。聞由內地方面。密輸入多數銃器。以高雄港爲根據地。密輸出對岸方面云。

縊死兩誌

新竹郡貓兒錠庄字拔子窟竹蒂署。素患肺病不治之症。且家窮。難於渡日。去十日深夜。在樹下縊死年五十六。亦於去九日。又大湖郡大湖庄鄉接順。在同庄九份坪森林中縊死原因爲苦於家貧。阿片斷吸云。

飛機搜查
終無功效

十四日午前九時。由特務艦能登呂飛往早蕨遭難現場第一。第七兩飛行機。至午後一時歸回。同艦桑原艦長。談如左。最初飛往至進丸。網得大物之南方海上。即距基隆七十哩地點。詳細搜查。却無發見。午後飛回。明早再搜查。

驅逐隊手繰船
齊向現場

蓬萊水產手繰船。一切準備完了。高雄。草山兩船十四日午後四時。第二十五驅逐隊。同四時五十分。皆照豫定。出基隆港。向遭難場。又同日午後。豫定歸基隆港之第二十六驅逐隊。尙留在現場。從事搜查云。

某軍隊帶重大使命
今朝未明歡呼中
乘船起程將赴朔北

十五日鹿兒島電。○○○○○○○隊。將兵○○ ○○名。於朔北之野。帶有重大使命。歸高田○○團長統率。今朝未明。乘○○丸。午後零時。於歡呼中出發。○○○○○○隊。明朝陸路赴門司。即由該地。與○○○團。共乘便船而出云。

翰墨因緣

▲嘉社理事會。去十一日午前十時。開於市內樂壽園行。市郡下各吟社代表。多數列席。蔡林攸雲氏爲議長。議商議事開社所擬議。從來幹務制。改爲社長制。選社長幹事長各一名。會計幹事。庶務幹事各一名。幹事。顧問。各若干名。經議場贊成。將于來春大會席上。提出承認。而新加入社員入會金二圓。改爲一圓。及社員本人死亡時。以本社贈弔旗兩次。亦決定提出於大會審議。午後一時閉會。繼開聚鉢吟。題擬者談。七絕十灰。詞宗林純卿、劉哲人二氏。評選後發榜。六時開晚餐會而散会。

▲彰化崇文社。第百七十六期課題。並附屬可滑稽吟社。第四十五期課題。卽宗老鈍少恐二氏評。發表如左。

文題。佛教商業化論。一新竹吳欽仁。二楊梅古宗濂。三汀杭羅訪樵。四楊梅古宗濂。五高雄釣客。六東瀛范時雨。七文山文淵生。八楊梅邦星亭。九東瀛四岳後人。十竹東劉汶。十一新高張達修。十二浙江林韻伯。十三清水山陰。十四崇南港翁。

詩題。不願不介。一新竹劉淵山。二高雄師因業。三文山文淵生。四同人。五高雄詩淵生。六澎湖庶三多。七嘉北張蔭嵩。八鳳山陳和金。九澎湖許君山。十韓氏錦燕。

▲前日精若。者番獎勵島內處徵珠玉以作記念。擬題如左。

一、題目。鬻菸梅。一、體裁。七律不拘韻。一、期限。十二月末日。一、詞宗。未定。一、交送北港街許日稍。一、贈品。十名俱有酬贈。

▲嘉社第十五回秋季聯吟大會所課既子陵。刪削二題。經由朴雅吟社。抄錄送呈詞宗評選此期兩題得二百餘首云。

是々非々

人言北港某日師。爲人探嫁奩之期。爲十一月二十八日。但是日有犯趙避家犯忌。進門殺姑。下轎犯鬪。上床犯疾。科學世界。豈有此理。同案之人何必云云（一新學究）

二十三日調動會。有一課長之子弟。現在學於北一中者。見一同學生。在該校殿毆打。欲強奪之不得。乃助其弟。毆打該學生。並傷其手於樹。眞極橫也。（不講道理）

余。節用水眞水。始終如一。然經某檢査。則多記超過量。實則不然。望監督者注意之。以期於公平也（一嘉市人◯）

鹿港

賠彩賣出

當街年末聯合景品大賣出。頃由商工會役員會決議。期間自十二月五日起。一個月間。發行景品總數。五萬張。金額一千圓。抽籤期間。則自十二月三十日起。至一月二十三日止抽籤場設於三國廟埕。景品陳列場。則在商工會事務所兩右開加入店舖。已達三十餘軒估中商況。稍呈活氣。

法人認可

前申請於府當局之財團法人鹿港義濟會。經於月前認可。役員預選。當日爲於敬義園事件訴訟提出者。及敬義園債濟社諸關係者居多。現由方面委員辦理登記及進行手續。將設救困開第一步社會事業。

民授業所云。

築港期成

關于當地與衰之漁港築港問題。前會於產業調查會議席上。決議組織鹿港漁港期成同盟會。並選創立委員十三名。以當其事。然因問題太大。殊難著手。且委員各事其事。是以遲於進行。而街民亦不望其早日實現之也。

員林

店舖改築

員林郡員林街所開之街路所沿店舖。依員林街當局之所定。市區改正方針。按至來年三月末日。要全部改築完成。

擴張道路

永靖竹子腳間之街庄道路擴張一事。永靖庄及同地派出所協議中。經開關係者會議。得各關係者諒解。現由該地居民擴張中。豫定年內完成。

舉行福引

本社員林取次店。邇本社之主旨。以向來斯對讀者贈呈之方法。決改爲景品附福引。訂來年二日。於同取次店。舉行福引。對一等當籤者決贈金十圓。二等金五圓。三等金二圓。四等以下各有相當之物品也。

嘉義

年末好況

嘉義商工會及商業協會。自一日。各開始年末大賣出。抽籤數。商工會五萬六千枚。商業協會六萬枚。抽籤數。商工會一萬五千枚。商業協會二萬六百餘枚。頗爲佳勢。既已施行。嘉義。羅山。小商工等。三信用組合。已放出五萬八千餘圓。且島內通貨大膨脹。一般物價。全部高騰。各商界。極形活潑。目下糖價。千斤五十圓上下。各地方來買。預料至來春二三月。必可騰至六十圓以上。現尙閉罐。若株式則米方面。諸投機事業。據斯界中人所談。必再高出一分一云

寄贈蕃社

嘉義婦人慈善部幹事部。爲州下蕃界高砂族。凡十七社。一千六百十九名。於近蕃地結冰極度寒冷。將寄贈毛布。及防寒具。約六百匹。若市內有志者。欲寄贈々。蕃婦人會。將爲照料之云。

賣銷貨品

市營公設質舖。定十七及二十四兩日。自正午至午後三時。在嘉公會。開銷貨品年末大賣出。合計一千六點。金額四千四百四十圓。又同質舖自十五日起。將於西市場前。設常設賣店云。

畜產活寫

嘉義郡畜產組合依臺南州農會之主旨。自本月一日起。向郡下各方面開始斡旋肉豚共同販賣。乃前同組合作製畜產獎勵之彩片映寫。藉以宣傳畜產上之常識。映寫日程。十一日水上庄。十七日溪口庄。十九日大林庄等

聯合運動

嘉義郡番路庄番路保甲北丁團員。及青年團員。並番路公學校當局國語講習所員。定十七日午前九時。在同構內。開聯合運動會。

人事

▲基隆街國年氏。訂十六日。乘朝日丸上京。赴基隆火險社總會。豫定二十九日歸寧。

▲永靖庄長陳拔登氏之嗣母即永靖信用組合長陳作忠氏之令堂詹瑞人。去月逝去。訂來二十一日舉告別式。

小說

幼女談因果

奉天省通化縣七道溝通川（距城約六十餘里）。有居民王子迎者。年五十餘。生一女。未年四歲。客冬一日天雪。女母在外拾柴。見小而取大。女忽呀々曰。媽々。小柴枝也不可要。我復州小柴枝。也沒有。聚了殊可惜。家人聞之。甚訝。女曰。我非小兒。年已二十一歲曰初也語。何作大人口吻。女曰。我是復州某人之妾。因姑嫉河落水。誤將女孩淹斃。以致翁姑見待。服毒而死。正在不省人事。來一老頭。將我救別至此處。降生後。始知又爲一世。惟不敢說出。恐遭意外今既如此。只求父母。將我帶大了。終身侍奉二老。萬莫將我配人。即將大禍來。我再向一世。也於二十一歲死。彼時我是復州某人之妾。家娶。兄弟同居。兄嫂。每勸賢惠。因我不從。被刀扎死。殊不知痛正待超生。來一老者。將我扶起。帶至一家門前。將我推入即聞有人言曰。了頭了頭。我至我降生一看。茶泥全非。心中明白。惟呱々不能說話。至十餘歲我求父母。莫予婚嫁。但願一世爲貞。以孝奉侍父母。孰意父母詐允終皆。乃負財語。就把我許配。大伯頭甚弟婦不從。用刀扎死。弟婦今又脫生於此。仍望父母不嫁兒志。雖死納柔。閉門上床睡。女朗誦無訛。本年春。設事起其父應孬。任二迪長。女阻之弗聽。後有司令。路經此處之過河涌子。被人發覺。其鄉馬華財等亦。立被捕決示衆。女聞之曰。母不聽我話。殺乎不免王某死後。衆斷術。無不獎女之先知之奇。尤以輪廻報應。爲世人之所當信者云。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

受驗と學生

新年特大號　昭和八年　必勝總準備號

◎定價七十五錢（送料四錢）
東京麹町富士見町六
研究社
（振替東京二八六〇〇）

▽年頭の所感（巻頭言）……東京高校長　塚原政次
新時代に處する道……文部大臣　鳩山一郎

昭和八年度の新受驗者に告ぐ
◎東京帝大豫科主事……木村喜吉郎
◎浦和高校長……茨木清次郎
◎横濱高工校長……鈴木達治
◎第一高校教頭……齋藤阿具
◎東京高等師範課長……波多野貞吉
◎水產講習所長……杉浦保吉
◎東京外語校長……戸澤正保
◎京都高蠶校長……山尾政治
◎帝國女子醫專校長……額田豐
◎横濱高商校長……田尻常雄
◎東京高商校長……安田[illegible]

◎試驗前三箇月の既修知識綜合整理法
一月より三月迄の三箇月は、試驗直前の既修知識整理期で、此の準備期間の運用如何は實際入試を左右すること極めて大なるは言を俟たぬ。此の運用を指導するために、各高專諸教授の文字を結集したものが本篇である。十九校・十九試驗官諸氏の懇切周到なる示教に接せよ。

◎高校甲・乙・丙類と大學への連絡
高校志望選擇上の一大難關は、高校に於る科類の指定である。本篇は文學士小島政氏が、この問題に關し快刀亂麻の明解を與へたるものである。

◎全國高校專門教務課より新受驗者へ
（一）昭和八年度より學則改正並新設學科の有無（二）前年と相違の點（三）昭和八年度入學試驗に關して志望出願受驗上特に注意すべき事項。以上三項目に就き、各校の教務課自からが懇切なる注意を與へたるものである。

◎大學・專門・中等各種學校卒業生の初任給待遇の實際（各種專門・大學卒業生の就職上の好參考資料として必讀すべきもの）

輝く專檢合格者
昭和七年度秋季專檢の優秀合格者に就き本誌記者が訪問[illegible]
▽受驗を通ふ一少年（最年少專檢合格者）……藍沼　清君を訪ふ記
▽苦學は酬いらる（一回全科目合格者）……村瀬公平君を訪ふ記
▽女性の勝者（一回全科目合格者）……中村ゑん君を訪ふ記

◎特に減點される答案の指摘
入試に於て出來たとおもふ答案に於て、案外外れの不成績を見る場合がある。その原因如何？即ち茲に高專約二十校の試驗官諸氏の特に減點される答案の指摘を得た。此の特集こそ試驗直前の諸君の見遁すべからざる大文字である!!

●受驗生の陥り易い病氣と豫防法
●昭和八年度高校生徒採用試驗問題
●全國高校專門學校豫算物價（五）
●滿洲にはどんな學校があるか
●最近の大學試驗案內（[illegible]）

●アメリカ學僕生活の今昔
●外國數學雜誌に現れた問題
●學生の觀た今日の大學
●繰返へされた英語入試問題
●最近試驗に現れた數學問題研究

受驗英數（受驗英語十二箇月講義一……小野圭次郎／受驗數學十二箇月講義一……吉岡　斗松）

◎浪人苦難合格記（浪人よ何故泣くか。浪人生の目ざましき驀進ぶりを見よ。（六　篇））
◎鬪志は燃ゆる獨學苦學陣（獨學苦學者の血涙記!!）
▽高校入試合格者の一般的考察
▽綜合的專檢受驗獨習の指導
◎母校禮讃（先輩は新受驗者に呼びかく）

昭和八年版
受驗年鑑
別冊大附錄

無限大の賣行!!　三旬果して十萬突破!!

學界一致の推奬!!

大槻博士の學者としての功績と大言海

德富蘇峰

三世の大槻氏

若し貴族なる言葉を、正しく使用せば、我が大槻氏の如きは、學者の貴族と云ふ可きだ。大槻氏は第一世磐水先生、第二世磐溪先生、第三世如電、及び文彥兩先生何れも一代の學者であつた。その時代よりすれば、八代將軍吉宗の晩期より、我が昭和御代の初期に及ぶ。その間凡そ一百八十餘年、我が帝國の文化が、大槻氏三世に負ふ所は決して尠くない。凡そ武勳を首として、苟も官吏たるもの、若しくは富豪たるもの、皆なそれ／＼表彰の恩典に預る。獨り學者に至りては、今日に至る迄、當局は申すに及ばず、社會一般亦之を閑却するの風がある。固より學者其人としては、自ら其の學に一身を投没して、自から閑[illegible]を求むるを前とせざるも、其の公平を缺くの一事は、我等之を看過することが出來ない。此れは單に大槻氏に對してのみ云ふではない。但だ大槻氏に對して、尤も之を感ずるのみ。

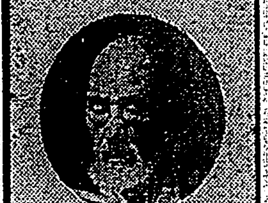
凡そ字書と云へば、支那では康熙字典を代表作としてゐる。現代の英語字典では、何と申しても牛津大學に於て出で來りたる"New English Dictionary"であらう。我等は大槻博士の「大言海」を以て、必らずしも上記の兩者と比較せんとする者ではない。けれども我が現代の日本に於ける字書の代表作としては、此れ以上のものも、此れ以外のものもあるまい。恐らくは何人も[illegible]。マコーレーはジョンソンの字典に就て「此れは愉快もて讀むことが出來る第一の字書」と云うたが、此の意味に於ては、我等も此の「大言海」に就て、同様の感がある。

我等は寧ろ大槻博士とジョンソン博士の業績に就て對照す可きかと思ふ。文人としての氣魄、抱負、學識、文藻を論ずれば、博士は到底ジョンソンに及ぶまい。但だ「大言海」とジョンソンの字典とは、之を比較するその事が、既に無理であるかも知れぬが、寧ろ優る所あるも劣る所なきを信ず。大槻博士は、最初言海のために十七年を費し、更らに中間準備のために二十年を費し、更らに大言海のために十年を費した。乃ち之を通計すれば、五十七年の長歲月にして、然も其の最初の十七年は、其の全生命を、此の一事に投げつけたる眞劍勝負であつた。ことは、獨り博士が[illegible]の致す所ばかりでなく。亦た主として其の出版者たる坂本嘉治馬君と意氣投合し、其の保護と、同情と、援護とは、博士をして一切の繫累を拋却せしめたるが爲めであつた。

ジョンソンは、大文豪ではあつたが、字典の著作者としては、大缺點の持主であつた。それは、マコーレーが指摘したる如く、彼は英語以外のチュートニック語を殆んど一切解しなかつた。[illegible]大槻博士は[illegible]。

[illegible]「大言海」は實に二十萬九千語と稱す。此の[illegible]「大言海」は[illegible]品詞を分ち、語原をたゞね、順序立て、各語の出典を明かにし、[illegible]定義より解釋し、從來に比類なき特色ある字書を作るが、大槻博士の理想であつた。

我等は未だ必らずしも此の理想通りに成就したとは云はない。けれども此の理想に向つて、凡有る最善の努力が傾注せられたると、は、固く信じて疑はない。大槻博士は、出版者に向つて、語學普及の一事を要請したと云ふ。我等は寧ろ學者としての大槻博士の幸福を羨まねばならぬ。然も博士の周邊は、皆な博士の業績に對して諒解ある者、而して其の助手には大久保初男君あり、而して其の遺稿の大成者としては新村出博士あり、九原に知るあらば、必ず[illegible]頭するであらう。（東京日日新聞より抄錄）



大言海

無智の危險より救はれむ

臺北帝大總長　文學博士　幣原　坦

大槻博士の言海が、幾多の辭書の根源をなし、言辭の學を劃期的に進歩せしめしこと、及び語源の査定に於ても、後世の典據とすべきもの頗る多きことは、新村博士が、新刊大言海の序文に言はるゝ如く、誰しも異論なき所也。實際に於て、余の如きも、字音假名遣ひ等に至るまで、從來多く言海に據りて、之を基準となせり。況や更に、新刊大言海の世に出づるありて、豐富なる語彙の蒐集せられ、而もそれ等が、和漢古今の語を究盡せるのみならず、或は朝鮮語、或は琉球語、乃至蒙古語、梵語、葡萄牙語、西班牙語、英語、獨逸語、和蘭語等に亘りて、語源を闡明せられたるに於ては、[illegible]博士の知識の該博と、其の苦心とを感謝せざる能はず。我等讀者の便宜を受くること、殆ど多大なるを感ずべきのみならず、學者も[illegible]。

或は一葉毎に五七語、調査の途絶えて、困難の嘆を抱かれながら、更に氣力を奮ひ起して、一語毎に[illegible]を示された事は、時代轉換の史的のもの、又文典を一新し、語法を定められたる[illegible]。

[illegible]

余は博士の根氣强き究査に敬服する者也。[illegible]

我等は、この大言海の光輝を賴りて、博士の所謂「遠く深き言葉の海」の指針となし、以て我が無智の危險より救はれむことを特みとするのみ。（大言海文獻集より抄錄）

大きな知識の倉庫

東大教授　文學博士　市河三喜

大きな辭書は常に大きな知識の倉庫であり、暇にあかせてこれを開けば、色々面白い事を發見し、また有益な知識を得られる。イギリスのオックスフォード大辭典の如きは、その集めた膨大な材料を基にして多くの立派な書物が出來、幾つかの學位論文さへ書かれてゐる。辭書に使ふ目的により、また使ふ方法によつて單に言葉の意味を知るだけでなしに、それによつて、國の文化の發達を跡づけることも可能である。

試みに「大言海」をとつて、それが外來語の研究にどんなインフォーメーションを與へるかを檢査して見よう。「大言海」の特色の一つとして外來語を片假名で印刷してある。文彥翁の序文にも「余は古き語に力を致す、新しきには作者自らその人あるべし」と書かれ、凡例の中にも[illegible]。

[illegible]

（報知新聞より）

特價各冊五圓（定價各六・五〇）
內容見本・大言海文獻集
御申込次第呈
◇
東京神田・振替東京五〇一番
冨山房

BROCIN　ブロチン　BROCIN　ブロチン

鎮咳祛痰に

發賣以來十有八年、その奏效の顯著なると、無害性、無副作用性なるとにより、多大の好評を以て迎へられ、益々其聲價を高めつゝあり……

ブロチンは、急性、慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰に苦しむすべての場合に良效を奏し、又百日咳に賞用せらる。

粉末、錠劑、液劑の各種あり　（說明書進呈す）

三共の藥品

東京・室町　三共株式會社

各帝國大學病院指定常備藥

補血強壯增進劑

ブルトーゼ

産婦人科とブルトーゼ
無月經—子宮發育不全症の如き体質的缺陷あるもの殊に姙娠時の貧血—大手術後の恢復期等に体力增强剤として盛んに賞用されてゐる

適應症
貧血症の婦人に
病中病後の衰弱
産前・産後
虚弱　不姙
榮養不良

[illegible]

醫學博士　原田[illegible]先生著「[illegible]の衞生」御申込次第無代進呈

株式會社　藤澤友吉商店
本店　大阪道修町二
支店　東京　[illegible]

仁丹の煉齒磨
四十錢　二十五錢

ふとる
メキ／＼と肥胖增進

頭痛にノーシン

★星名刺

工事入札公告
一、工事名　宜蘭[illegible]改修工事ノ內砂利敷工事
一、入札日時　十二月二十六日午前十時
詳細ハ臺北州報參照
十二月十六日
臺北州

株式名義書換停止公告
期間　自昭和八年一月一日　至定時株主總會終了日
昭和七年十二月十六日
大成火災海上保險株式會社

株式名義書換停止公告
期間　自昭和八年一月一日　至定時株主總會終了日
昭和七年十二月十六日
臺灣煉瓦株式會社

株式名義書換停止公告
期間　自昭和八年一月一日　至定時株主總會終了日
昭和七年十二月十六日
臺北窯業株式會社

株式名義書換停止公告
期間　自昭和八年一月一日　至定時株主總會終了日
昭和七年十二月十六日
臺北製壜株式會社

大阪商船　基隆出帆
門司・神戸行　扶桑丸　[illegible]
[illegible]

近海郵船　基隆出帆
門司・神戸行　朝日丸　大和丸　吉野丸　[illegible]

大連汽船　基隆出帆
大連直行　山東丸　十二月廿一日午後五時
代理店　丸一組

[illegible]
河近チヨ
親戚一同

人權の保護と卽決處分
犯罪卽決例の如きも問題だ

一

多年の懸案たりし共婚法も公布せられ、內臺融和促進の大いなる礎石たらんとし、更に自治制度施行の件も近き將來に於て或る程度の展開を示さんとしつゝあり、その他內地と比較して頗る趣きを異にし、或は孤立れたる本島の法律制度も漸く內地のそれに近づきつゝある。社會の實狀が全然異なる場合に於ては別個の法域を構成するもそれは已むを得ない所であるが、然らざる場合に於ては、殊に本島の如きに於ては一視同仁が統治の大原則である以上、同じく帝國の領土として、又同じ國民として、社會狀勢の許す限り同一の法律によつて規律され、又同一の法律の恩惠が與へらるべきものである。此の意味に於て近時漸く完備したりとは云へ、本島の法律制度に就いては緊急を要する點が少くない。刑事補償法が近く實施せられんとする今日、匪徒刑罰令の如きが依然として存在してゐるなどその極端な例であらう、尤も近時、實際に於て本令は適用せられないから暫く措くが他面で警察上の取締りに於て重要な作用をなす卽決處分に關して、內地に於ては違警罪卽決例が人權保護の目的の下に、昨年改正せられたるに拘らず、本島に於ては、之に相當する犯罪卽決例が、當局の一部に於ても其の缺陷を認めて居るにも拘らず、未だに改正せられずに放置されて居るのは頗る遺憾とせねばならぬ。

二

卽決處分は內地に於ても臺灣に於ても等しく、被告人出頭せざるときは其の弁明を聽かずして言渡しをなす事が出來る、而して、裁判官にあらざる警察署長其の他が刑罰を言渡すものであるから憲法第二十四條（日本臣民は法律に定めたる裁判官の裁判を受くるの權を奪はるゝことなし）の關係上、言渡しに先立つて被告人の陳述を聽いた場合は三日然らざる場合は五日の期間內に正式裁判の申立てをなす事が出來る、然るに從來被告人のみ正式裁判の申立てをなし得るに過ぎず、而も通常被告人はその申立期間內は拘禁されて居る爲めに、正式裁判申立の機會を逸する場合が少くなかつた、卽ち其の期間を徒過すれば卽決處分は確定し如何に不服ありとも最早や絕對に爭ふ途はない、之では憲法の明示する人權の保護を完了する所以ではないから違警罪卽決例は「被告人の法定代理人、保佐人又は配偶者」に對し被告人の爲め獨立して正式裁判の申立てをなす權能を認め、其の他二、三被告人の利益を確保する規定を設けるに至つたのである。

三

斯くの如く刑事被告人と雖も人權であり、出來る丈け人權の保護を計るといふのが內地に於ける違警罪卽決例の立場である。而して卽決處分は實質に於て刑事裁判であり憲法二十四條の例外をなすものであるが、輕微なる反社會的行爲に對する限り便宜上行政官廳をして科刑の處分をなさしめるものであり、從つて內地に於ける卽決處分は拘留又は科料に限る、然るに本島に於ては蕃人關係は暫く措き、犯罪卽決例によれば賭博の罪に就いては三月以下の懲役刑を裁判官にあらざる郡守、支廳長、又は警察署長が課し得る、其の權限は實に大なりと云はねばならぬ。

四

本島に於て最近、卽決處分の言渡しを受けたる者は昭和五年度に於ては二萬七千八百十四名、昭和六年度に於ては二萬九千餘名の多きに達するが、正式裁判の申立をなしたる者は僅かに昭和五年度に於ては三十七名、六年度に於ては百十四名の少數である、之には種々の原因があらう、更に正式裁判の結果を觀ると、卽決處分よりも有利な判決を受けた者が頗る多い、昭和六年度に於て全島に就いて之を觀れば、正式裁判を受けたる者百十四名の中正式裁判の結果、同一の判決を受けたる者五十二名、無罪の言渡しを受けたる者十六名、輕き刑の言渡しを受けたる者三十四名、重き判決を言渡されたる者九名、となつて居り、其の他の統計に徵するも大體に於て正式裁判は被告人に有利であり、從つて正式裁判の途が開かれてゐるといふ事は實際的意義があり、效果があるものと言はなければならぬ、內地同樣正式裁判の途を廣からしめる事に就いては法院側に於ても之を適當とする意見が有力であるやに聞く。兎に角、一視同仁下、本島民をも出來得る限り同一法規の下に均霑せしむべきは當然の事であり、旁々本令の改正の如きも速かならん事を望む次第である。

草案の起草完了し十九國委員會に廻付
日支兩國には內示せず

【ゼネバ十五日發電通】十九國委員會に提出すべき報告並に決議案起草の小委員會は十五日午後零時八分（臺灣時間午後七時八分）五國代表出席の下に開催され決議案並に報告書の最終成文草案完了午後一時二十分散會、右決議案は日支兩國に內示せず午後五時十九ケ國委員會に廻付することとなつた

小委員會決議案の內容
主として和協委員會について

【ゼネバ十五日發電通至急報】小委員會決議案內容は和協委員會を主としたもので三月十一日總會決議に基き武力に依り變更された事實を認めない主義を述べてゐるが特に滿洲國の場合に關聯して述べてゐないと傳へらる

小委員會には伊國代表參加

【ゼネバ十五日發電通至急報】本日の小委員會に新たに伊太利を加へ左の六ケ國代表が出席した

イギリス、サージョンブラット　ベルギー、ド・ウイアール伯　スイス、ヒューベル　スペイン、マダリアガ　フランス、マツシグリ　伊、ピイ・マンツエリイ

聯盟內部の大勢日支直接交渉に傾く
中心問題は英、波斯問題

【ゼネバ十五日發電通至急報】聯盟內部や各國代表部筋の情報を綜合すれば起草小委員が如何なる字句を決議案に用ゆるにせよ、大勢は既に日支直接交渉に傾きつゝあるものと解せらる、卽ち同委員會は日本の反對を惹起せぬ如き微溫的決議案を作り十九國委員會に報告、暫くも十九日總會を開き之を可決しその結果として組織さる和協委員會に一切を託し聯盟より切離し和協委員會は實際的研究をすすめる段取となろうが和協委員會も結局東洋の不安定を來すを懸念し小委員會に一切を託し事態を緩和せしむるに至る模樣で今や聯盟の中心問題は英、波斯問題にあり、メキシコの聯盟脫退と共にクリスマス前のゼネバの空氣あはただしさを加ふ

わが代表部の對策
小委員會決議案と
內示あり次第請訓せん

【ゼネバ十四日發電通】十九國委員會は今日中に小委員會より新決議案の報告を受け之を可決して日支兩國代表に內示する模樣なので我代表部はその內容に付き有ゆる場合を豫想し對策を協議したが、內示あり次第東京政府に請訓すると同時に代表部としては左の方針を以て進むことになつた

一、決議案中に九國條約、不戰條約を引き之に對する違反を仄かし滿洲國不承認の方針を示すが如きは既に小委員會に於て消滅したものと推察するが、若し斯る態度が殘存する限り斷じて同意せず

一、和協委員會に米露兩國の招請を含む事は嘗のアメリカ・オブザーバー招請問題と同じ反對理由より反對するも實質的に恐るるにあらず、右は法理的留保に止め十九國委員會が熱望すれば默認す

一、和協委員會の權限に就ては既に審査し現在第三國介入拒絕直接交渉の原則に抵觸するあらば絕對之を拒絕する

和協委員會と日本の態度
最後的贊否は控ふ

【東京十五日發電通】サイモン英外相提案に端緒せる和協委員會案は十九國委員會にて採擇せらるべき形勢となつたが、外務當局は右和協委員會の權限問題が判明せぬ爲め最後的贊否の表明を控へてゐるが、帝國政府の和協委員會に對する原則的態度は次の如し

原則的問題　政府は第十五條の適用には全般的に反對留保を附してゐるから第十五條第三項に基く和協的手續も原則的に是認するを得ず、依つて和協委員會が構成されてもされないでも關知する所なし

構成問題　非聯盟國米露招請問題に對しては原則的に反對せざるを得ず、但し政府は和協委員會の設置には關知せずとの建前より兩國の招請問題に對しても積極的に贊成し又は反對すべき筋合なしと認む、依つて米露招請が決まるも政府は何等關係なく責任なし

權限問題　和協委員會が滿洲問題に容喙し政府の滿洲國承認に抵觸するが如き權限を有するならば第三國介入拒絕の根本原則よりかかる機能には絕對反對す、和協委員會が政府の主張を承認せばこれを默認す

日本參加問題　和協委員會が規約第十五條に立脚して滿洲問題に干與するとの建前を執らず、支那本部の列國共通問題例へば排外問題の處理等に限局されるならば上海事件後の停戰會議に於けるが如くかならずしも參加すべからずとはせず

直接交渉を傍觀か
今後の聯盟

【ゼネバ十四日發電通】聯盟總會は起草委員會決議案を可決し、來年まで休會するが、其後日支問題を如何に取扱ふかに就き一部有力筋では決議案の十九國委員會廻付を待ち同委員會を日支交渉監視の任に當らしむることとし、其後聯盟としては積極策に出ず、實質上日支直接交渉を傍觀するのではないかと觀測してゐる、然し小國筋が既に充分言ひたいだけを言つた後でもあり、聯盟規約が傷つかぬ限り日支問題に強硬態度を執るも何等利害關係を感ぜぬ國が多いことから相當可能性ありと言はれてゐる

宮中賢所で神樂の御儀
天皇陛下、出御

【東京十五日發電通】宮中賢所におかせられて十五日午後五時より神樂の儀を行はせられ天皇陛下には御引直衣を召されて出御御拜あり御儀は十六日午前一時まで行はせられた

全然ウソ脅かされたとは
松岡代表語る
サイモン外相と會見後

【ゼネバ十四日發電通】松岡代表は松平駐英大使と共に十四日午後九時四十五分サイモン英外相を訪ひ、日本は如何なる情勢の變化あるも斷じて聯盟脫退を變へないと強調し、決議案起草委員會その他に付き懇談し十時十分辭去した、松岡代表語る

今夜サイモン外相が訪問すると云ふので挨拶したのみだ、二、三の話もしたが內容は言へない、サイモン外相が余を脅かしたとの浮說にはサイモン外相も迷惑に思つてゐた、サイモン外相とはゼネバ着後一度會つたきりだから氏が余を脅かした事はあり得ない

メキシコの聯盟脫退通告
ド總長から發表

【ゼネバ十五日發電通至急報】聯盟事務總長ドラモンド氏はメキシコ代表より經濟的事情に依り聯盟を脫退すべき旨の通告に接したる旨を發表した

わが代表部異常の注意
決議案に對して

【ゼネバ十四日發電通】十五日開催の起草委員會で起草する決議案が三月十一日總會決議の趣旨を中心として書かれるとの情報に我代表部は大に注意してゐる、卽ち米國が理論的立場に於て武力行使から生じた既成事實を承認せざるを意味する所なきも若し滿洲における我軍事行動を之と結び付ける事あらば絕對容認し難いからである、而して決議案の如何に依りては日本としては斷乎たる態度を取り得ぬかも知れぬ形勢である

露國承認に贊成意見
ボラー委員長

【ワシントン十四日發電通】上院外交委員長ボラー氏は本日ロシア承認問題に就き贊成意見を述べ [illegible] 貿易回復、經濟事情改良に最も好影響があるべく且つ對露貿易の結果米の失業を緩和せんと述べ承認決議提出の意向を述べた

駐露支那大使顏惠慶に決定
後任は施肇基か

【南京十五日發電通】電報に依ると十五日蔣介石は宋子文、羅文榦等と協議の結果駐露大使に露支國交回復の衝に當つた顏惠慶を任命するに決定した、後任は駐米公使施肇基又は王正廷の何れかが任命される筈だが王には中央委員一部の反對あり施肇基が有力視されてゐる

封印の日貨を厦門で賣出す
抗日會の策動も懸聲ばかりとなる

【厦門十三日發特信】厦門に於ける抗日會の策動も漸次下火で商人が有利になつたと官憲の手加減宜しきを得て徒らに緊張ばかりとなり久敷日前から各支那人商店が抗日會より封印されて居た日貨を賣出すことを許されたので實質上日貨は公然販賣されるに至つた、其際からの入荷も汽船二三隻前後價格にして三萬圓位づつは日貨が動き所謂利用等がコソ〳〵密輸するものを加へれば相當の數に上ることになる、過般報道された抗日會と警察人とが睨み合ひピストル騷ぎを演ずるとの說は全く謠言に過ぎなかつた

平塚長官は廿五日東京出發
歸任の途につく

【東京十五日發電通】平塚總務長官は來る二十五日午後九時十九分東京驛發二十六日神戶發の蓬萊丸で歸任の筈

國際記者團に圍まれた松岡全權

松岡全權一行は十一月十二日伯林より巴里に到着、同所で松平駐英、佐藤駐白、長岡駐佛の各大使を加へて、聯盟に對する帝國の大方針を協議したが、午後マヂエスチック・ホテルに於て二回に亙り、七十餘名の各國記者團と會見し、ユーモアを交へた松岡氏の應答振りは、新聞外交の尤なるものとして、多大の好印象を與へた。

寫眞は各國記者團と會見中の松岡全權（巴里マヂエスチック・ホテルにて）

史蹟名勝記念物嚴選主義で指定
十五日調査委員會で
小濱內務局長の言明

史蹟名勝天然記念物調査委員會は既報の如く十五日午後一時より督府會議室に於て開會、內務局よりは小濱局長、石井幹事其の他、委員としては史蹟名勝部より六名、天然記念物部より七名出席、先づ

小濱局長　立ちて委員に向つて從來の勞を謝した後保存法に依り指定すべきものに對して嚴選主義を以て臨み、內地に於ける指定に比し聊も遜色なきものを得たく、但し之が行政費用は緊縮財政の爲め未だ豫算に計上して無いけれども其の儘にして置けば荒廢、破壞或は滅絕の恐あるものは成るべく急速に指定し、財政の按配を計つて漸次施設することとする考へである

との意味の挨拶を爲し、それより

兩部會別　別に審議を進めて午後四時一旦閉會一同は更に午後六時より長官官邸に於ける晚餐會に出席、歡談を交し午後八時散會した

米穀委員會
諮問事項諒解事項
原案通りに可決

【東京十五日發電通】米穀委員會は十五日午後一時開會、左の諮問事項及び諒解事項を原案通り可決して三時半散會

諮問事項

一、米穀法第四條の最低價格を二十四圓八十六錢最高價格を二十九圓五十七錢と定む

二、同法第二條に依る米及び籾の輸入稅は現行の據期間を一ケ年間延長す

三、米穀法の共通價格決定後米價が最低共通價格を下廻る際昭和七年產內地米に付き買入を行ふ買入數量は三百萬石以內とす

四、昭和八年三月までの間に朝鮮米買入を行ふ買入數量方法は當局適當に之を定む

諒解事項

適當の時期に於て政府所有內地古米約百萬石以內の買持を行ふ事

軍司令官一行新高から下山
山頂附近は風速四十米

阿部軍司令官に隨行中の田中參謀よりの入電に依れば阿部軍司令官一行は十五日午前十一時四十五分新高山頂下約百米附近に著せしも風速四十米にして、山頂を極め能はざるは遺憾なるも正午無事標高一萬二千四百尺迄下り晝を攝り、午後零時四十分下山の途に就く、一同元氣旺盛なりと

石野博士の講演

臺北帝大理農學部物理學談話會、化學雜誌會の主催の下に來る十七日（土曜）午後三時から帝大理化學教室第二講義室に於て目下在臺中の京都帝大教授理學博士石野又吉氏を招じ物質のX線吸收に就ての講演會を開催し多數一般の來聽を歡迎する由であるが、同博士は京都帝大理學部長の要職にあり世界的に知られた理學界の權威で、今回の講演は非常なる興味をもつて期待されてゐる

シナチク

來年陽春三月の候を期し皇祖發祥の地宮崎市に開催する祖國日向產業博は先月廿日盛大な地鎮祭をあげどしどし建築工事に著手してゐるさうで本月五六の兩日は全國各市觀業主任者の協議會をも開いたさうだ▲會場は九州第一の巨川大淀河畔に設けられ同所からは國立公園として指定された霧島の靈峰を望み風光も佳いさうで祖國日向と今まで餘り世間に廣く知られてゐない日向の風物なども呼びものにするさうだ、それで祖國の史蹟を示す祖國館なども設けるといふ▲も一つ日向の地で珍らしいものとし內地で人氣を集めてゐるのは青島のビロー樹である、臺北驛前、榮町邊に街路樹としてそよいでゐるビロー樹が、日向の青島には繁つてゐるのだ、それで青島の名も出たのだが、更に角熱帶植物が潮流に乘つて日向に流れ着き今日林となつて繁茂してゐるなどは面白い考古史料であらう、更に角日向の祖國博はいろ〳〵の意味からして變つた催しになるだらうと噂されてゐる。

●商業登記公告
島田製鹽株式會社 [illegible] 任期滿了ノ處昭和七年拾貳月拾六日重任ス
右昭和七年拾貳月拾參日登記
臺北地方法院

印入タオル調製
臺北市京町二丁目
タオル專門問屋　山陽商會
電話四〇五番

ダンダンは風の妙藥
發賣元　臺北　信生堂藥房
代理店　東京小石川 [illegible]　大木合名會社
大阪東區淡路町　同　支店
▲各藥店ニ販賣ス

秋本の座蒲團（仕立入念の良品）
お正月用に
お贈答用に
◎秋本特撰御贈答用品
絹、綿、蒲團、膝掛、羽根蒲團
毛布、テーブル掛、クツシヨン
臺北榮町　秋本蒲團店
電話二〇二八番

◎カラスミ大廉賣
品質吟味優秀品豐富に取揃へ
●カラスミ內地進物等は荷造無料
問屋　中野鰹節店

三種大景品付歲暮大賣出
御買上一圓毎に福引券又は抽籤券進呈
酒煙草五十錢毎に大當千圓抽籤券進呈
商品券發行
美麗な筌箱桐箱桐張箱調製仕候
臺北榮町　村井商行
御買物は絕對商品豐富で選り安く市價の最低價で親切丁寧に御願申ます
地方御注文は抽籤券同封卽日御發送申上ます
階上階下贈答品大陳列

御年始にも
御歲暮にも
內地みやげにも

贈答品はこれが一番喜ばれます
百三十匁入　一圓五〇
八十匁入　一圓〇〇
二十匁入　二五

◎福引景品券附歲暮大賣出し
最新型　最新柄
洋傘　ショール　品　荷
■例年の通り軒下陳列の投賣品飛切安い男持洋傘特價品
どうぞ御覽になるだけでも是非御越し下さい
臺北市本町二丁目　電話四六六番
日進洋傘店

前夜の烈風も和み 霜を踏み新高へ

阿部軍司令官一行が

【嘉義電話】八通關駐在所において十四日夕刻から夜にかけ新高山頂は猛烈な烈風に襲はれ步行困難危險の虞ありとの通報に十五日の阿部軍司令官新高登山は危ぶまれてゐたが幸ひ曉から風もやはらぎ登山可能となつたので十五日午前七時三十分軍司令官一行は八通關發主山に向つたが氣溫は〇・二度の酷寒である

新竹州協議會

けふから二日間開催

新竹州における昭和八年度豫算協議會は十六、十七日の兩日開會されるのであるが會議順序左の如し

△十六日午前九時
一、知事開會宣告
二、知事豫算編成方針說明
三、協議會員總代挨拶
四、出席缺席會員報告
五、會議錄署名者指名
六、參與員及び書記官職氏名報告
七、提示事項
（1）昭和六年度新竹州歲入出決算
（2）同特別會計罹災救助基金歲入出決算
（3）同新竹圖書館圖書購入基金歲入出決算
（4）同財產造成費歲入出決算
八、議事錄日程朗讀
九、諮第一號昭和八年度新竹州歲入出豫算
△十七日午前九時
一〇、出席缺席會員報告
一一、議事日程朗讀
一二、諮第二號起債の件
一三、諮第三號昭和八年度新竹州特別會計罹災救助基金歲入出豫算
一四、諮第四號同財產造成費歲入出豫算
一五、常設員補充員選擧
一六、知事閉會の辭
一七、協議會員總代答辭

臺南州の 縱貫道路架橋 工事近く著手

【臺南電話】臺南州下縱貫道路の各溪架橋工事は既に工事に著手したがその內虎尾溪林子頭、石崗溪の各橋が未著手であるが之も近日中起工の筈で來る九年三月末日に竣功の豫定である

日東商船支店 長會議開催

【高雄電話】この程組織を變更した株式會社日東商船組の支店長會議は十三日大坪氏宅で開催し種々打合をなし同夜は梅屋敷支店で水入らずの懇親會を催した

新城方面海岸で 砂金をめぐつて

ルンペン、查氏の鬼ごつこ

【花蓮港電話】既報の年代はタロコ大斷崖の手前ハタガンから加禮宛飛行場まで延長七里の間一千八百九萬坪の砂金鑛區を出願者が競願のため局より花蓮港廳へ飛揚調查のため職員を派遣して來たが同方面は十數年來出願者が頭復して居りこれが整理には可成複雜を極めるであらうと云はれてゐる、尙新城方面では最近天候險惡のため海岸波浪高く

浪打際に打上げられた大粒小粒の砂金粒を拾ふものがあるので研海支廳では嚴重にこれを取締るため夜間採取をするやうになつたので支廳でもこれに對抗して大掛に警戒網を張つてゐるが砂金拾ひは本島人ルンペンが多く歲末の近づいた此の四五日特に甚だしく一日海邊にブラ〳〵して居れば二匁や三匁は拾ふといふ有樣であるが却々味が忘れられず海岸で警察官とルンペンの追かけごつこを演ずる歲末風景の一つである

羅東營林所の ストック木材

景氣回復で漸く出荷

【宜蘭電話】羅東營林所の大きな貯木池二ケ所と檜材やその他でギツシリ詰まり汽車の窓からも素晴らしい風景として眺められるのだが小野營林所長の話では石にして九萬石、材木之を卸し値で云へば八十萬圓のものである、昨今漸く景氣づいて砂田、天龍、共和等の木材商をはじめ因挽きの木材工場も動く樣になり羅東の年末は珍しく景氣づいて來たと見られてゐる

羅東郡壯丁團 檢閱式擧行

五結團が優勝旗獲得

【宜蘭電話】十五日午前九時羅東公學校內の運動場に於て同郡下十四團職員五百六十餘名の壯丁に對し山下郡守臨場の下に檢閱式を擧行し郡長の挨拶で檢閱式に移り各種競技を行つて講評及び成績發表について五結團に優勝旗及び賞狀の授與夫々あつて郡守の訓示代表者答辭後嚴かな分列式の後萬歲三唱午後三時盛會裡に散會した

屏東郡の 街庄長會議

屏東郡では二十三、四兩日午前九時半より郡役所樓上會議室で街庄長會議を開催するが諮問事項は農村振興に關する具體的方策を問ふ外一件、協議事項は街庄道路改修に關する件外十五件、其他注意事項等である

屏東新春の 野球試合

組合せ決定

【屏東電話】屏東體育協會では十五日午後一時より街役場樓上で役員會を開き新春の野球試合につき打合をした結果二日はオール臺南軍を迎へてオール屏東軍と試合、三、四日は淸水對稅務のリーグ戰六日は各方面より待望されてゐる法政チームとの試合であるが商の際は特殊座席子供三十錢一般入場料はとらないが臺南隊との時は同五十錢を徵收、其他は公開する、因みに公園グラウンドはかねて改修中であつたが十八日完成するので當日稅務對淸水又は專賣の試合を行つて球場開きをする

新營の酒煙草大賣出し

臺南州新營郡下酒煙草組合では大賣出し宣傳の爲め十四日午前八時より午後七時迄郡下六廳庄各部落に樂隊を先導にして貸切自動車四

送で大賑をなしたが同十五日より二十五日迄新營、鹽水、關廟、番社、白河、曾文、東石郡役所等の管內製帽競技會を開き二十一日最後二回審查の上優等賞二十一其他を審查するが審查員は伊藤支局長、販賣主任、郡商工主任、新聞記者、小野人組合長等であると

二將校出發

【屏東電話】飛行八聯隊からそれ〲內地へ榮轉の末永二等軍醫と國枝中尉は十四日午後七時四十分屏東驛發出發した、驛構內は聯隊員や街住民、婦人等多數見送つた

新豐郡の 客土法成功

サンドポンプを內地へ註文

【臺南電話】臺南州新豐郡では既報の如く十三日安順庄の水田改良法としてポンプ利用の客土法を試驗したがその結果は客土法の成功が實證されたので、直に淺深用のサンドポンプ價格二百圓を內地に註文したが明年一月早々到著をまち同月中旬頃から客土作業を開始する準備を進めてゐる

中絕となつた 『臺南縣誌』

共榮會で續編する

明治三十年、森田俊介氏を編纂委員長として計畫された濁水溪以南當時臺南縣の沿革全般の制度沿革を詳細に調查編纂された臺南縣誌が中途にて制度改正に遭ひ其まゝとなり僅かに臺本として保存されてゐたが一昨年の臺南文化三百年記念の史料展覽會に富地近思氏が其の一本を出品したのが端緒となつて發見され、其後殘編數本の行先に就て苦心搜索中であつたが最近に至り未定稿ではあるが略編纂された

原本が臺北師範學校にて四本、臺北醫學校で一本と尾崎秀眞氏の手元で一本とが發見されたので今回臺南州共榮會の事業として編纂することになり富地近思、宮本一學、鹿沼留吉、村上玉吉、野田八平氏等編纂委員となり編纂に著手したが完成の上は臺南、高雄兩州下は勿論より南部地方にかける往時の制度沿革が一目瞭然の史料となると

義士討入の夜 神社參拜

高雄兩少年團が

高雄市旭少年團並に敷島少年團では十四日の赤穗義士討入の當日六時から高雄神社に參拜しそれより旭少年團は西子灣で敷島少年團は第二小學校校庭に集合して夫々指導職員より義士討入りの話を聞いて解散した

原料を直輸入 完全品製造

臺南州の製帽獎勵策

臺南州では既報の如く十七日から帽子檢查事務を開始することになつたが從來臺南州下では受檢查帽子が生產されないため檢查所の必要がなかつたのである、然しながら帽子の製造が絕無ではなく若干ら未成品ばかりで完成品の生產がなく孰れにあつても臺中に移出され同地に於て未完成帽子が完成されて受檢してゐたのである、最近に至り製造技術が發達して

完成帽子 の生產を見るに至り無檢查のまま基隆から移出される傾向も生じて來たので帽子の檢查を全島的に統一することになつたのである、臺南に於ける帽子の產地は主として北門郡下の學甲庄と北門庄とで原料は主として臺中から移入されてゐるが將來は內地から直接移入し直接移出を奬勵する方針である、昭和六年中の生產高即ち未完成高左の通りである

	個數	價格
紙帽	五六七、六三三	一八八、三五四圓
マニラ麻帽	五、九二五	二、三三〇
[illegible]	五四、八四〇	一九、〇四〇

右表の如く箇數約六十二萬八千、價格約二十一萬圓に達してゐるがこの價格は寧ろ工錢と見るべきものである、即ち臺中地方の帽子製造仲買業者が原料を提供して未完成品を製造せしめ更に臺中に移出されてゐるからである、從つて州當局では完成品の製造を奬勵すると同時に完成品の檢查を開始するに至つたもので製造技術の發達に伴ひ將來三年間價格約五十萬圓內外の副業的工業化するに困難ではない見込みである

市營住宅の 起債認可さる

十五日附高雄市へ指令

【高雄電話】豫て認可申請中であつた高雄市公共住宅建築資金十五萬圓起債の件は十三日附認可となり、十五日指令が高雄州に到著したが建築戶數は八十二戶で高等官、判任官向住宅の外小住宅も含まれ場所は前金、田町、三塊厝の三ケ所で市營局では直に工事を設計入札に附し建築に著手の豫定である

五大橋工事 近く入札濟み

來春早々著工する

【臺南電話】臺南州中仙道路の五大橋架設工事は入札は先月下旬から競爭入札に附してゐたがその內一部は指名入札し三ケ所は豫定價格超過で再入札の結果最低入札者と協定の上決定し最後の分は八掌溪岸內橋の入札であるが之は十四日州土木課員立會にて現場說明を聞り來る十八日州廳に於て入札に附する筈で既に落札濟みの分は過日來起工準備中であつたが愈々近日中に著工する筈で之等は何れも二ケ年繼續工事で來る九年三月末日に竣功すると

嘉義郡信組 豫算查定會

【嘉義電話】嘉義郡では十七日午前九時より同郡會議室に於て郡下各信用組合の昭和八年度豫算查定會を開催すると

新竹州來年度豫算 三十萬圓の膨脹

產業五ケ年計畫に基き

新竹州昭和八年度歲入出豫算は左の如く產業五ケ年計畫に依り大分番狂はせを示し特別會計を除く州豫算二百十三萬六千二百五十圓と云ふ膨大な數字を見せ前年より二十八萬五千二百四十三圓の增加を示してゐる、其の內容を見るに歲入は經常部に於て州稅一萬八千二百五十二圓、雜種稅一萬四千七百八十九圓、雜收入六千九百十五圓、臨時部に於て分擔金二萬七千六百三十五圓、國庫補助十七萬六千六百二十圓の增加を示し歲出は經常部に於て警察費五千百十九圓、土木費九千五百五十八圓、衞生及病院費三千十六圓、勸業費一萬一千四百五十圓、土地改良費三千一圓、地方改良費三千八百二十圓、諸支出金三千二百九十七圓、臨時部に於て補助及寄附九千八百九十四圓何れも五ケ年計畫の犧牲となつて削られたが

五ケ年計畫 にひつかかつたものは米穀改良費九千六百十四圓、茶業改良獎勵費四萬五千三百圓、柑橘に七千餘圓、畜產に八千六百餘圓、造林に約二萬五千圓、水產四千圓、蠶業組合に四千圓、商工獎勵に九千百圓等何れも增額と云ふ景氣のいい數字となつてゐる、定めし本年の協議會は油の乘ることと思はれる

△歲入經常部

科目	本年度豫算	前年比較增△減
一、州稅	一、二五九、三〇二圓	一八、二五二圓
二、分賦金	九四、〇〇〇	―
三、財產收入	五、四七〇	四九六
四、雜收入	一五九、三七六	六、九一五
計	一、五一八、一四八	二五、六六三

△歲入臨時部

科目	本年度豫算	前年比較增△減
一、繰越金	一一五、七五〇	△六一九
二、分擔金	二七、八四五	二七、六三五
三、國庫補助金	二四九、五〇六	一七六、六二〇
四、財產賣拂代	七、一八四	△七、一八三
五、州債	二二五、〇〇〇	六五、〇〇〇
計	六一八、一〇二	二五九、五八〇
合計	二、一三六、二五〇	二八五、二四三

△歲出經常部

科目	本年度豫算	前年比較增△減
一、神社費	二、五六二	―
二、警察費	二三二、八三三	△五、一一九
三、郡役所費	八八、七二一	△一、三三八
四、土木費	三一、三八六	△九、五五八
五、教育費	八一四、三七四	一〇、七一八
六、衞生及病院費	二六、五九七	△三、〇一六
七、勸業費	三七、五三八	△一一、四五〇
八、土地改良費	五、三四〇	△三、〇〇一
九、地方改良費	六、五三〇	△三、八二〇
一〇、社會事業費	一二九、一一六	三、九一九
一一、協議會費	一、八五〇	―
一二、州稅取扱費	五九、七四七	△六七一
一三、屠場營費	一八、二一九	△八六
一四、財產管理費	四、一三九	一四八
一五、名所舊蹟保存費	一五〇	―
一六、諸支出金	九二、四八四	△三、二九七
一七、豫備費	二五、〇〇〇	―
計	一、三七六、五八五	△二四、四七一

△歲出臨時部

科目	本年度豫算	前年比較增△減
一、營繕土木費	四三五、五八〇	一七七、五九九
二、郡役所營繕費	一五、六一九	四、二五五
三、勸業費	二二九、二五九	一一六、五〇〇
四、衞生費	三、七九〇	―
五、補助及寄附	四四、二四一	△九、八九四
六、州債償還費	二八、九六一	二〇、九二一
七、河川費取扱費	二、二一五	二、二〇六
計	七五九、六六五	三〇九、七一四
合計	二、一三六、二五〇	二八五、二四三

昭和八年度新竹州特別會計

	本年度豫算	前年比較增△減
罹災救助基金	四八、五九八	二、八六一
財產造成費	三〇、九〇九	△三四、一八四

嘉義郡冬防警戒

【嘉義電話】嘉義郡警察課では恒例により二十五日より冬防警戒を開始すると

高雄港漁況

低氣壓の影響で出漁船少し

【高雄電話】高雄港十一月上旬における漁況は五、六兩日呂宋東部に發生した低氣壓の影響を受け出漁船少く、ために漁獲高は前年同期に比し激減した、鰹漁は氣溫低下のため例年より一週間早く八日旗後沖合にて初漁を見引續き

漁獲 あつて活況を呈してゐる、魚價は前旬に比し鮪五厘旗魚二圓七厘の騰貴で鰹は一圓九厘下落したが原因は一般市場の活氣によるものと見られてゐる、本旬中內地移出高は鮪三百四十瓩旗魚十三瓩である

三井貯炭場跡 來春地均し

【基隆電話】臺北市吉田源次郎氏は基隆田寮港運河に沿うた三井貯炭場二萬三千坪を十六萬四千圓で買收したことは既報の通りであるが其後要塞司令部に整地手續き中の所此程許可になつたので來春早々工事に著手し山地を地均して一萬四千坪の住宅地を得る豫定であるがこの地價は坪二十圓內外である地主は臺北の吉田、中辻、古川、長谷川の四氏で吉田氏がその代表者となつて整地關係につき官廳方面に手續き中である

琴古流名曲 鑑賞會

屏東で開催

【屏東電話】[illegible]風會主催の琴古流尺八名曲鑑賞會は十七日午後六時半より同九時まで屏東會館で佐藤晴美、楠松寶生、油上三郎、佐藤光雄四氏司會の下に開催される

濁水溪浮覆地 竹下知事視察す

十五日地方課長を隨へ

【臺中電話】竹下知事は濁水地方視察のため十五日地方課長、是枝土地係長を隨へ十五日早朝臺中發北斗郡下濁水溪浮覆地を踏查し即日歸中した

安藤中佐が

滿洲事變實戰談

【馬公十五日發電】臺南高工生百五十名を引率して野外演習のため來澎中である安藤中佐は十四日松島記念館に於て馬公官民のため滿洲事變の實戰談をなし一般に感銘を與へた、尙高工生は十四日と十五日朝の二回に亙り馬公郊外で重砲兵大隊と發火演習をなし要港部を見學十五日夜高雄に向け出發した

四一會例會

【花蓮港電話】花蓮港四一會では十四日午後六時から筑紫館で例會を開いたが四一會は明治四十一年十二月十四日邪蕃ピカソワン蕃討伐の際從軍の生存者で現存してゐる梶野得太、中村五九介氏等を初め十七名で組織してゐる會で年一回當時を懷想する集談である

頭腦明晰、沈勇 惜しい男だ

根本少尉、故伊藤少尉を語る

名譽の戰死を遂げた故伊藤少尉と士官學校時代同期生として屏東聯隊へ赴任の際も一緒に連立つて來任したと言ふ深い緣故のある根本少尉は遺族の爲め門司へ出發の準備に忙しいが故人を追憶しつつ故少尉の面影を語る

伊藤少尉は私等と同じ昭和六年十一月士官學校を卒業したのだが在學中は不言實行主義で講堂でも質問は極めて少かつたが其代り口を開けば仲々しつかりした質問をやつた、頭腦も冷靜で至りに熱狂するやうな事はなかつた、無線電信の造詣も深く

緻密な作業 を得意とし科目など其結果は常に優秀で天覽候補であつたやうに記憶する、少尉は操縱學生として偵察科出身だが陸士卒業後飛行隊に移り、更に今度は戰地で偵察隊附となつたなど其間次々に變つた飛行機に乘つて見事にそれを乘りこなして居た戰鬪隊附中或日の演習に翼の破損した飛行機で見事な着陸をした、此れは當時賞賛に揭げられたやうに思ふが隊內でも其

沈著振り を賞賛されたものである、將來の航空界は君の如き優秀な技術者を要求する事が益々急である時名譽の戰死とは云ひ乍ら今伊藤少尉を失つた事は大なる損失である

出たぞ！賞與が

ホクホクの 臺中のお役人

二、三分宛昨年より增

【臺中電話】臺中の年末賞與は十五日午前中に各課夫々交付されたがその內譯は

國費による判任官四百三十八人金額六萬三千五十一圓、平均二ケ月一分五厘三毛、州費による囑託、雇員、小公學校職員一千七百八十五人、金額十一萬二千二百八十二圓、平均一ケ月四分二厘六毛、市費高等官及び判任官五人、金額九百十五圓二ケ月一分六厘三毛、專務部囑託官一千二百四十七人、金額八萬一千百二十一圓

平均 一ケ月五分六厘、國費による高等官五十一人金額二萬八百四十五圓

臺中市費による定員の分六百餘圓、平均一ケ月七分二厘で昨年よりも總平均において二分乃至三分餘りの增加であるので何處でも昨年よりもよいと何れも朗かな氣分が漲つてゐた

臺南州は 三十四萬圓

【臺南電話】臺南州のボーナスは十五日夫々支給されたが前年と大差なく最高二ケ月八分から二ケ月で州、市、郡、中等學校小學校等の判任官十四萬八千九百三十二圓、判任待遇二萬三百四十九圓、主事囑託雇員二萬六百九十八圓、巡查その他八萬七千十圓その他にて總計三十四萬七千九百三十九圓に達してゐる、臺南市のボーナスは十五日午前中に夫々支給されたが定員八千四百三十圓、常傭員八千二百六十圓であつたが平均二ケ月一分餘で前年より多少割合よく常傭員は日給高四十日分であると

高雄州官衙 ボーナス發表

州廳は約三分增

【高雄電話】高雄州の年末賞與は十五日一齊に發表されたが總額は二十二萬百七圓に上り一般文官は平均二ケ月四分八厘、警察官二ケ月二分最高三ケ月で昨年に比し約三分增である、右總額の內高雄市內に落ちる金は七萬六千二十二圓、郡部十五萬四千八十五圓に上つてゐるので高雄の歲末景況は十六日頃から本格的に活況を呈するものと見られてゐる、尙高雄市役所の賞與は總額八千五百六圓に上り最高二ケ月九分平均二ケ月である、又築港の賞與は總額二萬八千百十五圓で最高二ケ月五分平均二ケ月二分である

花蓮港廳下 十五、六萬圓

景氣はボーナスから

【花蓮港電話】花蓮港街商人は景氣は十五日からと手具脛引いて待つてゐるが十五日花蓮港街の各官衙一齊にボーナスが渡つた、その額は約十五、六萬圓で廳が約十一萬圓、鐵道部三萬圓、專賣支局九千圓、郵便局四千圓、築港六千圓見當であるが聯合賣出商店では十五日新城から吉野までの間を飛入で催撤きをなし大掛かりな景氣を煽つた、本年は商人自身昨年よりはズツト景氣が好いと云つてゐる

行方不明の 內地人男の 縊死體發見

【屏東電話】高雄市田町一丁目井上金三郎（四二）は數日前家出し澎湖ホテルへ泊つた形跡はあるが其後杳として行方が分らず家人の願ひ出で各方面を搜查中十四日朝潮州郡萬巒庄甘蔗畑の新作小屋に縊死してゐるのを發見死體は家人に引渡した

高級贈答用果物
マスクメロン
一個 圓1.50……圓3.00
其他各種果實一式取揃
レモン
1個10錢……1圓
甜木アリマス
高雄州潮州郡枋寮庄
慶春農園
臺南市本町四丁目
メロン屋

交流用
ライジング眞空管
拔群一品
天下優秀
製造元
大阪市北區都島
菊池眞空管部

保健と衛生

惡性感冒の流行

嚔み―談話―咳―外出―接吻も御注意……

一日一日と寒くなりまして、そろ〳〵例の惡性の感冒が流行し始めます、流感はスペイン風邪と云ふ世界的の惡性のもので我國にも大正七年に殺到しまして多數の犧牲者を出しました、其後も毎年此流感菌は相當に猛威をふるい甚だしい所では豫防注射を施行したり、學校を休校したりして恐れられてゐます。

流感の病原菌は「インフルエンザ」菌、肺炎球菌、肺炎桿菌、連鎖球菌、加答兒球菌、葡萄狀球菌、等から起るとの說で、「傳染徑路」は主として人から人へ播數します、即ちセキ、くしやみ、接吻などから病菌が媒介せられ、鼻腔又は咽喉に進入し、深部の呼吸器系を冒し遂に咳が出たり、痰をはいたり致します、そして病勢が進行して來ますと加答兒性病狀がだん〳〵氣管の深部に及んで來ます、これが喉頭加答兒で流感の第一步なのです、次で氣管支加答兒を起し、セキが頻繁に出て痰を頻りにはき、咽喉が痛み、時には激しい頭痛を覺えます、之等の病狀に對し養生と手當を怠りますと進み遂には怖るべき肺炎や肋膜炎を起す虞れが有ますから躊躇なく手當をせなくてはなりません。

それには最も簡易にして効果の有る淺田飴、若くは固形淺田飴を服用なさる事をお奬め致します、淺田飴は有名な漢方醫の大家從四位淺田宗伯先生が宮中奉仕の節調進せられたる御處方を祭舖へ傳へられたるものにして、名聲と信用ある良劑でありますから、右のやうな病狀には最も奏効顯著で有ります、のみならず、一般醫師の手當を受けつゝある患者と雖も併用劑として御用ひになつて何等副用なく一層諸病能の恢復を迅速ならしめます。

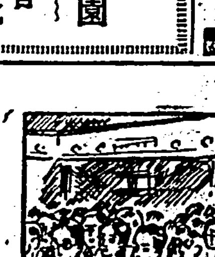
風邪引いた、咳が出る、咽喉が痛む、聲が出ない、非常に寒氣がする、などの病狀の時には躊躇なく淺田飴を其まゝ、或は熱い湯に溶いて一日三回づゝ服用せられよ、體はぽこ〳〵あたゝまり、咳もとれて元氣が出ます。

常に身体弱く、或は病中病後にして元氣無く何をなすも根氣薄き方、又は產前產後の御婦人方は平常淺田飴を服用せられよ、甘くておいしい淺田飴の効果は暫くにして元氣潑溂たる愉快な氣分となり吾ながら丈夫になつた事を感じます。

乾燥した寒い外氣に觸れますと呼吸器系疾患に冒され、咽喉が痛み、感冒や氣管支加答兒などを起します、學校通いの坊ちやん、孃ちやん方や、常に外出される方は殺菌力旺盛な固形淺田飴をポケットに御用意下さい。

獨唱家、講演家、俳優、淨瑠璃、長唄、常盤津、清元、其他平常聲を使ふ方々は、此寒い時分には特に咽喉を大切になさらねばなりません、それには固形淺田飴を始終お用ひ下さい、咽喉を潤ほし朗らかな美聲の持主たらしめます。

常に根氣良く事務を執られる銀行員、會社員、商店員各位は時々固形淺田飴の一粒をお含み下さい、氣力を增し、元氣を回復し、氣分を爽快にし、更に咽喉を保護し感冒を防ぎ能率を增進させます。



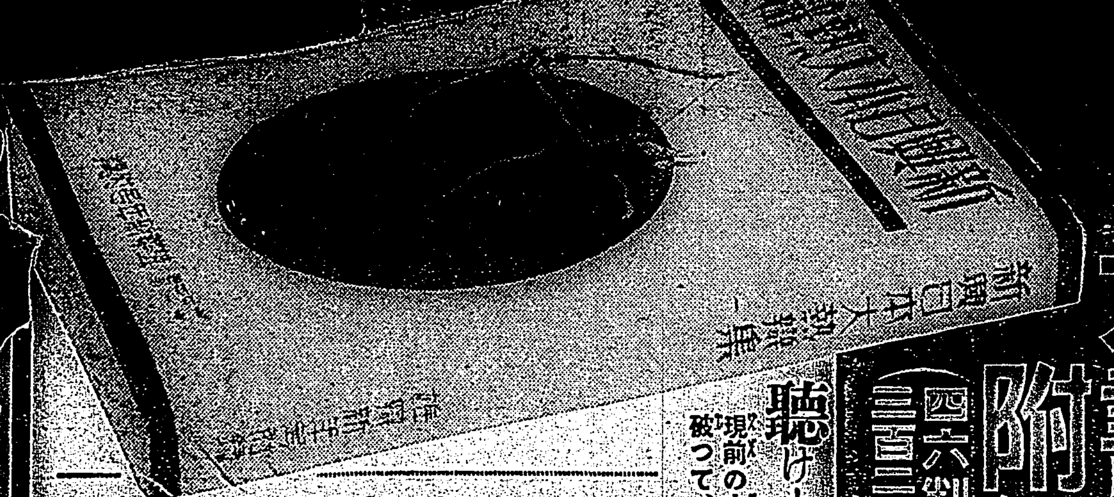
觀劇、キネマ、溫習會、講演會、其他多數の人混中に出られる時は、前に述べたやうに感冒の傳播に最も注意を要する時です、一粒の固形淺田飴をお忘れなく御用意下さい。

淺田飴は全國到る處の藥店にあります

雄辯

新年增大號　堂々の陣容

書籍大附錄つき　本誌大增頁



大書籍附錄（四六判洋裝三百二十八頁）新興日本大熱辯集

聽け！大家新人の魂の雄叫び!!之ぞ諸君の前途を照す一大炬火！

現前の大危局に蹶起せる各界の大權威が、絕叫する所は果して何か、今や、政治も外交も、軍事も經濟も、科學も藝術も、悉く舊殻を破つて、新生命に甦らんとしてゐる。本書は、新興日本の全貌だ、新しき指南車だ、全國民が、何事を措いても一讀すべき快著である。

▲新日本の使命……陸軍次官 柳川平助
▲世界史を動かす青年の力……文學博士 中村孝也
▲悲痛なる財政計畫……經濟學博士 太田正孝
▲日本美術の精髓……帝國美術院會員 小室翠雲
▲男子にも貞操の義務ありや……婦人參政同盟副會長 カントレット恒
▲讀書論……法學博士 板倉卓造
▲青年よ、野心的であれ……軍事評論家 平田晋策
▲日本の民族道德的偉大性……明大教授 赤神良讓
▲青年大衆に訴ふ……貴族院議員 宮田光雄
▲支那と事變日本對列國の關係……海軍大佐 關根郡平
▲國家的意識を持て……經濟學博士 服部文四郎
▲經濟的に見たる日本の發展……前大藏省主稅局長 靑木得三
▲政界の根本的革新……代議士 山道襄一

▲何のための學問ぞ……社會評論家 高島米峰
▲昭和維新觀……法學博士 下村海南
▲昭和青年に遺された偉業……成女高女校長 宮田修
▲明日の科學界……工學博士 山本忠興
▲社會主義か國家主義か……評論家 井篦節三
▲凡ての者の僕……救世軍中將 山室軍平
▲國際聯盟をどう處分するか……東朝記者 前田多門
▲先づ我が祖國の眞相を知れ……文學博士 深作安文
▲神聖戰爭の日本……陸軍少將 櫻井忠溫
▲鰯漁業國營論……宗教家 賀川豐彥
▲吾等は何を目指して進むべきか……貴族院議員 嘉納治五郎
▲時代と英雄……文藝家 佐藤紅綠
▲アジアモンローを強調せよ……報知記者 山森利一

▲非常時の三大緊要事……中大教授 川原次吉郎
▲滿洲問題と日本の將來……前外相 芳澤謙吉
▲自製の英雄たれ……法學博士 津村秀松
▲新たなる研學の門は近けり……辯護士 大澤一六
▲神と人との藝術……關西學院教授 岩橋武夫
▲女性の立場より男性へ……評論家 奧むめお
▲海外發展に志す青年へ……海外興業社長 井上雅二
▲ジャアナリズムの功罪……評論家 千葉龜雄
▲日本青年の使命……陸軍中將 二子石官太郎
▲ショーマンシップの價値……運動批評家 橋戶頑鐵
▲中小商工業者の發展策……代議士 中島彌團次
▲昭和八年の財界を占ふ……東朝記者 前田繁一
▲昭和婦人の眞使命……日本女大教授 正田淑子
▲新日本を背負つて立つ者……中大教授 小林一郎
▲自力更生と他力本願……宗教家 梅原眞隆
▲轉換期の世界經濟と日本財界……法大教授 髙木友三郎

日本國民よ！魂を持て！

（難局日本を背負つて立つ陸相荒木が、その胸奥に潜む烈々たる愛國の熱情抑ふる能はず、寸暇なき忙中を特に雄辯を通じて全日本國民に訴ふべく述べられた大雄篇全篇[illegible]熱言熱語、固めつゝ、異常の大感動を受ゆる。全同胞の再讀三讀を煩む）……陸軍大臣 荒木貞夫

▲分裂か統一か？支那の將來（滿洲の獨立、外蒙の分立、西藏の勢力增大等、支那は今や紛亂する。見よ支那の將來と列國の利害を斷ぜる[illegible]の必讀篇）……法學博士 米田實

▲米國の近況と最近の日米關係（排日の中心加州にて刻苦今日の榮位を得たる市橋氏が微妙なる日米關係に對する明快なる論斷）……スタンフオード大學教授 市橋倭

▲政黨は何處へ行く（政黨は今極度に無力だ。將來果してどうなる？見よ！黨人中の傑物が語る政黨將來への大爆彈！）……拓務大臣 永井柳太郎

第一本文附錄 世界巨人大雄辯物語

歷史的大事件を背景になされた巨人の大獅子吼と、それに絡はる感激のロマンス得難き大附錄

▲大統領の榮冠を贏らしたルーズベルトの承諾演說（淸澤冽）
▲佛國議會を唸らせたクレマンソーとジョーレーの大討論（福永[illegible]）
▲神よ光榮ある勝利を！ムッソリニの大熱辯（潮田[illegible]）
▲獨逸議會史を飾るウイルト首相の熱叫……（池田林儀）
▲ウイルソン大統領『對獨宣戰布告』の大獅子吼（富田淸萬）
▲熱血詩人ダヌンチオ『フユーメ』獨立の大熱辯（中正夫）

▲雨か嵐か？壽府の雲行き

……各國代表の肚裏を占ふ（世界の全視聽を集めて日支問題の前途所斷たる今各國代表の肚こそ全國民の考ふべき所だ）

▲米國新大統領の政策と各國への影響（ルーズ氏遂に勝つ！滿洲問題、日本への態度、果してどう變るか？萬人瑰を沈めて熟讀すべき一篇）

▲全國青年雄辯選手權大會

聽け！各府縣選出の新進花形の純眞熱烈の絕叫

▲ふるさとに歸る心……廣島 空間一三
▲スポーツに劣らず雄辯にも精進せよ……京城 加藤喜來
▲我等漁民は何處へ行く……茨城 磯野義雄
▲齋藤首相の信念を語る……山口 貞道永次
▲熱と青年……靜岡 矢崎信夫

▲青年よ、慾望か生命か……佐賀 酒見勇次郎
▲大と小……新潟 藤井榮二
▲國辱映畫の海外移出を防止せよ……廣島 八谷隆雄
▲新生面を打開せよ……北海道 關口良夫
▲農民の叫び……福井 片山初井

座談研究の座談會

座談の上手下手こそ成功不成功の岐れ道……人を訪問したら何と挨拶すべきか？用談はどう切出すのが最も効果が多いか、社交座はどう轉換すべきか？等、等、斯界五大家が座談の奧義を公開せる大座談會――座談が下手では成功出來ぬ。榮冠を望む人は早く來つて會得されよ

▲荊棘の道を拓いて第一線に躍る人々（氷雪を凌いで梅花あり、見よ苦難を突破して花々しく第一線に活躍する人の大面目、之ぞ萬人奮起の活資料だ）

卓上演說十講

（テーブルスピーチ）

（今は卓上演說の一つ位出來ねば人中で恥をかく！本篇は成程！成程と誰にも其秘訣が判りメキ〳〵上達する）

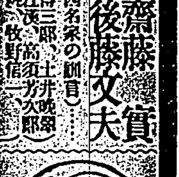
▲雄辯軌範（將た志す人必讀の活きた演說模範）……加藤咄堂
▲社會時評（問題の痛烈、適切、淸澤氏獨特の名時評を見よ）……淸澤洌

第二本文附錄 雄辯界出身の新人列傳

名論あり卓說あり、痛快談あり悲壯談あり、新人の面目躍如

▲向陵健兒を激勵する靑木得三氏の熱辯　▲全米を壓する巨漢鈴木文治氏の氣焰
▲財政演說に新機軸、逸材堤康次郎氏　▲演壇から文壇へ、佐々木味津三氏
▲學風改革の急先鋒、芦田均氏の獅子吼　▲友情が釀す涙の熱辯、吉植庄亮氏の面目
▲帝大辯論部の創立者寺田四郎博士　▲屈せんよりは死を！中村泰治辯護士

▲國民更生の春光……總理大臣 齋藤實
▲輝かしき吾等の前途……農林大臣 後藤文夫
▲巨人はかく言ふ（古今東西名家の副言）
▲隨感隨想集（岩切重雄、正宗得三郎、土井晚翠、西村眞琴、中野江漢、高須芳次郎、河井醉茗、田中純、牧野信一）
▲名家短章集



女心檢討記（寺尾幸夫）

ユーモア小說界の鬼才寺尾氏の快作、近代的女性の心を打診すべく出かけた記者が、到る所に大滑稽を演ずる物語、明朗で愉快で、思ひ切り笑へる新年絕好の大長篇

▲明石元二郎將軍（中村吉藏）
▲現代小說 青春群像（佐々木味津三）
▲夜明前の人々（伊藤痴遊）
▲英雄小說 海豹の如く（賀川豐彥）
▲理想小說 碧空高く（野村愛正）
▲名家新春寄書帳

▲應用自在 新年卓上演說模範（類例）

熊谷辰治郎　山脇房子　竹田儀一　三橋信三

上記四名家の新年の會合の席上でスグ應用出來ます。

▲柔道選士權大會の大熱戰記（日比谷に行はれた肉彈相搏つ大熱戰の實況、目前見る如き快筆に血湧き肉躍る）

▲男女交際の心得廿ヶ條（新時代の青年男女の必ず知らればならぬ）

第三本文附錄 快男兒女丈夫コント集

見よ！忠勇義烈、仁俠艶美の大繪卷！文壇八大家が秘藏の大名作揃ひ！

▲湯氣を吐く肌……小島政二郎
▲小栗上野介と露艦……十菱愛彥
▲烈婦二人……村上浪六
▲烈々たり商人魂……中村武羅夫
▲快男兒江木中佐……平山蘆江
▲行け吾が子よ……鈴木彥次郎
▲神風連遺聞……長田幹彥
▲橫川勘平……土師淸二

▲汽車へ安く乘る法・宿屋へ安く泊る法（インチキではない誰にも出來る合法的の新名案！）……松川二郎

◎大附錄つき 特價八十錢

東京本郷（振替東京三九三〇）
大日本雄辯會講談社

（近所賣店賣切れの節は直接本社へ御注文下さい）

氣候の關係から 甘蔗の成熟に相違

高雄は成熟、臺南は未熟

總督府特產課有馬技手の第二回蔗園調査に關する談によれば、高雄州下の蔗園は臺南州下に比すれば稍々成育狀況は前年に比すれば稍良であるが臺南州下のソレより伸びてゐる、これは南部だけに氣候狀態がよいためであるが成育が前期に劣る

原因は 從來甘蔗が倒伏する所謂出蔗を生ずるので之を防ぐため植付を新らしく八月植が九月下旬植となり一ケ月位遲れた、のみならず肥料も例年より少くやつてゐる外に本期は蔗出が多いので製糖工場などはよいが他の工場は前期より遲い、一方成熟の程度は十一月末から一日二日氣度が上つてゐるがこれは一つに甘蔗の出育が約一四度から二十三度位までで北差が無かつたが

最近は 十七度位に上昇してゐる、唯南部としては珍らしい現象として十二月一日、二日に三十ミリから八十ミリ程度の降雨を見、十二月六日から三日間は大に冷えた、現に本年の天候は不順で暖かつたり寒かつたり全く一定してゐない、それで步留に如何なる影響を及ぼすかについては會社側でも相當心配してゐるやうだ、然し南部だけは前期に比し著しく步留が高い、これは全く季節風のためである、兎に角本期の甘蔗は收穫は前期には及ばぬが步留は殆ど[illegible]が高いだけに向上を期待されぬでもない

本期の 製糖作業に於て最も注目すべきは原料が少ないので步留の良好な時期に全力を注いで處理をなし收穫のコントロールが出來ることである、尙臺南州下の蔗園調査をなした特產課宮岡技手の談によれば、三回に亙る季節風のために海岸の蔗園は相當被害を受けたが山手方面の蔗園は殆んど被害なく西側は相當の被害を受けた、枯葉は吹落され將來はサラとなつたが

收穫上 にはタイした被害はないだらう、成熟は稍遲れてゐるが大體の出來榮は前期に比し見劣りがする、これは七、八年期の買收價格を下げたこと、土地柄が落ちたこと、栽培上に於て簡減を加へた點など多々ある、又施肥量と植付時期が遲れてゐる、其上に霜害を受けた、成育旺盛な時期である本年六、七、八、九、十月は日照時が少なかつたので甘蔗は一尺乃至一尺五寸も短く、節も細く從つて一本當りの甘蔗の重量も少ない、嘉義市附近の製糖工場は成熟が昨年より一度內外高い場所もあるが臺南州の南北は一度乃至一度五六低い、これは日照が少なかつた結果であらう、要するに今年の甘蔗は未熟である、されば

步留が よくなつた時に製糖に全力を注がねばならぬ譯である、今年は颱風も少なく甘蔗のヒビも少ないから結局會社の豫想位の程度の蔗收を見ることだらうと思はれる

郵、商兩社の 合同とその影響

一ケ年の經營費約一億圓

【大阪十五日發本社特電】郵商合同につき各務郵船社長は木村三菱總理事を訪問し經過の報告をなすとともに打合せを了したが合同の形式は公果合同による完全なる資本合同とする點迄一致し諒解をとげてゐるが十三日迄郵商兩本社に國內國外から合同の賛否を問合はす向き殺到し內地各港の荷役部郵船社、郵商船社と分離し別社關係によつて上り世界各國支店、代理店、各役店等關係者は悉く重役する丈けに生活するものは全國に夥しき數に合同の興奮と影響とは世界に及んでゐる、今兩社の最近一ケ年の經費をあぐれば郵船五千五十六萬九千圓、商船四千七百十三萬圓、合計一億圓に近く之が合同によつて非常な節約が可能とされてゐるが、假に三千萬圓の支出削減のみでも收支バランスは俄然好轉すべく兩社株主も七年無配當から確實に救はれる譯でその組織の確正と人員の整理は更に業務の飛躍向上を結致するであらうと見られる、而も海運市況は內外を通じ著しく好轉してゐるので合同により殊更に郵船商員の下船等の不祥事を招く事は萬々ない筈で對外船舶の伸長は少なくとも外貨爭運賃の下に於て益々有望である

臺北商工會總會

常議員の補缺二名 高木氏を特別會員に

臺北商工會は十五日午後二時より鐵道ホテルにて常議員會を開催、出席者は

役員（會長）木村、三好（以上副會長）三好（副同）荒木、近藤、高田、陳天來、蔡彬淮、陳其春、小林、郭、陳[illegible]井、阪本、許、河村、中辻、山中、安部上、福田、桑田、高須、辻本、小松、竹藤、永井、池田諸氏にして後藤會長議長席に着き左の四件を附議可決し休憩後二時三十分より第三十四定時總會を開き四件を一括附議し全部異議なく承認可決散會した

一、六年十二月より七年十一月に至る一ケ年間の會務報告及會計報告承認の件

二、常議員補缺選擧の件（竹內三一氏の補缺に牧野元氏、故郡東之佐氏の補缺に田中勘次氏）

三、高木前々會長を特別會員に推選の件

四、新會員承認の件（正副會長に一任）

製氷界も 統制の要あり

西中日氷重役談

株主總會列席として上京中であつた西中日氷重役は語る

總會は先月の二十八日でした、三期續いての無配ですけれど缺損無配ではありません、今期の利益は百三十五萬圓で但し內による機械整理物の銷却百萬圓、殘り三十五萬圓と前期繰越六十九萬圓の中から法定積立金、準備積立金其他を差引いて九十七萬二千圓を後期繰越と致しました、來期には株主各位の期待に添ふやう配當を行ふべく社長以下努力の豫定で重役會議で大いに審議することを打合せました、今期島內の賣上は僅か四十萬圓でこれぢや赤子同然ですから昭和三年來工場の內新設及び合併は中止して專ら內容の充實を圖る方針であります、何分にも二百九十萬圓を投資して四十萬圓の商內ぢやや切れませんから何とか統制の方法でも講ぜねばなりません、內地では工業組合法による合理的な統制方法が行はることとなりボツ／＼その氣運が見えて來ました、島內でも重要物產法によれる組合成立の議があつて小規模のもの十七、八圓位が集り組合を作るとか作らぬとか八釜しかつたのですが私の留守中に話が圓滑に進んでゐる模樣です

正米市場臨時總會 細則改正で激論

結局原案可決

本島正米市場組合臨時總會は十五日午後二時同組合會議場に於て開催、組合員總數三十三名中委任狀提出を合せて二十九名出席、官廳からは督府商工課小田技手、川口米穀檢查所小副川技手が臨席、理事長吳澄淇氏開會の辭を述べて議事に入り、貝山專務議案の說明をなすべく登壇、財界の變動により組合の自衛上、取引改善の爲め色々改正する要が生じた云々を前提に本紙既報の評議員會にて可決した

一、不良委託者の揭示及び取引拒絕の件

二、ブローカー公認の件

を提出、不良委託者を揭示することは組合業務細則第七十二條にも揭げてあり、同細則によれば不良委託の氏名は揭示し一ケ年間それと取引せざることが認められてゐる故、それを實行すること、第二のブローカー公認の件はブローカーは組合を組織せしめて公認し一人に付き二百圓の保證金を代行會社に納入せしめ、ブローカーが正米市場組合員に對し不渡の出た場合は保證金を差引きて決濟することとし、保證金で決濟するに不足のある場合ブローカー組合をして連帶責任でその不足額を拂はしめ、不渡二回に及びたる場合又は故意に正米組合員に損失を與へた場合は公認を取消すこととし、尙は公認せざるブローカーと取引した組合員に對しては制裁として公認ブローカーの頭數に相當するブローカー手數料の倍額をブローカー組合に拂はしむることとし度きことを述べ、組合員から色々意見が出たが正米市場組合とブローカー組合との契約作製は理事者に一任することに決し、第三の議案たる業務細則の改正に入り

（イ）組合員が委託者に對し證據金の減額又は免除を爲すを得す　細則五十九頁、八、買賣の受託

（ロ）組合員が委託者より受くる延取引買賣委託口錢は買及賣或は買又は賣と受渡手數料とを併せ一俵金六錢とす　細則五十九頁、八、買賣の受託

（ハ）組合員にして市場所定の延取引證據金蓬萊米一車に付金一百十圓、丸糯米一車に付金一百六十五圓及委託手數料一車に付金五圓五十錢を減額又は免除することなくして嚴格に徵收するものとす但し市外は通信費其他の費用を徵收することを得若し之に違背したる者に對しては之を違約者と看做し業務規程第七十三條の制裁を受くるものとす　但し本制裁を受くること二回以上に及びたるときは業務規程第十一條に依り之を除名するものとす

（ニ）組合員が委託者より受くる延取引委託手數料は買及賣併せ一車に付金五圓五十錢とす

追加　市場分擔金の外組合員が賣買一車に付金五十五錢を別途積立金として之を臺灣米穀代行株式會社に積立て每年期末に於て之を分配するものとす　の分配方法及分配率は市場評議員會の決議に據るものとす

と改正するの案を提出するや議論百出四時半まで爭ほその結論を見ることが出來なかつたので採決に入り、多數決を以て原案通り可決十二月二十一日新甫から實施することに決議して五時近く散會した

直取手數料の廢止 外二項を要望

酒類醬油關係の荷主より

基隆港の直取り單位は五十噸以上を二十五噸以上に改定し五十噸以上は無料、二十五噸以上五十噸未滿は一噸に付五錢の手數料を徵することに緩和され肥料、雜穀問屋組合はそれを承認することとなつたが、麥酒共販及龜甲萬販賣系統の問屋筋は右改定後も依然何等得るところなく實質的に水揚量の負擔は增加することになるとて之に對し不承認の意向を洩らしてゐたが十四日午後臺北辰馬商會に右系統の問屋筋會合協議の結果次の三項を決議し商、郵、山下、辰馬の四社協定船會社へ夫々陳情しその要望貫徹を期することとなつた

一、基隆港の入貨直取り手數料を廢止すること

二、直取り出來ない貨物と雖も貨物に於て水揚貨率が從前より上らないやうにされたきこと

三、煙草は專賣局に於て全部直取りしてゐるが酒も專賣品であるから噸數に制限なく荷主（納入取次人）に全部直取りさせる事

十二月中の 鳳梨罐詰檢查

二萬二千餘函

臺灣鳳梨罐詰檢查所十二月中の檢查高は二萬二千三十八函で四月以降の累計七十九萬七千四百十四函に上り前年同期に比し十五萬四千餘函の增加である、之を檢查所別に分てば基隆十函、高雄二萬二千二十八函で主なる仕向地は次の如し

〈東京七四、四八三〉〈大阪三八、五八四〉〈名古屋六、八八一〉〈橫濱六、三五二〉〈淸津一、七四〇〉〈函館一、六二〇〉〈大連一、三〇三〉

紐育株式市況

【ニューヨーク十四日發電通】英國の戰債支拂の態度確定に株式市場崩調となりスチール一弗高の三十二弗八分七、アナコンダ七弗二分の一の保合、米棉は急騰し引値二十三乃至二十六ポイント高（邦貨換算一圓五十錢高）であつたフランス、ベルギーの戰債支拂不履行發表に米弗、米白爲替は急落し米弗は十六分の三弗九十仙十六分の三と千九百二十八年來の新安値を示し米いは二十弗八十七仙二分の一の保合であつた

新竹金融

新竹兩行における十二月十日現在の營業調報左の如し（單位千圓）

	前期	今期	前年同期
預金	三、〇九九	三、六九九	二、八四五
貸出	六、七九八	六、八六八	六、九七三
金銀在高	一〇五	一〇一	一二三

臺灣製鹽總會

利益增加、或は 一分增配か

臺灣製鹽會社は二十三日午前重役會を、午後總會を開き本年下半期の決算案を附議する由、當期は大日鹽の生產減少せる爲め前期の生產增加し販賣順調なりしと從來內地への輸送は日本鹽業の手に委託されてゐたのを前期頃だけ大日本鹽の手で輸送し得る事になり之が爲め利益も幾分增加したので當期配當は一分增配の五分說もあるが內容充實の爲め或は四分据置となるかも知れぬ因に同社の株式（二十圓拂込）は最近商況劑にてチリチリ上向き昨今八圓位を唱へてゐるが八圓でも一割利廻りとなるから賣人は殆どない狀態である

臺南州の信組 滯貸整理

臺南州下の信用組合約九十組合の貸出金は一千四百萬圓內外に達してゐる見込であるがその中約三割

作成せしめ三月末日までに關係當局に提出せしむる事に決定してゐる從つて假りに不良貸出三割と見て約四百萬圓に達し內回收不能一割とせば約四十萬圓に上る計算であるこれ等の不良貸出を各組合が如何にして整理するかは疑問であるが整理手段に依つては地方の下級金融界に大きな番狂せを生ぜしむる懼れもあるらしいが組合の經營當局に對しては時節柄劑藥劑としてその成行を注目されてゐる

日糖總會

配當年八分据置

【東京十五日發電通】大日本製糖は十五日午後一時株主總會を開き配當年八分据置案を可決し取締役補缺選擧及び監查役選任は左の如く決定した

取締役　藤山愛一郎

監查役　現大阪工場長　二宮眞

尙前年二月一日償還期限到來の第二回社債一千萬圓借替募集の件は取締役會の定むる條件に依るに決定した、總會終了後重役會を開き藤山愛一郎氏が常務に推薦され伊吹震氏と交代するに決した

購買組合助成に 商工業者の橫槍

購買組合では 之に對し冷靜

產業組合に於いて組合擴充五ケ年計畫を樹立し農林省、援助の下に之が完成を期し、來年早々より實施の運びとなつてゐるが、此の產業組合の發展は商工業者側の脅威なりとし反對論を稱ふるものが現れてゐる、特に日本商工會議所の主要幹部より成る東京商工會議所より『購買組合の受くる恩典』なる小冊子を刊行し反購買組合運動の輿論喚起に努めてゐる、その主張する所は購買組合、同聯合會等が國庫の恩典を抑止し一般商工業者の自由競爭に委ねべしと云ふのであるが、購買組合に對する反對は先には商業組合法に矛盾の組合をも包含せしめんとして成らざりし事實あり今回の反對に對し購買組合側では政府の助成金の如きは肥料配給改善事業助成金として昭和五年以降十ケ年間に約四百萬圓を支出するものにして昭和六年度の此の補助成金は合計二十三萬圓に過ぎず、之を百三十三の交付聯合數事業分量等を對比すれば巨額の助成とは稱し難いのである、故にむの反對論は妥當ならざる解釋と爲してゐる

石拔七星丸糯 十二月末日まで

二萬袋の見込

士林北投米穀仲買組合御自慢の石拔七星丸糯は石を拔いて居ない分との間に廿五錢の上鞘がついて居り、當業者は至つて滿足して居るやうであるが天候の關係上出廻稍遲めて漸く十三日現在の總出廻數量は僅かに三千袋のみである、而して全收穫米は大體乾燥濟みであるから十五日邊りから晝夜兼行で調製するさうで、十二月末日までは出廻總計二萬袋に達するものと見られて居る

商況（十五日）

臺中米價（十五日）

蓬萊米二期七、五〇錢、丸糯二期八、九五錢、在來米（褐袋）一〇、〇五錢、出來高蓬萊米丸糯一八九五六袋（臺中電話）

米況

高雄在庫米（十五日現在）（正米市場調査）

二期蓬萊米	七五、三五〇袋
同期丸糯米	二五、五五四
同期長糯米	一四、七七四
同期在來米	二一、一〇九

基隆在庫米（十五日朝現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	一、九三二袋
二期同　米	四〇、三四四
一二期同白米	二、四一六
一期丸糯米	三三
二期同　米	一〇〇、七〇五
一二期同白米	二九〇
一期長糯米	三一
一二期同白米	四一
同期在來白米	九四九

臺米現物相場（基隆高雄貨車乘渡百斤）

合計　一四六、七四一袋　到著米　二八九車　三、五三八噸

		前日對比
南部二期在來米	六、八五	五高
南部二期蓬萊米	七、六五	同
中部二期蓬萊米	七、九三	三安
北部二期蓬萊米	七、八三	二安
南部二期丸糯米	八、四五	同
中部二期丸糯米	八、九〇	六安
北部二期丸糯米	八、六九	一〇安
南部二期長糯米	七、三八	八高

正米市況（後場）

受渡しに付き休場

大阪期米 ▲後場

節	當	中	先
一	二四六五	二四八九	二五五〇
二	二四六四	二四九三	二五四八
三	二四六〇	二四九〇	二五四八
四	二四六四	二四九一	二五四七
五	二四六五	二四九〇	二五四六
六	二四六五	二四八九	二五三六

東京期米 ▲後場

	當	中	先
寄	二四五九	二四九〇	二五四九
上	二四五三	二四七九	二五三一
高	二四六〇	二四九一	二五四九
安	二四五三	二四七九	二五三一

神戸期米 ▲後場

	當	中	先
寄	二四二七	二五一一	二五六一
止	二四一九	二四九一	二五四一
高	二四三〇	二五一一	二五六一
安	二四一九	二四九一	二五四一

各地正米

大阪、東京、神戸保合

堂島前場先限主なる手筋

賣方　東京筋（岡崎、富潮、中東筋、澤谷（北川、潮攻）、氣預け賣（水野）正米筋乘替（富潮）

買方　堀部筋（田中金、小河、福田）中の谷（小河、岡山筋（太田）地場（田中彦、脇本）

堂島兩建控除俵合

當限　三五、五〇〇石　賣方　北川以下一九店　買方　林傳以下一五店

中限　一一三、三〇〇石　賣方　北川以下二一店　買方　小河以下二三店

先限　一三五、八〇〇石　賣方　岡米以下一四店　買方　大田以下二二店

堂島兩建控除俵合

賣方　水野三、〇〇〇　肥賀二、三〇〇　北川一、九〇〇　岡崎一、三〇〇　岡米六〇〇

買方　田中金二、〇〇〇　小河一、四〇〇　太田一、二〇〇　福田六〇〇　脇本五〇〇

堂島米況前場

【大阪十五日發電通】株式騰りに場違筋地場ヤバラ買並び東京筋、山種正米筋買りたるが先限二十五圓六十五錢と手堅く地場弱氣弗々賣り五十九錢と小緩み跡六十錢と支へたるも東京筋の連賣に次第安の引前四十六錢と洞はれ結局期近軟弱乍ら先は株式小堅きに四十九錢と大引

堂島雜觀

【大阪十五日發電通】慢性弱氣の東京筋山種一派を中心として買戻ひ賣來玉變り賣りの觀ある同手筋が執拗に賣手を緩めないのは東京市場が小口總賣ひとなり二、三有り乃至押へてゐるのみで聞ゆる下げ買成にある關係から兵、阪を壓迫する必要に迫られてゐるからであると同時に東京筋の賣腰は當

堂島米況後場

【大阪十五日發電通】前場引際反落の氣先後場は各地騰りと株式、綿絲高に氣配強かつたが期近臨々ながら先は正米筋來賣に地場弗賣ひ二十五圓五十錢と寄り薄商內に四十八錢と押し東京筋賣り四十六錢と引緩み、株式跡安に活氣なく止は三十六錢と叩かれて散會した、出來高二十五萬六千二百石

株式

大阪短期 ▲後場

	寄	引
鐘紡	二四二、一〇	二四三、八〇
鐘新	一二二、一〇	一二四、四〇
東新	一〇六、〇〇	一〇一、八〇
大株	一一一、二〇	一一一、一〇
大新	一一一、二〇	一一〇、六〇
商船	四六、九〇	四六、七〇
滿鐵	六三、九〇	六四、〇〇
日糖	八七、九〇	八八、〇〇
日化	六六、九〇	六六、四〇
淺野新	三七、〇〇	三六、九〇
日產	七〇、二〇	六九、七〇
レーヨン	六八、八〇	六九、四〇
日毛	一二八、二〇	一二八、九〇
東洋紡	一六八、五〇	一六八、九〇

大阪長期 ▲後場

[illegible]

東京短期 ▲後場

	寄	引
東新	二〇四、七〇	二〇四、八〇
鐘紡	二四三、二〇	二四三、九〇
鐘新	一二一、三〇	一二一、五〇
明糖	一〇九、五〇	一〇九、二〇

[illegible]

東京銀行株

日銀	五二四、〇〇	同新　三五七、〇〇
正金	一八二、〇〇	
臺銀	九四、五〇	同新　七二、〇〇
勸銀	八〇、三〇	同新　二一、五〇
鮮銀	六八、〇〇	同新　一八、〇〇

絲況

大阪綿絲

米棉　一圓五十錢高　印棉　六十錢高

	寄	引
▲前場 十二限	一九八、九〇	一九七、三〇
六限	一九五、六〇	一九五、七〇
▲後場 十二限	一九九、四〇	一九八、〇〇
六限	一九五、五〇	一九四、二〇

大阪棉花

[illegible]

大連特產 ▲前場

	寄	引
大豆現物	五、二五	五、二五
十二月限	五、二四	五、二三
一月限	五、二九	五、二七
二月限	五、三四	五、三二
三月限	五、四〇	五、四〇
四月限	五、四六	五、四五
豆粕現物	一、七三〇	一、七三〇
一月限	一、七四五	一、七三五
二月限	一、七五五	一、七四五
三月限	一、七七〇	一、七五〇
四月限	一、七八〇	一、七八〇
豆油現物	一四、二五	一四、二五
一月限	一四、二五	一四、二五
二月限	一四、二〇	一四、二〇
三月限	一四、二〇	一四、二〇
四月限	一四、二五	一四、二五

穀肥

シカゴ小麥

十二限　四四仙八分三　五限　四七仙八分五　七限　四七仙四分三　出來高　二千萬ブッセル

神戸豆粕

	節		
▲前場 一	十二限 三、九七	一限 三、九五	
四	十二限 三、九七	一限 三、九五	
▲後場 一	十二限 三、九六	一限 三、九四	
四	十二限 三、九五	一限 三、九三	

神戸市中相場

大豆現物 六、七〇　同先物 五、五〇　過燐酸15% 一、八四　同先物 三、九三

[illegible]

銀塊

倫敦現物 一七片八分一　同先物 一七片一六分三　紐育現物 二五仙一三　同先物 二六仙四五

大連現物 九七、八五　九七、七〇　同先物 九八、一〇　九八、〇〇

砂糖

大阪現物

玖馬　九〇仙　爪哇　五圓八〇仙

直　六圓　一月積　六圓　二月積　六圓　三月積　六圓　四月積　六圓

大阪淸算

三溫（O・R・B）一七圓八七錢　分蜜（M3）一八圓一八錢　精糖（國）一二圓二八錢　同（溝）一二圓五〇錢　同（日）一二圓四七錢　耕地白糖（A双）一二圓一七錢

	節		
▲前場 一	一限 一三、九二	一三、九九	
四	一限 一三、一〇五	一三、一九	
五	一限 一三、二五		
▲後場 一	一限 一三、八六二	一三、九五	
四	一限 一三、〇四五	一三、一二	

[illegible]

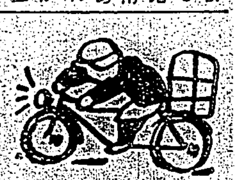
橫濱生絲

	寄	引
▲前場 十二限	四九、五〇	四九、二五
五限	四九、三〇	四八、八〇
▲後場 十二限	九八、一〇	九八、九〇
五限	九九、〇〇	九八、六〇

▲インフレーションの序奏は靜かに始つた、貨幣價値はつるべ落ちに下がる、金より物への時代、凡ての物價を包括代表する株式に御投資の好時機到來。

公債株式賣買　岡崎文雄商店

▲株式週報隨時進上▼臺北市表町一丁目　電話六四六番



東西南北

十五日鐵道ホテルに開かれた臺北商工會の常議員會、後宮會長の議長振りは鮮かなもの、議長席の傍らには三好副會長が控へて如何なる問題にも盡問に答へると云つた風情……議席は靜かなること林の如く、常議員會で承認した四件を休憩後一括して定時總會にかけると直ぐ承認可決、二時半開會と同時に散會はレコード破り、散會後鐵道ホテルに顏を出した會員はボカン▲十四日高砂麥酒工場を訪問した後、キリンビールの一行三名中、後野、里見兩氏は十五日南部に向つたが十八日歸北、二十一日內地に歸る豫定、高砂麥酒工場の小谷一氏は引續き臺北滯在、高砂ビールの工場內部について二三日かかつて細かく視察するさうである、斯くて小島氏だけは後野、里見兩氏離臺後も殘るかも知れぬといふことだ

去り行く若さを 追ふ惱みこそ 初老期の人情

早老、老衰の解剖と、それに 關係深き血壓亢進の豫防法

まだ四十台でもすでに容貌が衰へ、めつきり若さと元氣を喪つた人があるかと思ふと、七八十歳になつても尙、矍鑠として壯者を凌ぐ人がある樣に、人の元氣といふものは一概に、戶籍上の年齡許りで支配されるものではありません。併し全體から言へば、矢張り人間の樣に、早老する者が多く『人生古來七十は稀れ』といつた諺に洩れず、四十歳頃から漸く元氣を衰び、六十台では最早や老衰を嘆ちつゝ、僅かに餘命をつないでゐるといふ有樣であります。

だからこそ、彼の有名の佳人が花の色は移りにけりな徒らに吾身世にふる眺めせしまにと其の若さの衰へ行くを歎じましたが、たゞにそればかりではなく

徐福に命じて 不老不死の仙藥を

探させた昔の物語から、スタイナツハの若返り手術が喧傳された大正の末ごろ、及一層科學の進步した今日に至るまで、老いて行くを悲しむ人情に變りはありません。

それなら不老不死は實際に行はれるでありませうか？觀念的ら之は理想であつて、今日の進んだ醫學でも到底望み得ない所です。唯、老衰の原因だけはどうやら究明しましたので、或程度まで之を豫防することは可能になりました。

老衰の原因は、血壓の亢進と非常に密接な關係があります。血管は身體各部へ榮養を供給し、一方老廢物を運び去る働きを司る器管でありますから、玆に障碍が起れば、當然全身が老衰に導くのは當然であつて、突然に襲つて生命を奪つたり、半身不隨にしたりする腦溢血も之から惹起されます。

血壓が高くなつたと氣付く自覺症狀は、頭痛、時に首筋から肩が凝り、耳鳴り、眩暈、動悸がして、めつきり根氣がなくなる等で、大抵は五十歳以上の人に起る事が多いものですが、飲酒家、喫煙家等では

四十台は勿論 三十台でも罹る

場合が往々あります。

この病氣は、血管壁の組織が脆くなつた爲に起るもので、食物が大に影響します。で、酒、煙草、山葵等の刺戟性食物や、肉類を節して菜食を主とするがよく、殊に海草類や果物は血管の硬化を防ぐ效があると言はれてゐます。

それから老衰豫防の藥としては深村博士の『強壯わかもと』が多くの人々に大變賞用せられてゐます。此の藥は一般には胃腸病、結核、衰弱等に推賞されてゐますが元來は非常に多數の活性酵素を含んでゐて、消化器の機能を助めると同時に、全身の新陳代謝を活潑にし、老廢物の鬱滯を防ぎますから、この『強壯わかもと』を常用してゐると、自然に血管の硬化する原因も除かれ、老衰の症狀も發現するのが遲れて來る譯になるのであります。

四十歳からの衞生

精力の持續と 疲勞防止法

特に不眠と便秘に御用心

人體は、四十歳頃から初老期に入り、次第に老衰に赴くものでありますが、それなら生理的にはどんな變化が起るでせうか。

「大體」を示してみると 四十歳——身長及び胸活量減じ始め、聽覺衰へ始め、齒が缺け始む。 四十五歳——視力の減退著しく、作業力も減退。 五十歳——心身の疲勞著しく減退し、聽力も衰へる。 五十五歳——女子の受胎力は全然停止し、聽力、作業力は減退。 六十歳——筋肉萎縮、右手の運動速度稍々鈍くなる。併し科學的にも社會的にも大事な仕事はこの年頃に遂げられてゐる。

六十五歳——腦出血、軟化の罹病率が高まる。腦が衰退する。

かういふ生理的現象の外にも、「生活」上から、心身を勞する事が、若年時代よりも却つて多い爲に、疲れが甚しく、根氣も衰へて來ますから、適度の休養をとつて、心身の疲勞回復に努める事が肝要で、そのために最も大切なのは、睡眠と便通の正調を計る事であります。

四十歳前の人でも、睡眠不足や便秘すると、心身の能率、疲勞その他、全身的に種々の障碍が現れるのは、何誰も御承知の通りですが、四十歳以上の人では、それが一層甚しく、殊に便秘すると、腸內に發生した毒素が血液に吸收されて全身に廻りますから、老衰の狀態も早められ、又、動脈硬化を起して、恐しい腦溢血を

「誘」「發」する危險が往々あります。

從來一般に不眠には催眠劑、便秘には下劑が用ひられますが、催眠劑は大抵癖性になつて効かなくなる許りか、時に危險な副作用を招來するし、下劑にしても習慣性になりますから、今日の醫學では賞用しません。

處が面白い事に、昔からの民間藥として珍重されてゐる一種の酵菌が、最近世界の大學者間で研究され、いみじくも數多の有効成分を含んで、不眠や便秘に効く許りか、心身の疲勞回復、勞働時の精力持續の爲にも大變役立つ事が闡明せられました。

「ハーブエ」といつて、人體の構成をなしてゐる細胞の機能に活力を與へて、その疲勞を回復する作用がある

「腦」「神」經の榮養素であるヴイタミンB、燐、カルシウム等を含んでゐる上に、レチチン、グリコーゲン等々の筋肉活動のエネルギーを元進持續せしめるに有効な成分をも含んでゐます。——深村博士の『強壯わかもと』は、このハーブエ菌の全成分を濃縮したものでありますから、之を飲んで、永年の便秘が快復して氣持のよい便通が得られ、頭が一段に爽快になつたと言つて喜ばれる人が多いのを見ても、また勞働による疲れも速かに快復するとお分りでせう。不眠に惱み、日中疲勞の甚しさを嘆つ、四十歳以上の人々にはとりわけおすゝめしたい藥であります。——尙右の『強壯わかもと』は東京市芝公園六號地、わかもと本舖で發賣されてゐます。右の品から直接申込めば、送料は會社で負擔して發送されます。

養鷄の光

各地の養鷄場で卵の値が安いので困つてゐる際、東京帝國大學農學部の實驗で『強壯わかもと』を飼に混ぜて鷄に與へると斃死を防ぎ、發育がよくなり、產卵期が早められ、コクシヂウム其他の傳染病を完全に防ぐ事が判明した。又、これで產卵が十割近くも增えるといふ養鷄界の報告もあり、養鷄界の不況もこれで緩和されるのであらう、と喧傳されてゐる。『強壯わかもと』と育兒の會（振替東京一七〇〇〇）では產業助長の趣旨から特に廉價な『養鷄ワカモト』を頒賣した。價格は僅百錠約十日分一圓八十五錢、約五十日分二圓九十錢（說明書は無代郵送す）

療養實話

慢性胃弱と 血壓の亢進が

新見元一

（前略）私は永い間胃腸に惱むでゐる折柄、飲み過ぎか食ひ過ぎか何かの原因で非常に便秘し不快でしたので、頭に良藥を求められました處、この「強壯わかもと」を進められました。服用致しましたが、いはるゝまゝに服用いたしました。便秘が多少緩和され、食慾も幾分增すので殊に藥價が安いので、引續いて服用いたしました處、四五ケ月後には體重も增し

……胃腸も大變よくなりました

殊に意外な收穫は、一昨年血壓亢進で斷られた生命保險、昨年百七十以上もあり、家內も非常に心配したものでしたが、十ケ月足らずの服藥で、いつの間にやら血壓が降り、先日會社より『今なら』と言つて來ましたので診斷で百三十。たちまち加入成立いたしましたので、

今迄暗かつた

家內中が急にほがらかになり、いよ〳〵『強壯わかもと』と云ふ樣になつたのです。朝食後など、たまに服藥を忘れようものなら、子供までが『お父さん強壯わかもと』と飛び出すものですから、家內と顏を見合せ、ふき出す事もまゝあるのです。

胃腸病から 免れたい許りに

滑田明

……服用致しまして、一ケ月餘りに感想を申し述べますまでもなく、實際に感じたる事へませんので、一言。先は。

每年秋冷に相成りますと胃腸が惡く、便所へ五六回も通り、シクシクと痛みます。食慾は冷くウキがしますので、なにか良いのはないかと思つて居ましたのです。新聞廣告を見て胃腸病から免れたい許りに藥局に成りフルヘばかりでありました。それに血壓が二百ミリでドキドキして居ましたが、快くなれば結構と思ひましたので買つて服用しました處、今日まで百四十まで下りました。

今日の番組　J・F・A・K　十二月十六日（金）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶〈ラヂオ體操〉今月のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答〈動脈硬化症とその手當〉
【一〇・一〇】家庭料理獻立〈燒き鮭〉〈大根の家形煮〉
【一一・〇〇】日用品小賣値段…臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報…氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・二〇】放送局編輯ニュース
【〇・三〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）浪花節 一、忠僕勝久御前試合…霧々木米若 二、鹽原多助…木村友衛
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」
【五・二〇】子供の新聞（東京 關屋五十二）
【五・二五】英語講座（東京）初等科第三十六講…岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）映畫物語「孝女ヨシエ」末非洞、伴奏細田管絃樂團
【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）ハモニカ獨奏…栗原三智雄 一、喇叭隊「騎兵」序曲 スッペ作曲 二、行進曲「親友」（タイケ作曲）三、描寫曲「田舍の行列」（栗原三智雄作曲）四、ドリゴのセレナード（ドリゴ作曲）五、舞踏曲「ジプシー・ダンス」（レケール作曲）

夜間の部

【六・三〇】講演の夕べ（東京）「未定」
【八・三〇】新內（臺北）「若木仇名草」―蘭蝶緣切の段― 淨瑠璃岡本美根太夫、三味線岡本七五三登
【九・一〇】時報▲氣象通報（臺北測候所發表）▲發日ニュース（臺北のみ）▲放送局編輯ニュース（臺北のみ）▲臺南新報ニュース（臺南のみ）▲公示事項告知事項▲明日のプログラム發表

珍品、尤物揃ひの煙草の趣味展覽會

國定忠治の護身用煙管や猿の睾丸製莨入れも出品

十六日から三日間臺日社講堂にて

煙草同好會主催で專賣局及び臺灣日日新報社後援の煙草に關する趣味展覽會の開かれることは既報の通りで、出品物は專賣局關係の數十點を別として總計六百點を突破してゐるが、いまその內目ぼしいものを少しく掲げることにする 出品は江戶時代から明治時代にかけての內地もの、西洋もの、支那及本島人關係のもの、蕃人ものに其の他の五つに大別される、內地ものの內で殊にも

異彩を放つものは總督官邸より貸下を受けた煙草セットである、これは莨盆と火鉢、莨入、煙管其の他都合六點で、孰れも金蒔繪定紋つきのもの、煙管は二本でラオの竹には金で木の葉が象嵌してある 其の由來は奧州仙臺藩伊達家の分家たる水澤藩の家臣留守家より當時の仙臺藩主の愛妓高尾愛用の遺品として珍藏されて居たもので、時の民政長官

後藤新平伯が水澤藩士であつた關係から煙草具、茶の湯道具一式共の他と共に數萬圓を投じて引取り、それを總督官邸に寄附し爾來同官邸應接間を飾つて居たものである、今回煙草趣味展の開かるるに際し中川總督は貸下方の申出に對し快諾しさせてこそ出品となつたもので、これは內地にかても見ることの出來ぬ珍寶なものである、次に貴人としては明治の初年

攝政關白二條公に仕へた老女の使用した鍛物細地金銀かな具つきのものに同じく金銀に牡丹を彫刻した煙管（服部武彥氏出品）酒井伯爵家の金蒔繪煙草盆（岡今吉氏出品）其の他市川惣主人、津田女史、梅木主人等の出品は悉く江戶時代を象徵した尤物である、又臺南地方沼田吉代出品で臺南二中の堀木教諭氏の供給

國定忠治が護身用にもした煙管なども珍らしい、次に西洋物としては河村徹氏出品の詩人バーンズの山雛菊の詩の一節を刻んだ灰皿其の他英國南阿製の灰皿、ダンヒルのパイプさしを始めとし林熊光林本源熊徵氏の紙卷入れ、加福均七のブローニングピストル型紙卷入れやドイツ製樂器附莨卷入れ、下條督府技師のシャム及びビルマ製の珍パイプ、臺南鹿沼留吉氏の

ロシア製琥珀煙製パイプ、中村讓氏のパイプ等に外國煙草種其の他尤物揃ひである、又た支那及び本島人ものとしては臺中二瓶源五氏出品、旅順千代の家主人秘藏の黑竹製長煙管・北投新紹鍛氏出品の百二十年前剩竹製の長煙管、酒井正之氏出品の支那製山羊煙管等尤物が澤山である、更に蕃人關係のもので

最も光つて居るのは小松吉久氏が金にあかして蒐集した蕃人パイプ五十餘點で、これは恐らく好き者の垂涎措く能はぬものであらう その他尾崎秀真氏出品の猿の睾丸製の蕃人莨入、先住民族パイプ首、パイワン族古代彫刻等も光つて居る、又た松山五十嵐一郎氏出品の臺東蕃人頭目が歸順の記念として獻供した煙管首など

最もグロである、その他臺南貢藏、同黃榮權氏の各種パイプ木構張國棠氏の水煙管、服部武彥氏の明治八年、九年及び十六年に用ゐた煙草印紙、宮島順章氏の外國煙草人カード一揃ひ、田中一二氏の御紋章入煙草、帝大土俗學部及び博物館の出品の各蕃族を代表する各パイプ一揃ひ、楊仁俊氏の支那煙草カード、臺灣總督府の

明治卅一年大藏省專賣局發行の葉卷イサベラ、坤里岩瀨太次郎氏出品の煙草代川植物の標本、杉浦和作氏の煙草關係の錦繪その他孰れも珍である、最後に廢物利用としては宜蘭高島虎雄氏の紙堆一匹七百目及びメモ二千八百枚のものが殘たるものである、これは宜蘭街中山齒科醫が一日にレッド・ジヤスミン四箇づつ消費するので其

包裝用のを浴かし浴を貯へ之たので、その五箇年分がこの一匹七百目の紙塊となり、又た同匹一箇より一枚宛切り取りそれを開いて用のメモにしたものが約一年分で千八百枚となつたのだ、臺南越智寅一氏出品のレッド・ジヤスミンの紙匣で美術的に綴つた敷物なども面白い、尚今回の展覽會に就ては煙草賣捌人組合臺南支部が非常に熱心で

出品點數も二百數十點に及び主催者側では大に感謝してゐる

春の子供雜誌

◆不景氣は子供の世界にも新しい影響を投げかけて、子供雜誌までが發行不振を傳へられてゐたが幼年俱樂部だけは流石講談社一流の力強い行き方で得手に帆あげた好調子芽出たし〳〵といふわけ、お正月號の附錄にも「大たから船」をつけていよ〳〵强氣の島へ船出の大發展。

曙光

(187)

生方敏郎作
中野修二畫

出產（五）

春田は町子に會はう町子を訪はうと思ひながら、澄江の子の父となるべき運命か、日に〳〵近まつて行くにつれて、町子を訪問する意圖が弱められつつあつたが、或日のこと、學校から歸る途中、富士見坂を向ふから下りて來る女學生の方を見ると、如何にもよく町子に似てゐるのに惑かされた。

だが、それはよくにてゐるといふだけのことで、無論町子でないことは明かだつた。

（他人の空似といふ奴かなあ。）

と、思つて、彼は幾度かその方を振返つたが、女學生の方は何も知らずに學友たちと何事か語らひながら、行き過ぎた。

春田は坂を登りきつてからも、悄然とその女學生の背姿を見送つてゐたが。

（さうだ。本當に今日こそ、町子を訪問しやう。俺は昔から、思つたことを實行しないやうな、意久地無しではなかつた筈だが……）

さう心に云つて、自分で自分を叱り付け、固い決意を自分自身に表示するために、わざと靴の踵に力を入れて、強く大地を蹴つたほどだつた。

（天地に誓つて。）

と、彼は更にまた右手のステッキで、路傍に飛ぶ切石を打つたほどだつた。

だが、併し、その決心は、一度家に足を入れると同時に、たちまち或一時的から他へ轉向させられてしまつた。と云ふのは、春田の歸つたことを聞きつけると、澄江がすぐに玄關に現はれた。そして。

「あなた、辻さんがお亡くなりになつてよ。ここに電報が來てますわ。」

と、春田の思ひも寄らぬニウスを報じたからだつた。

春田は、それを聞くと驚いて、沓脫に立つたまま、上らうともしずに。

「なに、辻が死んだ。」

と、だけいつたが、あの劇作以來、病床に在る辻と知りながら、一度も見舞はなかつたことをつくづく後悔した。

「すぐ行かなけりや、惡いでせう？」

「無論だ。」

と、いつて、春田は上り框にどつかり腰を下ろした。

「私も出ないでは、惡いでせう？」

「うん。一しよに行かう。先達つていつた時、病氣が少し長すぎると思つたが、まさか死ならとは思はなかつたのに。」

「ええ、辻さんは私たちには、緣の神でしたわ。」

「うん。」

と、春田はまた歎息した。

澄江は電報を見た時から、春田の歸宅次第に行くことと思つてゐたので、豫もあらかじめ結びおよその仕度が出來てゐた。で、二人は急いで辻の家へ悔やみにと出かけた。

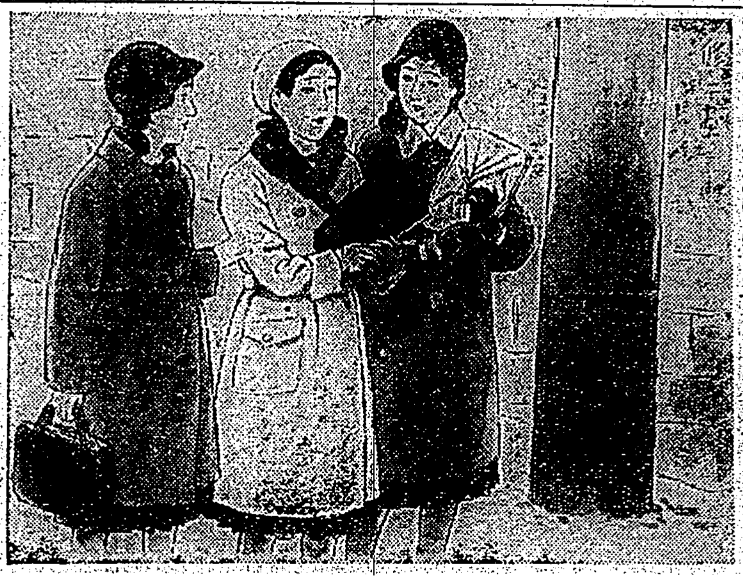
そして、その夜は故人の親族たちと共に、お通夜までして、それから二三日は、辻の葬儀や何やで忙しく過ぎ、春田はまたも町子を訪問する日を延引してしまつた。

併し、一度決心したことは、おくればせにも實行に移さずにはおかぬ春田だつたから、辻の葬式から一週間をすぎると、彼はその遺族を見舞ふのを口實にして、町子を訪ねる機會を作らうとした。

「辻さんところでも、子供は娘ばかりだから、氣の毒さ。葬式の前後は多勢人が入りこんでゐるからその騷ぎで淋しさを忘れてゐるが七日が過ぎて泊り客が皆な歸つた時分になると、急に後が淋しくなるものでね。」

「さうですつて。だからおたづねして上げないちや、惡いですわ。お世話に成る時ばかり成つて、あんまり義理を知らないことになりますものね。」

と、むしろ澄江の方からすすめるやうにして、春田を出してやつた。



最近著の新刊

△朝鮮（十二月號）△新日本民論（十二月號）△日の出（一月號）△若竹（十二月號）△臺灣の山林（十二月號）△アマチュア映畫（十二月號）△雄弁（一月號）△現代（一月號）△幼年俱樂部（一月號）△自動車運轉手之栞 十二月號 △臺灣教育（十二月號）△自由評論 十二月號 △南洋協會雜誌 十二月號 △紙及文具（十二月號）△教育時論（十二月號）△國難打開と精神日本の建設（十二月號）△批判（十二月號）△大タイムス △卓球公論（十二月號）△日本の淵記（十二月號）△つはもの（十二月號）△法律新報（十二月號）△敎化運動（十二月號）△翔風（十二月號）△心境と人生（十二月號）△理容の友（十二月號）△社會事業の友（十二月號）△まこと（十二月號）△句と評論（十二月號）△輿論時代（十二月號）△大衆往來（十一月號）

◇蕾なかだち◇
求職一件一回 五行以內拾錢
其他一回 同七拾錢
名倍

保澤君 至急用事あり ミカミ

大阪出の方に嫁度令孃十數名有り學歷資產等有る方は通知あれ持參金有 臺北兒玉町二ノ一七 相和會

床屋職人 腕良き者入用 臺南北門町一の二 松本

タキツケ 店シマイに付有品原價 學校用品及玩具一切大見切 新起町一ノ七 吉川提燈店

電話 公債券 商品券 金融 臺北大和町電六二九 大鑄證券

子澤山？ 少なく生むで良く育てよ
姙娠の調節＝防止は自由自在

東北奧羽本線のN村の產業組合販賣部で一個約二圓する避姙具を賣出したら、またゝく間に一千個を賣盡した。これはホンの一例であるが產兒制限の必要はあらゆる方面に痛感され

世界の大勢！となつてゐる。たゞ今日までの器具には色々の缺點が多かつたゝめに、實際使用者は惱みぬき、それだけ目的を達する上にも少からぬ疑問があつた。ところで茲に一つ、聊かの苦情も出ず、それこそ一點の申分のないゴム製の避姙具がある。それは

世界に類なき吸着式
小山氏セーフ（吸着子宮帽）

正しい解剖生理と巧妙な理學的作用を應用し陰壓により安全に吸着吸引する特長あるもので、從來のダッチ・ベッサリーやキャップ子宮帽の缺陷を完全に除去した學理にも實際にも申分のないものである。實に大阪十全病院長小山先生が久しい間、研究に研究を重ねて完成された苦心の結晶で、我官公署、大學婦人科醫會產調研究所を初め海外にも發表し、世界の權威サンガー夫人からも下の如き激賞をうけ、實際使用者からは心から感謝されて、今や世界に於ける產調具界の王座を占むるものとして、すばらしい人氣を呼んでゐる。

小山式セーフは、小指位のもので形も小さく且つ軟かく輕くありながら強く誰の子宮にでも丁度、子宮か帽子をかむつたやうに吸い着いて納まる吸着子宮帽である。故に理學的に子宮內に陰壓が起りたゞず吸引作用をなすから器具による遮斷と此學理作用により精虫は絕對に侵入することの無い眞に微妙なる構造であつて、ペッサリーともなれば〇〇〇〇ともなる三德三効を兼ねた特徵がある故に、誰れにでもキット丁合よく合ひ誰れでも指一本で僅か一分間以內で樂々と使はれ、然かも使用中は少しの苦痛もなく、步行運動にも差支なく携帶に便であるのみならず、いつまで入れて置いても決して「きず」など出來る心配はない、それでゐて値は安く全く理想の實用品である。「實際使用して見て初めて知る小山式セーフの有り難さ！」現に海外からも續々と註文のある盛況である。

見よ！！世界の權威者 サンガー夫人 讃辭の一節を

私は今產兒制に對する一般の輿論が遠い理想であると言ふ事實を頗る不平に思ふて居りました。併し何時かは廣い世界から何か婦人の理想的一般的防衛に適する實用的の美しい要求物を發見するに違いないと思ふて詳細に調べて居りました處今般貴殿のペッサリーは在來のものよりも一段と其趣きを異にし殊に其の色と言ひ柔軟性と言ひ實際に古い種類のものよりも優秀な品であると私は確信致します
一九三二年二月二十日
米國ニューヨーク マーガレット、サンガー
大阪十全病院長 小山榮殿

近時產調インチキ器具の多い世の中、小山式セーフの如きは各種の意味から徹底的に普及せしめ共幸福を頒たねばならぬ。因みに本品には未產、經產多產用の三種があり、定價はいづれも各器附一具金一圓三十錢送料二十錢で密送される。

愉快に徹底した効果

小山式セーフは器具だけ使へばソレデ充分に目的が達せられるが、尚安心して愉快に、徹底した効果を期するために、器具と共に處方を公開し、其責任を明かにした最新式の膣內殺菌花柳病豫防に効ある補佐藥セーフリンを添附組合してある（組合定價は金一圓八十錢送料二十錢）で密送される。

◎小山氏セーフは使用中 相手方には少しも氣附かれない位であるので近時花柳界組合は勿論其他の組合より續々注文あり

圖解說明書 切手二錢封入申込あれば即刻密送される。

多產 病弱を救ひませう
遺傳と墮胎を防ぎませう

御注意
小山氏セーフには一々大阪十全病院長小山先生の說明書が添附してあります御購求の際御注意を希ふ

全國醫療器械店 藥店の方に申上ます
小山氏セーフは實に重寶なもので御手を買つても聊かの苦情もなくお喜ばれますから新客人數のため即刻御申込を希ふ

代理店 大阪市道修町二 山口器械店 振替大阪三一五番

賣捌店 臺北市本町 臺南市 各藥房

製造本舖 大阪市北區河內町電停 大阪十全病院研究所

官許免許證必取 運轉手及試驗科外科有 東京自動車學校

短歌新聞社編輯局編
新短歌日記
名家短册色紙二十數葉を收め、各月每頭に名家の作歌を豐富に收め昭和七年度の短歌壇の收穫として新作六百首餘を選び、一冊の日記として座右に供す
東京銀座西二ノ一 振替東京七五三六二
立命館出版部

胃腸強壯 榮養增進
エビオス

衰弱せる胃腸の消化吸收力を活潑に復活し、食慾を進め、食物を迅速に消化せしめる。その上ヴイタミン酵素その他の榮養素等の綜合効果によつて見事な潑剌たる健康体となる。

胃腸疾患、肺肋膜、虛弱その他健康增進に最も良い

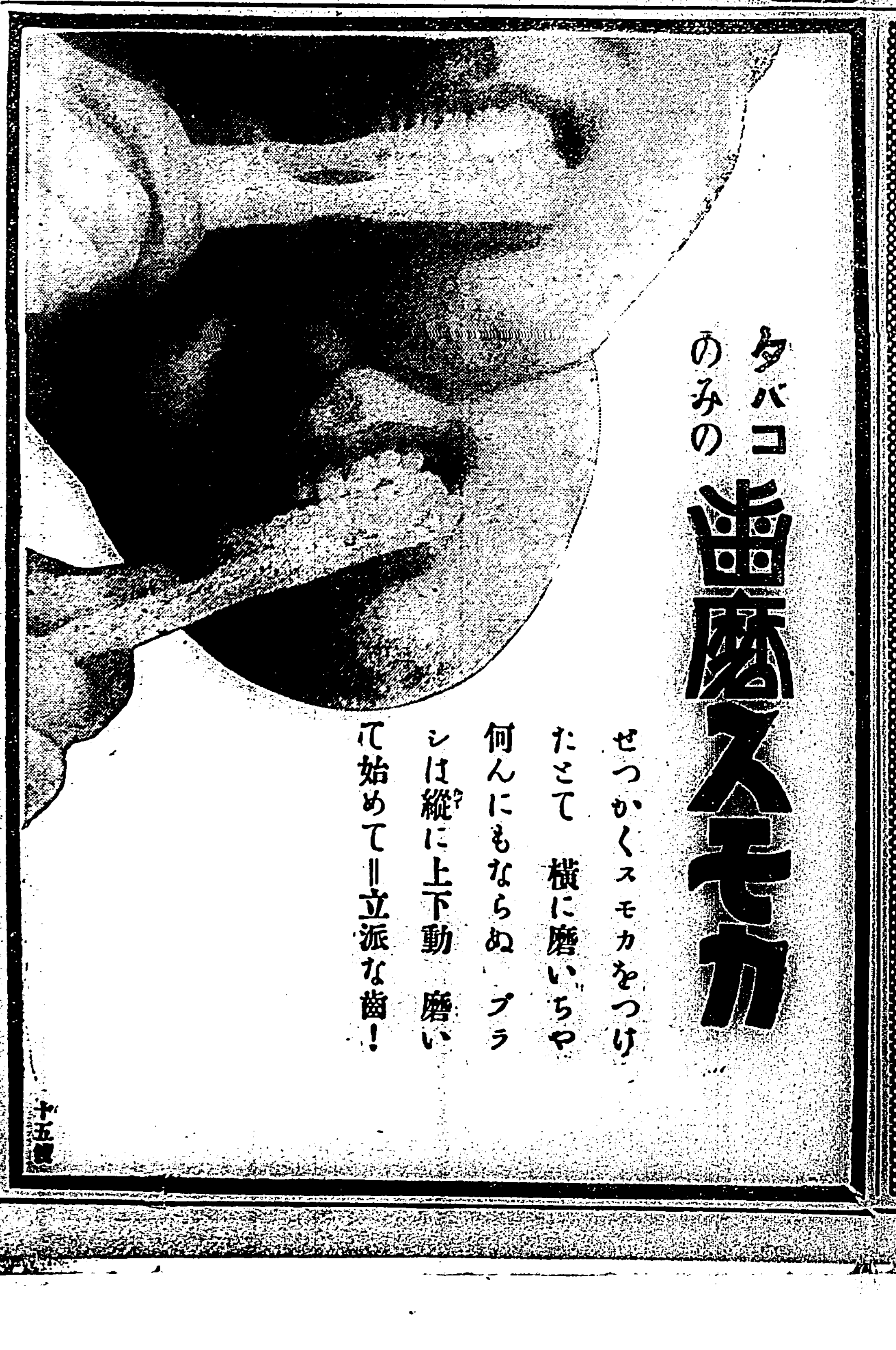
一〇〇瓦（約二）一円七十錢
一〇〇〇錠 五円五十錢
三五〇錠 二円
一七〇錠 五十錢
その他大小各種あり 各藥店に販賣

アサヒビール・エビオス 製造元 大日本麥酒株式會社製造
發賣元 田邊商店 大阪・東京

各種 包裝用紙
印刷したる包裝紙は最早時代遲れとなりましたそれには不二の包裝紙を御勸めいたします
不二本四ロール（桃、淺黃、黃、鼠、空、白）
不二筋入ハトロン（桃、淺黃、鼠、空、海老茶、草）
不二クラフト（五五斤ヨリ一五〇斤マデ）
見本送呈
大販賣 臺灣日日新報社 販賣課

新鮮優良 森永ミルク
森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績
笑顏百點！
健康滿點！

千萬言よりもこの一壜！
キッコーマン醬油
THE "KIKKOMAN" SHOYU
NODASHOYU CO.


タバコのみの
歯磨スモカ
せつかくスモカをつけたとて 横に磨いちや何んにもならぬ ブラシは縱に上下動 磨いて始めて＝立派な歯！

首魁菅[illegible]の著臺を機に 臺北でも家宅捜査
內臺支の關係者を檢擧
銃器密輸事件

【高雄電話】高雄州刑事課で檢擧に着手した銃器密輸事件は基隆において首魁と目せられる自稱民政黨院外團員假名菅[illegible]貫太(台)[illegible]に臺北在住の某

支那要人 三名

其他本島人一名を檢擧の結果俄然飛躍的に進展し事件の全貌は漸次明瞭となり、國際的の重大犯罪としてその成行は極めて重大視さるるに至つた、即ち事件の首魁東京府下[illegible]ノ川町菅[illegible]貫太(三[illegible])は十三日朝日丸にて內地より基隆に入港上陸せんとする所を待受けた高雄州刑事課の選[illegible]隊部に取押へられ、又同人の上陸を出迎へた高雄市[illegible]町薛[illegible]外一名も

基隆埠頭 にて田中部

長に逮捕され、かくて一先づ臺北に引返した選[illegible]隊部らは臺北州刑事課の應援を得て臺北市內五ケ所の家宅捜査を行つた後前記支那要人並にその從者二名を檢擧一味六名は十五日午後四時十八分著列車で高雄州刑事課の李、張[illegible]刑事、臺北州刑事課の吉村刑事外二名の物々しき護送裡に高雄署に到着直に高雄署に留置された

內地某方面から 銃の買入れを密約
十月初旬から計畫

事件の內容は國際的にデリケートな關係を有するため依然として極秘に附されてゐるが判明する所によれば本事件の發端は本年十月初旬島內における事件の主要人物と目さるる高雄市堀江町薛[illegible](三〇)が[illegible]で面識ある臺北の某內地人の紹介により銃器密輸の

計畫を 抱いて東京在住

の前記菅[illegible]を訪ねて上京し、ここに兩人の間に同犯罪に關する密約が結ばれ以來菅[illegible]が內地方面、本島は薛[illegible]が分擔して內地某方面から三八式步兵銃數千挺(價格數萬圓)を[illegible]入の契約を進めつつあつたがその間北部にありては臺北在住の前記支那人三名並に內、臺人四名がその計畫に參畫し高雄では既報の[illegible]、[illegible]太[illegible]、市內[illegible]、堀江町[illegible]、[illegible]町李[illegible]、薛[illegible]の諸氏これに參加し內地、本島、對岸に跨がる

大仕掛 の銃器密輸を敢

行せんとして着々計畫を進め、かくてその計畫は最近に至つて漸く熟し東京にあつた菅[illegible]は神戶より朝日丸に乘船して十三日基隆に入港上陸せんとした所を檢擧されたもので、首魁菅[illegible]は多數の銃器を自らが乘船した

朝日丸 にて本島に託送

したとの噂があり其の眞否は知る由が出來ないが、當局は船內等に僞物の搜査によつて何らかの動かぬ證據を握つた模樣である

關係者六名 高雄著
嚴戒裡に

【高雄電話】密輸犯人菅[illegible]貫太[illegible]以下五名を乘せた十五日午後四時十八分高雄著急行を臺南驛に待受けて乘車すれば首魁菅[illegible]は黑の背廣同じ色のオーバに[illegible]を包んで三等車の一隅にをさまり吉村刑事の嚴重なる警戒を受け又彼の參加によつて本事件により重要性を與へる支那要人某は田山刑事部長の監視を受けて菅[illegible]とは別の三等車に乘込んでゐたが見るからに上流支那人たる風采と態度で特長のある[illegible]主知り[illegible]かな大兵を質素な[illegible]服に包んで默々として[illegible]によつてゐたが同人の周圍には何事かを暗示する長さ二尺餘の大型トランク二箇が置かれてゐた

第十三驅逐隊と 龍田が出港
早蕨搜索のために

【馬公十五日發電】第十三驅逐隊吳竹、若竹、早苗は十五日午後一時[illegible]艦龍田は午後三時遭難現場搜索の爲出港した、第十三驅逐隊は今回が第一回の出港である

調査委員は 近く引揚げか

【馬公十五日發電】遭難調査員一行は本日も引續き水交社で各方面に亙つて綿密に調査中であつて、何日その調査が終了するや豫測し難いが調査員一行が十[illegible]物等を明[illegible]月迄に調へられたいとの註文をしてゐる等の點から察するに二、三日中に或は引揚るのではないかと察せられる

調査委員は 十七日引揚げ
浦波で吳へ

【馬公十五日發電】通合部參謀南要大佐以下の各調査員一行は十七日午後四時[illegible]浦波で馬公發吳に歸る事に決定した

有るがまま 見た儘の滿洲 (十六)
滿洲人化さる日本官吏

滿洲に使して　宏堂生

私が滿洲からの歸途、船、汽車、東京、九州、臺灣に歸つてから「滿洲は一體どうなるのだ?」と云ふ質問を到る處で受けた、これに對し私は「滿洲はどうなるかと云ふことは既に過去の問題であつて、吾々は滿洲をどうするかと云ふことを慎重に攻究せねばならないのである」と答へた、滿洲が吾が國の生命線であるのは昨日今日俄にデッチ上げた口實ではないのであつて、廿五年前十萬の英靈と十數億圓の國帑を犠牲にし國運を賭してロシアと戰つたのは決して物好きや道樂半分にやつたのではなく、それ以前より既に何ものにも代へ難い確乎不動の生命線であつたのである

× ×

その後二十億の巨費を投して生命線の確保に多大の犠牲を拂つたのであるが、この二十五年間滿洲に於ける邦人の發展振を回顧すれば實に[illegible]ない狀態にあつた、滿鐵沿線の猫の額のやうな附屬地に僅か二十二萬人の同胞がしがみついたまま一步も踏み出さうとしなかつた、[illegible]を[illegible]ずれば[illegible]茫千里の沃野が來れかしと手招いてゐるにも拘らずこの狹い地域內に膠着して同族相剋の醜い紛爭や暗鬪に終始し日東男子の意氣は何處へやら消え失せ折角獲得した生命線も實質的には滅茶々々にしてしまつた

× ×

日本人は大體に內弁慶で[illegible]りに正直過ぎる、郷關を出る時は大[illegible]な元氣であるが出たが最後[illegible]面になつても父[illegible]し[illegible]して無暗に[illegible]大の郷里を慕ふ、同じ帝國版圖の臺灣でもから云ふ無氣力な人達が大分居るのを見受けるのは情ないことである、滿洲に行つてゐる同胞が發展し得なかつたのもこの島國根性に禍されてゐることは確かな事實である

× ×

正直過ぎる點では官廳でも滿洲でも同樣である、政務のことは先づ差し置いて滿洲國の日系官吏は前に何回も繰返した如く三千萬民衆のあらゆる[illegible]を[illegible]させ新國家の新らしい理想に向つて指導する重大なる任務を負はされてゐる、ところが實際はどうであるかと云ふに餘り正直過ぎるせいか、大局を[illegible]る明がないのか、小事にかられて滿人に成り切つてしまつてゐる、[illegible]へば滿洲國側と滿鐵、關東廳と協定して仕事をする際にも一分一厘たりとも滿洲國側に不利となる場合は一步も讓らぬ、[illegible]務省で何年度に大仕掛の植民をやらうと云ふ計畫を建てると、植民のことは一切大きな聲を出して貰つては困ると泣きを入れると云ふ狀態である、私があるで大官に會つた時の挨拶が振つてゐる「あゝさうですか、水災の義捐金を持つて御出でになつたのでなく關東軍の顧問ならば滿洲國側としては[illegible]段御禮を申上げる必要はないのですな」——私は腹の中で「馬鹿野郎」と怒鳴つた

× ×

東電の[illegible]するところによると東京府知事の香坂氏が滿洲國總務廳長に推薦されるらしいが、[illegible]官等なぞは問題ぢやない、よく大局を洞察し明治大帝が示された亞細亞に於ける日本の大方針に向つて邁往[illegible]進するだけの氣魄と[illegible]ある人物でありさへすればよいのである。

滿鮮へは既に 八千箱積出
新竹州の柑橘

【新竹電話】新竹州柑橘販賣聯合會にては役員郡澤[illegible]氏を大連に、又新埔柑橘販賣組合にては張木榮氏を神戶に派し柑橘の販賣斡旋に努めしめてゐるが、本年は內地に約三千箱、滿鮮に約一萬箱を出荷する見込である、十四日迄に內地は約一千箱、滿鮮には約八千六百箱積出してゐる、現在の相場は內地[illegible]箱六圓乃至八圓、大連は各地の出荷多過ぎるため大箱四圓乃至五圓であると

蘇炳文引渡しを 拒絕した理由
通信社を通じて發表

【ハルビン十四日發電通】モスクワにおける天羽代理大使の蘇炳文引渡交涉經過はタス通信社を通じ發表されたが、天羽代理大使が蘇炳文は政治犯人でなく刑事犯人なる事を例をあげて說明せるに對しソヴエット外務委員次長カラハン氏は事變直後ソヴエットが中立を聲明した時日本政府はソヴエットの意を諒としたのみならず、日本はマチエフスカヤに委員を派し蘇炳文と和平交涉を開始せんとしたこと、並にその交涉に付いてはソヴエット領事の斡旋を希望したこと、ソヴエット聯邦自身が蘇炳文の刑事犯人を否認してゐること、又蘇炳文はソヴエット領事の斡旋に應じ日本居留民を釋放したことは彼の紳士的人格を表示してゐる、ソヴエットは日本や滿洲に數萬の反ソヴエット露人があるが未だ曾てその引渡しを要求したことなしとて蘇炳文一味の引渡に應じ兼ねるときつぱり拒絕したと述べてゐる

驛長以下廿名を 兵匪が拉致
橫道河子驛を襲つて

【ハルビン十四日發電通】十三日午前三時頃東鐵東部線橫道河子驛に兵匪二百名襲來し驛長以下驛員二十名を人質に拉致され列車で二道河子方面に逃走した

馮占海一味の 兵匪と激戰
谷口部隊潰走せしむ

【新京十五日發電通】熱河侵入を企て失敗した馮占海一味三千の匪賊は十二月上旬より扶餘の長春嶺附近で敗殘兵匪を糾合し兵力八千となり、去る五日頃東鐵南部線に入り各地に暴威を振ひ初めたので我谷口部隊は十一日夜ハルビン發討伐に向つたが、十三日松花堡でその主力と激戰激戰の後潰走せしめた、我方の損害は戰死兵二名、負傷二名を出したが敵の損害は莫大に上つた

若林投手を初め 法政軍の精銳が來征
一行には臺灣出身者が三名

帝都六大學リーグの優勝校法政大學野球團の來臺は全島ファンの歡呼して待つところであるが同チーム中には臺灣出身の伊藤次郎、同正雄、稻田照夫の三君あり、花形としては球界に於ける巨大なる存在若林投手を初めとして外野手の島秀之助君、全國的の遊擊手として名あり一時來臺不明であつた苅田久德君も來臺と決り法政の全貌を見せることとなつた、尙前回發表のメムバーのうち武田一義君が除かれ外野手松井孝敏君(平安出身)が加へらるることとなつた

臺北以外の地方の 試合の日割決定
臺北の試合日が雨天なら多少變更

年末來臺する法政大學野球部の臺北以外の地方における試合日程は次の如く決定した、但し臺北試合日程が雨天の爲めに妨げらるる場合は多少の變動を免れ難い

十二月三十日	臺中
一月　五日	高雄
六日	屏東
七日	臺南
八日	嘉義

一行の離臺は十一日である

露國大使館の 鐵扉開かる
國交回復して

【北平十四日發電通】過去五年間露支國交斷絕の鐵扉に閉ざされてゐた在ロシア大使館では商務官チャルマン氏が十四日正午歸平したので各國新聞記者の訪問を受け早くも私的交涉を開始し[illegible]況を呈してゐるがチャルマン氏は露支國交回復は兩國に取り最大の喜びで本國より公電あり次第正式事務を開始する筈だと語つた外一切の會談を避けてゐる

忘年軟式野球
法院側と弁護士團

臺北法院側と弁護士團が十七日午後一時より築地町球場にて忘年軟式野球試合を行ふ由にて試合終了後カフェー永樂にて懇親會を催すと、兩軍のメンバーは

法院側 木澤 逸見 里山 渡井 荐本 鈴鹿 渡丸 吉 小戶 石岡 岡[illegible]

弁護士團 (兄)(弟)川井 江尻 谷村 [illegible]

臺北州下の 冬防警戒

臺北州下の冬防警戒は防犯防火其他公安保持の徹底を期して十五日より臺北南北兩署及び其隣署の三署、二十六日より州下各郡警察署を動員して三十一日迄一齊に行はれることとなつた

同情週間

婦人團體が 街頭で花賣り
けふ九時頃から

臺北市役所では十五日午後一時半から會議室において婦人教化團體[illegible]の打合會を開いた結果歲末同情週間の催しとしてけふ九時頃から臺北市の各婦人教化團體で街頭に立ち街花を販賣しソレに依つて得た金をそつくり同情週間の[illegible]金に寄附することとなつた

小松原大佐の 要求を拒絕

【ハルビン十四日發電通】小松原大佐は十日滿洲里駐在ソヴエット領事スミルノフ氏に蘇炳文は無辜の邦人を殘殺し、多數邦人の財產を沒收したり長期不法監禁を加へた人道の敵であるから蘇炳文以下重要幹部を引渡されたく、又本國政府にこの旨傳へられたしと要求したがスミルノフ領事は余は斯くの如き事件に付きては中央政府に傳達の權限なしと拒絕した

御贈答用には 最も喜ばれる
商品券の 御利用を御願申上ます
十六日より
◉特價品 提供致します
臺北榮町角 近江屋吳服店 電話二四九・五〇五番

大橋外交次長 新京へ歸る

【ハルビン十五日發電通】蘇炳文引渡交涉のため來哈した大橋外交部次長は本日新京へ歸つたが會見內容に就ては一切口を緘してゐる

基隆官衙の ボーナス
五萬圓位

【基隆電話】基隆における本年のボーナスは市役所の約一萬五千圓を初めとし、郡役所、警察署其他官衙を集めて約五萬圓と稱せられ平均二ヶ月五分と云ふ良好さである、その他の各會社關係等も大體二十日頃迄に交付さるべくそれらのボーナス流通額は市內を通じ十六、七萬圓見當とされ久し振りの好天氣續き等の關係から市內も一段の賑ひを見る事であらう

ギャングと稱し 面會を求む
官長ご總監を訪ねて
中島彌團次氏か

【東京十五日發電通】十四日午後永田町柴田書記官長官邸並に中町藤沼警視總監官舍に自動車にて乘りつけ書記官長はギャングと稱して面會を求め斷られて姿を晦した怪漢あり、警視廳搜查課では十五日怪漢を乘せた運轉手足立區江北町[illegible]井方相田平次郎を召喚取調べ中であるが怪漢は赤坂山王神社附近から乘せたものでその動作行程を綜合して代議士中島彌團次氏らしいと判り警視廳は確證を得次第召喚して何のための訪問か取調べる筈

人騷がせは 中島氏と判明
警視廳も大目に見る

【東京十四日發電通】十四日夜書記官長と警視總監の官舍でギャング張りの人騷がせをした醉漢は矢張り中島彌團次氏と判明した、惡戯には念が入りすぎるが醉餘の惡戯でもあり警視廳もお構へなしとなつた、この中島君十四日夜の惡戯の歸りに某銃砲店に立寄りピストルの買入を申込んだが認可證が古いので斷られ十五日朝所轄の駒込署に認可證書替を請求したものだが所轄署は物騷なこの惡戯ッ子に認可證を出してよいかどうかと首を捻つてゐると

主人では ない樣です
中島夫人の談

【東京十五日發電通】中島代議士宅を訪問すると氏は不在で夫人は語る

警視廳からもそのことで電話があつたので氣にかけてゐますが主人ではない樣です、主人は昨日午後一時頃出て十時頃歸りました酒を飲んでゐた樣でしたがそんな[illegible]する程醉つてはゐませんでした黑のオーバを着てゐますが昨日の怪漢は茶色のものを着てゐた由で主人は俺の方から警視廳に弁明すると云つてゐます

泣いて入營志願 指揮官を弱らす
張星賢選手歸臺
蓬萊丸基隆に入港

【基隆電話】十五日入港の蓬萊丸は豫定通り十五日午後一時二十分港外着、前日來の影響をうけて波のうねりがかなり高いが港內はヒッソリした靜けさである當日の一等客は入營兵身體檢查のため出張中であつた各部隊の軍醫西田、塚本兩大尉、西中勘次郎、永淵清介其他の諸氏である、入營兵を引率して歸臺した塚本大尉は語る

兵員數は二百六十八名で臺南聯隊に入營するもののみです、何れも郷里鹿兒島、高崎、其他檢查地で病氣のため即日歸郷となつたものが二十名ありました、體格はまあ普通といふ所でせう、聯隊區は鹿兒島、高崎、松本等でうち習志野出身は約半分程あります、何分今回の航海が難かだつたものですから何れも元氣旺盛で弱つたものはありません、歸郷を命じたものの病氣は花柳病、脚氣、肺尖等が主なるものですが、なかにはどんな事でもするから入營さしてくれと泣いてきかなかつたものがあり弱りましたが時局に伴ふ現象ですネ、入隊式は十七日頃となりませう

尙同船では今夏ロサンゼルスにおけるオリムピック大會にジャンプの代表として參加した早大の張星賢君が居た

讀者優待大福引

本社は恒例に依り昭和八年の新春を迎ふるに當り聊か祝意を表する爲め左記の方法で本紙月極購讀者の優待福引を舉行致します

一、日時　一月二日午前十時より午後三時迄

二、場所　從來は臺北、基隆、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄の七市に限り舉行したが今回は右七市の外に新に淡水、瑞芳、新店、板橋、新莊、宜蘭、羅東、蘇澳、三峽、桃園、中壢、竹南、大湖、苗栗、豐原、埔里、彰化、員林、新營、屏東、花蓮港、玉里、臺東、馬公の二十四箇所に於ても同時に舉行致します

三、抽籤券　福引の抽籤券は別に印刷して各地取次店より前以て讀者に配布します

四、方法　抽籤券は各地別々で共通使用は出來ません、當日抽籤券を本社を始め各地取次店に御持參下されば之と引換へに福袋一個を差上げます　其中には景品の等級を記した桃色紙が密封してあります、この桃色紙を直ぐ取次店內の引換所に差出せば現品と引換へます、福袋には空籤は一本もありません。

五、當日限　抽籤券は當日限り必ず各該取次店に御持參を願ひます。郵便其他に依る引換へは總て無效と致します。

六、景品贈呈　福引に加はらざる前記三十一ヶ所以外の購讀者全部に對しては三日の新聞と共に別に景品として本社特製の手拭を贈呈致します

臺灣日日新報社

煙草の趣味展
けふから開催

煙草に關する趣味の展覽會は愈々本日午前八時より本日社講堂にて開催されるが之が詳細は本紙第六面掲載の通りである

隧道內で轢かる

【新竹電話】十四日午後五時十二分竹南驛發上り列車が新竹第二トンネルに差かかつた際第一トンネル內に人影を認めたので非常警笛を鳴らしたが停車しない中機關車に觸れ頭部、胸部、左足等に重傷を負ひ人事不省に陷つた、竹南驛にて應急手當の上新竹醫院に入院せしむると同時に身許其他を取調べ中である

銀幕戰線に異狀
日活と松竹が 俳優の引拔合ひ
伊達里子の日活入りで

【東京十五日發電本社特電】かねて動搖を傳へられてゐた松竹蒲田のスター伊達里子、[illegible]口新太郎の兩優は十三日突如辭表を城戶撮影所長に郵送日活に走り去る[illegible]月のお家騷動以來無人を喞つ日活側の必死の運動が奏效したもので是れは[illegible]引拔きをせぬとの四社協定の破棄であり松竹側は激怒に成行注目されてゐるが果然十四日松竹側では日活のドル箱千惠藏プロの全員を獲得すると共に夏川靜江伏見姉妹が[illegible]出を希望してゐるに[illegible]之が引拔きを斷行することとなり俄然日活の牙城に迫る筈でその實現は時日の問題となり千惠藏は既に十三日深更京都の松竹本社で白井氏と下交涉をなし歲末の銀幕戰線は混亂を來してゐる、右につき蒲田撮影所長城戶四郎氏は語る

最近の日活は協定を蹂躪し恬然として紳士的でないので當方も應戰の肚を決めたわけです、まあ見てゐて下さい對戰準備は充分ととのつてゐます

市バスの 運轉時間延長
十七日から

歲末の[illegible]景は益々濃厚となり十五日の如きはボーナスが渡つたので非常な人出であつたが臺北市自動車課では一般乘客のために市バスの運轉時間を十七日から三十一日まで全線に亙り三十分間延長し十一時半まで運轉せしむることとなつた尙三十一日は臺灣神社參拜者のために午後十一時半から翌日の午前六時半まで終夜運轉せしむる筈

島內探勝募集 申込殺到

J・T・B臺北支部主催鐵道部並びに本社後援の第五回島內探勝募集計畫は發表以來好評[illegible]くが如く殺到する申込み問合はせに係員は[illegible]手古舞を附け、既に大タロコ、阿里山はあと數名で定員に達する盛況である、參加希望の向は至急鐵道部內ビューロー支部又は臺北驛案內所へ申込まれたしと、詳細は本月八日本紙夕刊に既報の如くである

年賀郵便 廿日から取扱

臺北郵便局では年賀狀及び年末贈答品の激增に伴ひ既に多數の臨時局員を採用して準備してゐるが年賀郵便は例年の通り二十日から開始し內地向けのものは出帆期日[illegible]に投錨して貰ひたいとのことで最終便の二十六日の[illegible]丸では九州と東京附近迄は間に合ふがそれ以外は二十三日の扶桑丸にて送れるやう差出して貰ひたいとのことである

羽衣會館忘年 舞踏大會

羽衣會館では十六日午後六時よりメンスファンに對する特別サービスとして忘年舞踏大會を催し會費は男子二圓、女子一圓とする由

女振り落さる

【新竹電話】新竹州竹南郡後龍庄北勢[illegible]氏金妹(二六)は十四日午後四時半新竹製糖大湖工場專用線に便乘し大湖に向ふ途中、王爺橋にて[illegible]の[illegible]動により振落され顏面に長さ五分深さ一寸の裂傷を負うた

高商音樂部の 演奏會

臺北高商音樂部主催の同校定期演奏會は來る十七日(土曜)午後七時から同校講堂で盛大に舉行されることになつてゐる、例に依つて同校音樂部の力演の外、ムニエル合奏團をはじめ[illegible]氏の[illegible]出演がある筈で會員券(二十錢)は日本樂器會社、新高堂、明治製菓、小松樂器店で販賣の由

臺北商工信用組合 十九日創立總會

臺北市の時局匡救施設の一つである臺北商工信用組合は豫定の通り發起人が二千八百五十口の株込みを了し法院の認可も濟み[illegible]完全に[illegible]れ出たが愈々十九日に創立總會を開催し、二十日から[illegible]に內定したが事務所は市役所勸業課の一部に置くこととなつた、尙同組合に對する人氣はタイしたもので未だ組合員の勸誘もしない先から續々加入の申込あり十五日にも一人で十口の申込みをなしたものがあつた

明春一月一日午前十時臺北鐵道ホテルニ於テ新年交禮會相催度候間御贊成ノ諸君ハ本月二十六日限リ(會費一名金五十錢ヲ添ヘ)鐵道ホテルへ申込相成度候

(追テ局課又ハ團體ニテ御申込ノ分ハ[illegible]ニテ御通知ノ上鐵道ホテルへ送付相成度候)

昭和七年十二月十六日

發起人　西澤義徵

內地への御歲暮には
絕對御安心の出來る桐田の椪柑を
御利用下さい……
椪柑は例年の通り神戶に出張して再檢查消毒を行ひ發送致しますから絕對に腐敗や目不足の虞れはありません而も其味其品質にかて斷然他に優越せるか否かは御受けになつた方々から忌憚なき御批判を仰ぎたいのであります。他に三選パイン罐詰、屏東木瓜、パインアップル、壽[illegible]香、乾龍眼、ザボン等總て新鮮優良の品を絕對確信を以てお送り致します。
臺北市榮町一丁目(新公園前)
榮町大福引聯合店　桐田商會　電話二六八五六番

◈絕大な人氣を把握する阪妻の仁俠道[illegible]◈
阪東妻三郎　泉清子　兒島三郎　[illegible]
好男子異狀あり
還れば大和[illegible]
[illegible]芳乃館

漢文臺灣日日新報

美俄招請及報告採擇
欲從決議案除外
起草委員會決定

十四日壽府電。十四日起草委員會。討議最初以如何問題。入草案中之事。大國小國姑又對立論爭。

一、美俄招請。暫觀十九國委員會之進行而決。從決議案除外。

二、律頓報告之採擇。委員會內意見不一致。故由決議案除外。俟十九國委員會審議。

決定此二點。大國認和計畫奏效。次研究和協委員會之構成。諸案中。視最有力之日華英美法意俄七國委員會案。為美俄招請延期。遂不可能。

一、十九國委員會。即為和協委員會。

二、起草委員會之五國及議長。為六國委員會。

三、右六國選舉。合二國為九國委員會之案。

意見未見一致。十五日晝再開。午後七時四十分散會。

墨西哥欲脫退聯盟
壽府空氣動搖

十四日壽府電。墨西哥代表祿禮儒氏。十四日午後三時。與卓問陀事務總長會見。忽聲明欲脫退聯盟。其表面上理由。謂聯盟經費。難以分擔。然四萬兆之經費。似非難以支拂。實確認聯盟。無歐洲聯盟之價值。同國政府實權。被反聯盟派所握。故欲脫退。壽府空氣。十分動搖。

小委員會新決議案
若受其內示時
我代表部之對策方針

十四日壽府電。十九國委員會。今日中山小委員會。受新決議案之報告。而可決之。內示於日華兩國代表。我代表部。就其內容。協議對策。俟其內示。乃請訓於東京政府。同時代表部以左記方針進行之。

一、決議案中。引九國條約。不戰條約。示以滿洲國不承認方針之事。既於小委員會破潰。若此態度尚殘存。斷不能同意。

一、和協委員會。包含美俄兩國招請之事。與疑者美國參加員招請問題。同其反對理由而反對之。然實質的不足慮。右僅止於法理的留保。十九國委員會若熱望則默認之。

一、和協委員會之權限。最嚴密審查。若抵觸我第三國介入拒絕。直接交涉之原則。則斷乎拒否之。

對於和協委員會
我政府原則的態度

十五日東京電。蔡文英外相提案之和協委員會案。十九個國委員會採擇。乃難避之形勢。外務省當局。因該和協委員會權限問題不明。故最後的贊否未表明。帝國政府。對和協委員會原則的態度如左。

原則的問題。政府於第十五條之適用。全般的附反對留保。第十五條第三項之和協的手續。亦不得是認。故和協委員會構成與否。無所關知也。

構成問題。對非聯盟國美俄招請問題。原則的不得不反對。但政府不關知和協委員會之設置。對兩國招請問題。不能積極的贊成或反對。故美俄招請雖決。政府毫無關係。亦無責任。

權限問題。和協委員會。關與滿洲問題。若有抵觸政府之滿洲獨立承認權能。則由第三國介入拒絕根本原則。似此權能。絕對反對。和協委員會。若承認政府主張。則默認之。

日本參加問題。和協委員會。立脚於規約第十五條。不干與滿洲問題。中國本部之列國共通問題。如局限於排外問題之處理等。滿洲問題。絕對不觸及。則如上海事件後之停戰會議。則非不可參加也。

兵匪襲橫道河子驛
拉致驛長等

十四日哈爾賓電。十三日午前三時頃。東鐵東部線橫道河子驛。有兵匪三百名襲來。驛長以下驛員二十名被拉致為人質。由列車向一道河子方面逃走。

小松原大佐對俄領事
要求蘇炳文交還
領事當面拒絕

十四日哈爾賓電。小松原大佐。十日對滿洲里駐在蘇俄領事司美爾奴氏。謂蘇炳文慘殺無辜邦人。沒收多數邦人財產。加以長期不法監禁。乃人道之敵。蘇炳文以下市要幹部。希交還之。又要求其將情況告本國政府。司領事謂余與此事件。無傳達於中央政府之權限而拒絕之。

株棉騰貴
戰債支給確定

十四日紐育電。英國戰債支拂態度確定。株式市場強調。取引所株起一弗。美棉急騰。引値起二十三乃至二十六波引。(邦貨換算一圓五十錢。)法國白耳義戰債支拂不履行發表。美法、美白為替急落。美法落十六分之三。為三弗九十仙十六分三。乃千九百二十八年來新底值。美日二十弗八十七仙二分一。

拓相訪首相
報告豫算

十五日東京電。永井拓相十五日午前九時十五分。訪齋藤首相於其官邸。報告植民地豫算案狀況。十時十五分辭去。

美外交委員長
承認俄國

十四日華盛頓電。上院外交委員長伊拉氏。本日就俄國承認問題。述贊成意見。極東平和維持。軍縮問題好轉。貿易回復。經濟事情改良。最有好影響。且對俄貿易結果。欲救和美之失業。

南部五郡下
改鹽分地
開研究會

臺南州下。北門。新豐。虎尾等。五郡下海岸地方鹽分地。約一萬六千甲。從來屬不毛荒地。自嘉南大圳完成後。給水于該區域內者。約八千甲。自兩三年來。臺南農事試驗場。熱心指導。採用內地耐鹽性品種。開始選種試驗。最初施用化學肥料。而漸進于堆肥。綠肥。調合肥料各種。甲當收成七千斤。此後方針。為歛生產費。獎勵堆肥。及綠肥。稻作以外。兼栽他作物。即耐鹽性品種。甲當收量六萬斤。而新豐郡海尾寮方面。鹽分地改良品。約一百甲。邇來改良成績良好。目前同庄管內。實地耕作者。及土地改良關係者。約五十名。齊地視察。繼在同庄役場開催鹽分地改良研究會。頗見熱心。又同郡農事改良組合。為業佃事業趣旨普及。對全郡下。將徹底的。督勵書面契約。定十六日至二十二日。各庄役場吏員。小作改善委員。青年團員。部落有志者。全部出動。防問業佃各戶。努力勸誘。同郡下未契約小作地。約五千一百三甲云。

州商工主務
磋商資源

臺北州商工主務者磋商會。去十四日早前九時半。開于州會議室。出席者。市郡商工主務者十七名。督府原口統計官。州福元內務部長。富田勸業課長。小池產業主事。其他係員等。首由福元內務部長敍禮後。富田勸業課長就議長席。附議協議事項。一、依臺灣資源調查令第一條。乃至第七條。調查報告書。至期日案齊之件。小池主事說明。徵市郡意見。十一時起。由原口統計官。關于資源調查。一場說明。正午午餐。午後一時起。附議指示事項。至同四時過散會。十五日午前九時起續開。於午前中告終。

官廳賞金
州約廿三萬
市約七萬餘

官廳方面年末賞金。去十五日一齊交本人。而臺北州賞與額。即內務部系統判任官。三萬六千九百三十六圓。中等學校判任官以下。四萬二千三百二十六圓。警務部系統判任官以下二萬千一百五圓。小公學校長以下。十萬一千九百三十五圓。待遇官吏員囑託雇員。二萬六千七百七十三圓。計二十二萬九千七十五圓。人員二千二百七十二人。平均額。約二十三割。又市役所總計七萬七百六十八圓。人員七百九十九人。平均額。吏員十九割。學校方面十五割。而專賣局賞金。高等官一萬一千圓。判任官五萬圓。雇員六萬圓。傭員一萬八千圓。平均。高等官二十五割。判任官二十四割。雇員及傭員二十三割。總人員三千餘人云。

朴子東石間
朴子溪橋
近日興工

臺南州東石郡朴子至東石間。有朴子溪阻隔。昭和三年。曾以州費。架設木橋。翌年即被洪水。流于東石。邇來兩地交通。均賴自動車。至溪畔轉渡竹筏。每一人徵取二錢。頗覺不便。且東石港。屬特別開港場。由對岸及澎湖島。每年移入物品多數。深有架設必要。州當局。已決定架設。作昭和七八兩年間。繼續事業。業已施行工事請負入札。近將興工。他日工成。嘉義東石間。得以自動車直接連絡云。

瑞芳電燈數

瑞芳庄電燈需用戶數。依瑞芳變電所近藤主任統計。瑞芳。龍潭堵。三爪子。猴硐之五部落八三四。金瓜石方面二千戶。九分一千二百戶。電力量金瓜石方面八十萬基羅。其他四十八萬基羅。每月平均金額金瓜石二萬圓。基隆炭鑛七千圓。其他二千圓。總電燈數約四千餘云。

時評

○美俄招請及報告採擇。欲從決議案除外。大國一邊計畫奏效。又美國之參加。欲日本同意。如是則聯盟空氣。得以緩和矣。

○臺北附近村落乘合自動車繁多。鐵道部備受打擊。欲於基隆新竹間。經營乘合車。人力車則受市營乘合車打擊。幾不聊生。

○中南部人力車。資暴貴。車夫跋扈。往々使乘客不快。臺北車夫。何不進出於中南部乎。

○官廳一齊發給年末賞與。方委發給同情袋於市民。且及於學生。有錢有閑階級。出沒於燈紅酒綠之間。節歛此無用虛費。資濟貧民如何。

聯盟今後惟傍觀
日華直接交涉而已
壽府一部有力者觀測

十四日壽府電。聯盟總會。可決起草委員會決議案。至來年休會。其後日華問題。如何處理。一部有力者。俟決議案之十九國委員會回附。乃使同委員會。監視日華交涉。其後聯盟不出以積極策。實質上傍觀日華直接交涉。蓋小國既十分欲言之事已言矣。聯盟規約。如無損傷。則日華問題。執敬遠策。亦無何等利害痛痒。有相當可能性也云。

本日起草決議案
我代表部異常注意

十四日壽府電。十五日繼開之十九國起草委員會。起草決議案。以三月十一日總會決議趣旨為中心。接此情報。我代表部大注意。而案於理論的立場。以武力行使所生既成事實。雖無不承認之意味。若滿洲之我軍事行動。有與此關連。則絕對難容認。依決議案如何。日本或不能取斷乎態度。亦未可知也。

臺閩人事業合作敗
福州復興汽車公司歸閩人
鄉人自動肅劣會成
省黨人指揮徹底制限日貨

最近有歸自福州者言。昨年以來。臺北實業家高地龍。張東藩。及華籍高銘鴻諸氏。其他十數名。與福州實業家黃占鴻氏。暨諸有力人士。合辦福州復興汽車公司。資本共十二萬元。臺灣股東。高地龍氏。約三萬五千元。張東藩氏。約二萬九千元。高銘鴻氏。約九千元。即占過半數。國籍關係。便宜上。舉銘鴻氏。為常事長。而經營實權。操諸地龍氏。與其子樹發君。輪番當事。迷有相當成績。福州股東。乃與該地一般排外者。相為表裏。遇事生風。小題大做。務撥輊臺籍權利而後已。其間臺灣股東。有轉賣於與化人士者。最初四折。最後更有降為三折者。先後爭售。除銘鴻氏股份外。經已授受清楚。公司所用臺灣事務員。次第撤退。昨今陸續歸臺。銘鴻氏。關係華籍。其股份將來如何變動。良不可知。據該地中外人士所評。即此足以證明臺籍在閩。與閩人合作之一大失敗。又足以證明閩人排外思想之如何發露也。

又福州反日會。抗日會。迄今滋事。輒成國際問題。為帝國領事所抗議。輒沾其面目。該會關係官民。有鑑及此。上月以來。盡改所謂反日。抗日之名。而為福建鄉人自動肅劣會。拉革去從前露骨之所為。一用商工各部分專家。司料察之事。如以吳服個中人當吳服。貿易個中人當貿易。無微不至。無往不中。凡抵制標語傳單。戶外高唱排貨。其他顯然生事。又輒失事之方法手段。全部不用。省市黨部。暗中指揮。且恃有十九路軍為其後盾。著々抵制。著々奏效。今其普及徹底之狀。且成燎原之勢。邦人關係商人。漸見打擊。漸有竣呼。然其會名。祇可解釋為福建同鄉人。自行整正劣商之發。其實同於不買邦貨之同盟。此後根深蒂固。防之不及。抗之不便。福州通商前途。不堪設想。本邦關係官民。盍速講究對策乎。

督府臨時局長會議
為新削減三百二十萬圓
決定求大藏省復活

督府明年度豫算案。經拓務省諮送大藏省。主計局查定已完。新規要求增加額一千五十二萬圓。削減三百二十萬圓。為七百三十二萬圓。督府當局。去十五日開臨時局長會議。有小濱長官代理。堀田交通總長。友部警務。殖產兩局長。赤堀文教。渡部專賣。本多財務。各局長代理。能澤祕書課長等出席。聽各部局求復意見。集為督府意見。對大藏省。極力要求復活。又該豫算案。經大藏省議後。似不來二十日。提出閣議決定云。

新竹慈惠院
恩賜迴診成績

新竹慈惠院。於去十月分實施恩賜迴診。同月經辦件數。患者人員三百十五。費用金六百四十圓八十六錢。施療券發行之患者。亦有八百九十一名。需費百七十一圓八錢云。

歲暮警戒
刑事磋商

南北兩署刑事々務磋商會。去十四日午前九時。開于明石町警察會館。州刑事課。及南北兩署刑事。防犯係四十餘名出席。東刑事課長。有諸問。而後就歲暮警戒。取締其他磋商。午後一時。市內各銀行。百貨店代表參加。就強盜對策。竊盜警戒等。交換具體意見。至午後五時散會。又七星。新莊。文山。海山。淡水各郡警察課之刑事々務磋商。十六日。開於同會館云。

煙趣味展
陳列六百點
網羅古今珍品

既報短草同好會主催。專賣局及本社後援。訂十六日起三日間。假本社講堂。開煙草趣味展覽會。陳列古今煙草等。而煙草嗜好者及蒐集家等。亦多共鳴。且多出品珍重煙草吸食器。總數約六百點。屏東專賣局出張所。亦出出島產馬尼拉葉煙草盆栽。蕃人用葉煙草貯藏器。卷煙乾燥室模型等。又總督官邸博物館。圖書館。臺北帝大土俗學部。擬出陳貴重什器。文獻。各番族代表吸煙器等。專賣局亦派女工數名實演製造葉卷。供一般觀覽云。

高雄市正米市場
設計畫具體化
十七日開磋商會

高雄市。鑑于南部米取引狀況。痛感南部正米市場設立必要。杉原。高木。謝大江諸氏。自前頃籌備設立。已得具體案。爰訂十七日午後一時。于高雄公會堂。開設立磋商會。是日協議順序。一、開會詞。二、推薦座長。三、選舉設立委員長及委員。四、審議設立趣意書及市場組合規定。五、議定設立費。六、決定發起人。七、囑託事務處理書記。

設立為一般希望
事關統制要慎重
商工課當局所談

關此據監督官廳之督府商工課當局所談如左。此事為初聞。在督府未接何等願書。本年九月。高雄有欲公式設立正米市場之說。然當時有力發起人之謝大江氏不在。詳細未聞。假令設立。當然要受總督府許可。第願書未提出。自不能即時許可。正米市場不獨高雄。臺南亦有計畫設立。殊如現為米界死活問題之植民地米統制調查會。亦不得不思其結果。故吾等亦須慎重調查。雖開發起人會。然如以上狀態。果能實現與否。一切不明云云。

銃器密輸案
政黨院外員
為主謀者

既報高雄市銃器密輸事件。被州刑事課檢舉者。即市內鹽埕町新春樓主薛延。同港町石炭商茂木龜太郎。同旗後町夏枝。同哨船町張錫圭。同鹽埕町中西藥店主李球等五名。據聞內容。本年六月頃。在京某政黨院外團員某。函求薛延。謂得參謀本部。許可排下銃器。現需資金。物色出資者。若密輸出中國。得利均分。於是薛謀茂木外數名出資。去十五日。該院外團員某。搭朝日丸來基接洽。薛赴基隆迎接。被州刑事課探知。遂檢舉關係者。同時遠藤警部等。急赴基隆。逮捕主謀者。而該事件。果否受許可排下銃器。或為詐欺金錢。現尚未明云。

驅逐隊復網得大物
五十鈴日朝蹶躍出動
飛行機第三回搜查

據特務艦能登呂接到電報。在現場之第二十六驅逐隊。高雄丸網得大物。二十五驅逐艦。發見重油附近掃海作業中。復再網得大物。該地點。為早蕨沈沒處。益有確實性。十四日晚間出港之第二十五驅逐隊。於十五日午前三時。抵現場。立著手搜查。十五日早。天候稍變。五十鈴。照豫定。於午前七時出港。午前十時。特務艦朝日。一切準備完畢。親向現場出發。能登呂。午前九時。有第一、第七兩飛行機。由江原中尉指揮之下。更第三回搜查。同早現場風速十八米。視界八哩。浪高三米突云。

東石飲湯驅菌

東石郡當局。訂十五日起至來二十二日。通知朴子街民。自三歲起。至五十歲。不論男女。均到各保正事務所。飲海人草湯一杯。以驅除寄生菌云。

宜蘭

再議墓地

宜蘭郡大陂共同墓地。問題未決。近來輿論再燃。去十四日有宜蘭女子國語講習所修了後。及宜蘭街協議會員連碧榕。及委員陳金波二氏。偕訪小島街長。懇取交涉經過。並促街長速進行。街長亦感二氏熱心。即言欲與野口礁溪庄長交涉。聞野口庄長。知悉內容。頗有理解云。

試飲清酒

專賣局宜蘭出張所。于十五日午後二時起。於羅東郡羅東公會堂。主開試飲會。招待官民及多數關係者云。

籌建劇場

宜蘭街。黃天賜。吳春塗兩氏。組織宜蘭劇場株式會社。資金八萬圓。向州提出願書申請。上月二十八日已得許可。現已擇定敷地。在宜蘭驛前通(孔子廟前)近將著手工事。豫定明年夏初落成云。

林姓選舉

宜蘭追遠堂紛爭。因結和解後。照管理規程。于日前在宜蘭西門街該堂內。選舉宜蘭區(定員三十名)代議員。出席者約四百餘名。由管理人林以士氏。囑託選舉長林澤火氏。及立會人林彪年氏。外三名。依普選方法。由會員公選。開票結果當選代議員如左。林以士。林人和。林拱辰。林青雲。林心香。外二十五名。

李姓總會

宜蘭祭祀公業李火德公派下。布滿全蘭。計五百餘人。例於每十一月。開派下總會。去十五日在宜蘭郡北園庄壯二。舉行祭典。繼在乾門碧霞宮。開派下員總會。是日僅二十分間。一碍千圓。均照原案可決。設開懇親會云。

總代選期

郡下各街庄業佃會第一回總代。以本月滿任。依本會總代選舉規程。施行改選。各街庄區域內。有賃貸借地之選舉資格者。則地主。賃借人。及小作人。就街庄揭示板之公佈熟覽。希望投票。日程如左。

宜蘭街來十九日。礁溪庄十五日。十八日。頭圍庄。十七日。二十日。壯圍庄三十三日。二十六日。員山庄十五日。二十四日。

斗六

女給服毒

臺北市日新町一丁目三二番地戶主王旺之姪女王氏招治。年十七。現樹艷幟于斗六街靜鑾軒酒場。去十二日午後十二時頃。突起苦悶。家人知覺。急延聘仲嶌及陳海永兩醫師。急速治療。始知其服毒。蓋是日有遊客呼女侑酒。乃以細故衝突。再被鴇母責罵。故生厭世之念。而出此舉云。

害人損己

斗六郡莿桐庄番子四九九番地廖勇。年五十九。素與西螺街埤頭與二二二番地張明安。二十一。不睦。欲陷明安于罪。去九月二十八日。失去六十餘圓。又十月四日。又失去物品及現金二十八圓。俱正式提出盜難屆。後郡司法係。查究結果。甚有可疑。知係偽報。去十三日。廖勇即決。處分拘留十五天。以戒其後云。

北港

民廟落成

既報北港義民廟改築竣工落成式。去十三日。臺南州知事代理宮尾教育課長以下。官紳二百餘名參列。在新廟楔內。莊嚴舉行。繼在北港公會堂。開祝宴。其夜在該廟庭演唱梨園。參詣者。每日不計其數。極呈盛況云。

高雄

出入船舶

高雄港十一月中出入船舶。入港內國貿易船三十隻。外國貿易船二十一隻。沿岸線二十二隻。出港。內國貿易船。三十二隻。外國貿易船十八隻。沿岸線二十五隻。而外國船出入共一隻。入貨噸數。內地三萬七千二百三十五噸。外國二萬六百九十四噸。沿岸。三千三百五十噸。而出貨噸數。內地四萬二千八十七噸。外國。四千三百九十三噸。沿岸二千六百六十二噸。

競作褒賞

岡山郡楠梓庄。地主陳福册氏主倡之小作人競作會褒賞授與式。訂十七日午前九時。在自宅舉行。

澎湖

警界異動

例年警官異動。多在九十兩月間。者番乃於月初發表。異動者計十名。現已各赴任地視事。一般人民。大為關心云。

好雨知時

澎湖本廳下。例年於此月前後得雨。一般農夫。皆喜為來年豐收之前兆。以其雨後得以深耕。園泥浸透。較之下肥事半功倍。故近日一雨。雖不十分霑潤。而耕時得沒入犁云。

希種帶料

去月廳長熱心獎勵講習。製造資菜蔘糖。講習生成績良好。街庄別如左。

一等賞湖西庄一名獎金三圓。二等賞馬公街。白沙庄計二名。每名獎二圓。三等賞馬公街白沙庄各二名每名獎一圓。

他日擬就講習生教授。推廣各家庭婦女。以副業。則半歲不致徒閑。而家計又得補益。但製造原料。必用本島自產。方得便利。湖西庄當局。已立案提出於街庄長會議云。

鰮魚入網

本廳例年多至前。街庄各漁民。必有成群鰮魚。奔赴家網。去旬已見多入網者。祇如湖西撈獲。現於馬公魚市場者不少。得赴販場。則價十倍。普通每擔約在十三四圓左右。價亦不賤云。

清吟盛況

西瀛吟社員。於祝聖誕日。多集拱廟。良誠行禮。時微雨霽。各文士詩興勃發。即擬雨倡詩。題擬雨霽二字。體七律。韻一東。各熱心推敲。計呈脈錄。多至六十餘首。詞宗評選後。得元魁及落第者。均有興趣云。

詩壇

鷗起

東港 蕭宗郎

鷄聲喔々曉星明。殘柳數株淒又清。
隔一溪橋村外路。微茫海霧有人行。

七十八壽自敍 新莊 張德修

七十八年忙又忙。朝乾夕惕究靑箱。
身嚴圭璧瑕無染。業效岐黃術有方。
漸遠眼光知老境。初回淑氣愛新陽。
不登不惑行吾素。浩大皇恩詎敢忘。

神義君以詩見貺賦答 臺北 卓夢菴

自我移家碧潭村。惠然君肯來文軒。
有時我亦訪君去。雞黍暇日相溫存。
吾儕之交淡而已。不用紅粉銷人魂。
感時双鬢漸微白。浮生碌々徒波奔。
覿其所由視所以。市虎勿信三人言。
答詩君應一笑肯。夜對寒月傾金樽。

英美滙水 十五日

英美滙水	三弗二八仙二分一

金塊行情 十五日

上海金塊	八〇八兩

銀塊行情 十五日

倫敦現物	一七片八分一
同 先物	一七片一六分三
紐育現物	二五仙一三
同 先物	二六仙四五

對外滙水 十五日臺銀調

倫敦電信賣	一志二片一六分一五
紐育 同	二〇弗八分三
孟買 同	八二留比
新嘉坡 同	一八七西
爪哇 同	五一圓
馬尼剌 同	二四五圓
上海(參着賣)	一七一兩二二分
(同着賣)	一〇四圓
漢口參着賣	六七兩二分一
福州 同	一〇四圓
廈門 同	一〇四圓
汕頭 同	一〇四圓
香港 同	一〇四圓
廣東 同	一〇八圓

廣告

淋病 治療及性病豫防 絕對有權威

撒艮溫銀

健我兒

本劑乃前東京吉原病院長佐藤榮先生。十餘年間。由多數患者實驗研究。完成發表之新銀劑。既經多數專門家臨床實驗。證治淋病最重要點之殺菌、消炎三作用最強的確。治癒期間。得以極度短縮。此點不許他藥追從。而殺菌力強烈。使用少許。即〇、五乃至〇、八瓦(如採布於腋與油紙)。使用一回。其效顯著。如洗滌插入藥等。藥液無與淋菌送入後部之虞。故絕不誘發睪丸炎及輸卵管炎等。反有豫防此等之作用。此乃本劑最重要點。又本劑用於性病豫防。豫防殺菌力強烈。並事後數時間使之使用。亦可絕對期待其作用也。

有權威之博士。著作淋疾患者須知之自宅療法必要智識。日常手當。養生等。名曰「淋疾及其治療」。及文獻其他臨者有益良書。今回奉送。不取分文。希至急以葉書直接向發賣元請求也。

價
二〇瓦入(約五日分)三円六十錢
五〇瓦入(約十二日分)七円
八〇瓦入(約二十日分)十円

東京市芝區三田四國町 電話三田一六八五
日東藥化學研究所
全國有名藥店販賣之

E8-3